EPSON

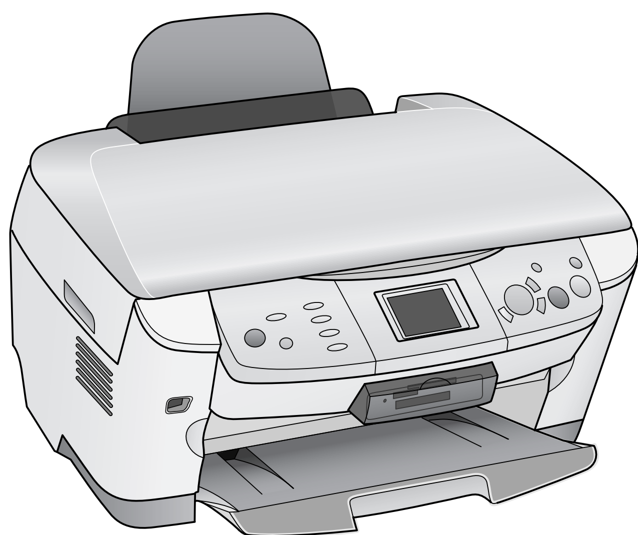
Colorio

PM-A850

基本操作ガイド

基本的な使い方を説明しています。

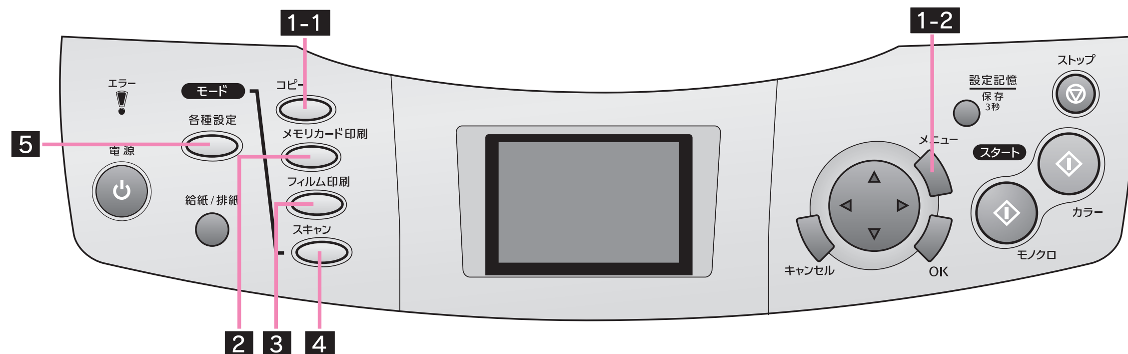
本書の内容



── 本書は製品の近くに置いてご活用ください。──

4048130-01
C01

操作パネルの設定項目一覧



1-1 コピーボタン

標準コピー
枚数 1
固定倍率 等倍
任意倍率 100%
用紙タイプ 普通紙
用紙サイズ A4
品質 速い

枚数

1～99

固定倍率

等倍/オートフィット/A4→ハガキ/
2L判→ハガキ/L判→ハガキ/
L判→ハガキ上半分/L判→2L判/2L判→A4/
ハガキ→A4/L判→A4/L判→六切/六切→L判

任意倍率

25%～400%（1%刻み）

用紙タイプ

普通紙/スーパーファイン紙/写真用紙/光沢紙/
フォトマット紙/シール/官製IJハガキ/
官製ハガキ/光沢名刺カード/アイロン

用紙サイズ

A4/L判/2L判/ハガキ/B5/ハガキ上半分/六切

品質

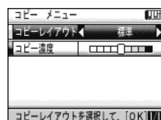
エコノミー/速い/きれい/フォト

退色復元

ON/ OFF

1-2 メニューボタン

コピーモード時に、以下の設定ができます。



コピーレイアウト

標準/フチなし/ギリギリ/
リピートコピー自動/リピートコピー4/
リピートコピー9/リピートコピー16/
リピートコピー名刺/ 2アップ/ 4アップ/
ポスター4/ポスター9/ポスター16/
写真コピー（L判）/写真コピー（2L判）/
ミラーコピー/ミニフォトシール

コピー濃度

◁ □□□□▥■■■■ ▷

2 メモリカード印刷ボタン

メモリカード印刷メニュー
L判印刷 選んで印刷
カスタム印刷
オーダーシート
ズーム印刷
全インデックス印刷
メニューを選んで、[OK] ボタンを 1/2

L判印刷

選んで印刷/すべて印刷/範囲印刷/DPOF

カスタム印刷

選んで印刷/すべて印刷/範囲印刷/DPOF/
P.I.F.一覧印刷

オーダーシート

ズーム印刷

全インデックス印刷

バックアップ

メモリカード印刷時の印刷設定

用紙タイプ

普通紙/写真用紙/光沢紙/
フォトマット紙/シール/
官製IJハガキ/官製ハガキ/
光沢名刺カード/アイロン

用紙サイズ

A4/L判/2L判/ハガキ/六切

レイアウト

1面フチなし/1面フチあり/
1面-上半分/2面/4面/8面/
20面/80面/シール16面/
名刺8面/P.I.F.xxxx

画質

高速/高画質/最高画質

フィルター

なし/セピア

自動調整

P.I.M./オートフォトファイン/
Exif/なし

携帯写真印刷

する/しない

明るさ調整

より明るく/明るく/なし/
暗く/より暗く

コントラスト

より強く/強く/なし

シャープネス

より硬く/硬く/なし/
柔らかく/より柔らかく

鮮やかさ調整

より鮮やか/鮮やか/なし/
くすんだ/よりくすんだ

日付印刷

しない/yyyy.mm.dd/
mm.dd.yyyy/dd.mm.yyyy

時刻印刷

しない/12時間/24時間

撮影情報印刷

する/しない

トリミング

する/しない

双方向印刷

する/しない

シール上下

−2.5mm～＋2.5mm
（0.5単位）

シール左右

−2.5mm～＋2.5mm
（0.5単位）

3 フィルム印刷ボタン

フィルム印刷メニュー
L判印刷
カスタム印刷
ズーム印刷
メモリに保存
フィルムスキャンユニットにフィルム 1/1

L判印刷

カスタム印刷

ズーム印刷

メモリに保存

フィルム印刷時の設定

スキャン原稿

カラーネガフィルム/カラーポジフィルム(ストリップ)/
カラーポジフィルム(マウント)/モノクロネガフィルム

用紙タイプ

普通紙/写真用紙/光沢紙/
フォトマット紙/
官製IJハガキ/官製ハガキ

用紙サイズ

A4/L判/2L判/ハガキ/六切

画質

高速/高画質

退色復元

OFF/ON

レイアウト

フチなし/フチあり

4 スキャンボタン

スキャンメニュー
Scan to メモリ
Scan to PC
Scan to Eメール
Scan to Web
メニューを選んで、[OK] ボタンを 1/1

Scan to メモリ

Scan to PC

Scan to Eメール

Scan to Web

スキャン時の設定

スキャン範囲

自動キリトリ/最大範囲

原稿

グラフィック/テキスト

品質

ふつう/きれい/フォト

5 各種設定ボタン

液晶コントラスト調整 / ヘッドクリーニング / ノズルチェック / インク残量 / インクカートリッジ交換 / ギャップ調整 / BT本体番号設定 / BT通信モード / BT暗号化 / BT/IrDAパスキー設定 / BTデバイスアドレス表示 / ダイレクト印刷イメージ設定 / ダイレクト印刷ドキュメント設定

※設定値の組み合わせによっては、表示されない（設定できない）項目や設定値があります。

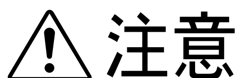
ご使用の前にお読みください



- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		**この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。**
	この記号は、分解禁止を示しています。		**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

設置上のご注意

本機は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水 平		10〜35℃ 20〜80%

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
  本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 「本機底面より小さな台」の上には設置しないでください。
  本機底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ず本体より広い平らな面の上に、本機底面の脚が確実に載るように設置してください。







アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください。
火災・感電の原因となります。



⚠注意	
	不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いたところなど）や小さなお子さまの手の届くところ、他の機械の振動が伝わるところなどには設置、保管しないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光のあたる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。 感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い場所 • じゅうたんや布団の上 壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。 また、毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。

電源に関するご注意

⚠警告	
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
	添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。また、添付されている電源コードを、他の機器に使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
	表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。また、電源コードのたこ足配線はしないでください。 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。家庭用コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。 100V以外
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源コードが破損したら、販売店または修理窓口にご相談ください。 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 • 電源はホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



⚠注意	**電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。** 電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。	
	電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	
	各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。	

使用上のご注意

⚠警告	**煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。 すぐに電源ボタンを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。	
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	通風口などの開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。	
	（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。	
⚠注意	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。	
	本製品を保管 / 輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。	
	本製品を移動する場合は、安全のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意	**インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。** 目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。	
	インクカートリッジを分解しないでください。	
	インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。	
	インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。	

メモリカード使用時のご注意

本製品では、メモリカードからの直接印刷や、メモリカードへの画像の保存などができます。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピュータ、その他の機器へのデータ転送が正常に行えなかった場合、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償致しかねます。

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、メモリカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

本書のもくじ

コピーする

メモリカードから印刷する

本書のもくじ（つづき）

フィルムから焼き増しする

プリンタやスキャナの使い方

こんなこともできます

メンテナンス

困ったときは

付録

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

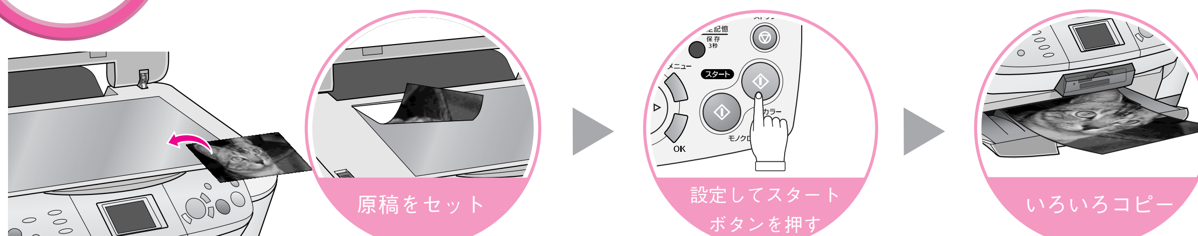
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。
 ポイント	お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）、知っておいていただきたいことを記載しています。		関連した内容の参照ページを示しています。

本機でできること

POINT 1 コピー

手軽に美しく！簡単操作でカラーコピー

コンピュータと接続しなくても、スピーディにカラーコピーが楽しめます。
用途を広げる各種コピー機能をご用意しました。



標準コピー



フチなしコピー



ギリギリコピー



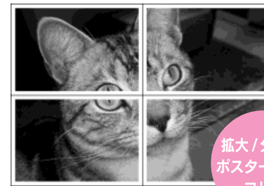
リピートコピー



2アップ/4アップコピー



ポスターコピー



写真コピー



ミラーコピー



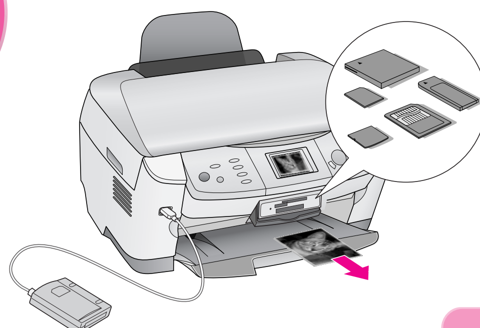
ミニフォトシール



☞「コピーする」15 ページ

POINT 2 メモリカード印刷

メモリカードから写真プリント



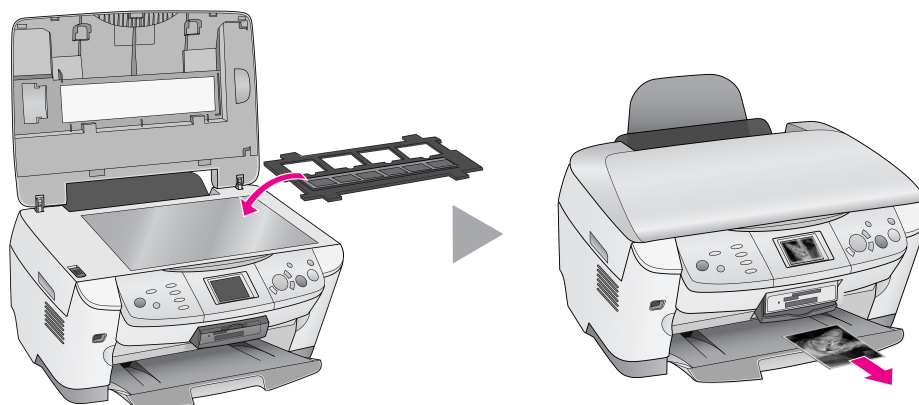
メモリカードの写真を液晶ディスプレイで確認して写真プリントできます。また、本機正面のコネクタに接続した外部機器（本機でバックアップしたデータのみ）からも写真プリントできます。

☞「メモリカードから印刷する」25 ページ

POINT 3
フィルム
印刷

フィルムから焼き増し

フィルムを本機で読み込んで、液晶ディスプレイで確認し、焼き増しプリントができます。



「フィルムから焼き増しする」37 ページ

POINT 4
メモリカード
保存

原稿をメモリカードに保存

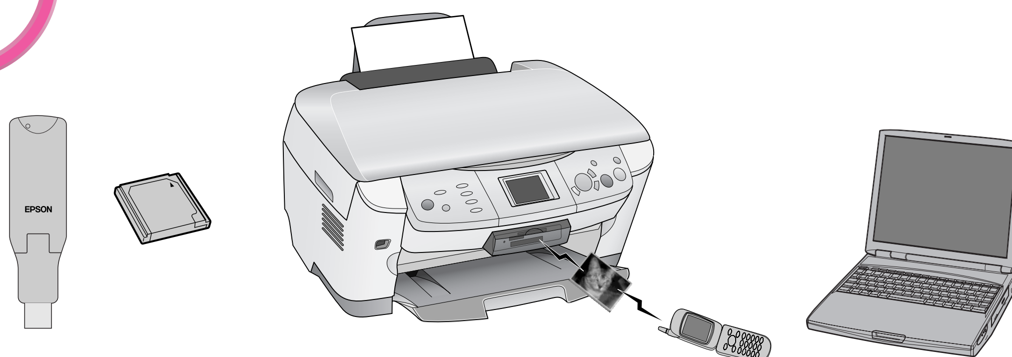
コンピュータに接続しなくても、写真や原稿、フィルムを本機で読み込んで、メモリカードに保存することができます。
本機をコンピュータに接続すれば、メモリカードリーダー/ライターとして利用でき、メモリカードに保存した写真や原稿を確認することができます。

「写真や雑誌などの原稿をメモリカードに保存」50 ページ

POINT 5
ワイヤレス
印刷

携帯電話やデジタルカメラなどからワイヤレス印刷

赤外線通信カード（別売）やBluetooth ユニット（別売）でワイヤレス印刷ができます。



「ワイヤレス印刷する（Bluetooth ユニット）」53 ページ

「携帯電話からワイヤレス印刷する（赤外線通信カード）」55 ページ

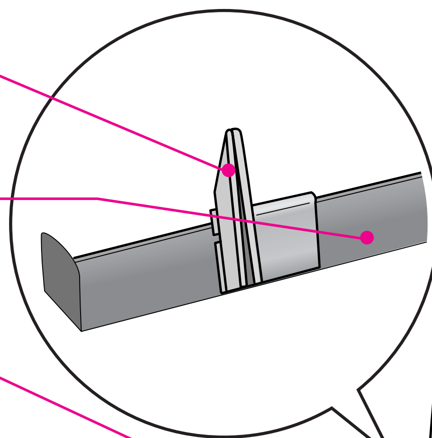
POINT 6
プリンタ/
スキャナ

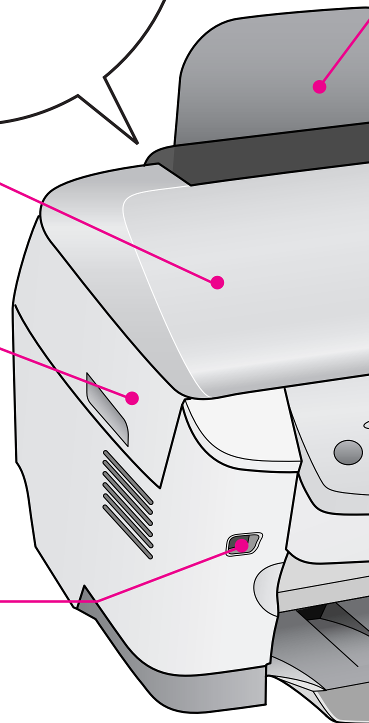
高画質プリンタと高性能スキャナ

コンピュータから簡単に高画質印刷ができます。また、EPSON Scan で簡単に画像をコンピュータに取り込むことができます。

「プリンタやスキャナの使い方」44 ページ

各部の名称と働き





エッジガイド

用紙が横にずれないようにします。用紙を給紙口カバー右側の突起に沿わせてセットしてから用紙サポート側に倒し、左側のエッジガイドをつまむように持ち用紙の側面に軽く合わせます。

オートシートフィーダ

セットした用紙を自動的に連続して給紙します。

原稿カバー

コピーやスキャナで原稿を読み取るときに開けて、原稿をセットします。通常は原稿をセットした後、閉じて外部の光をさえぎります。厚い本や原稿台よりも大きな原稿をセットするときは、取り外すこともできます。

スキャナユニット

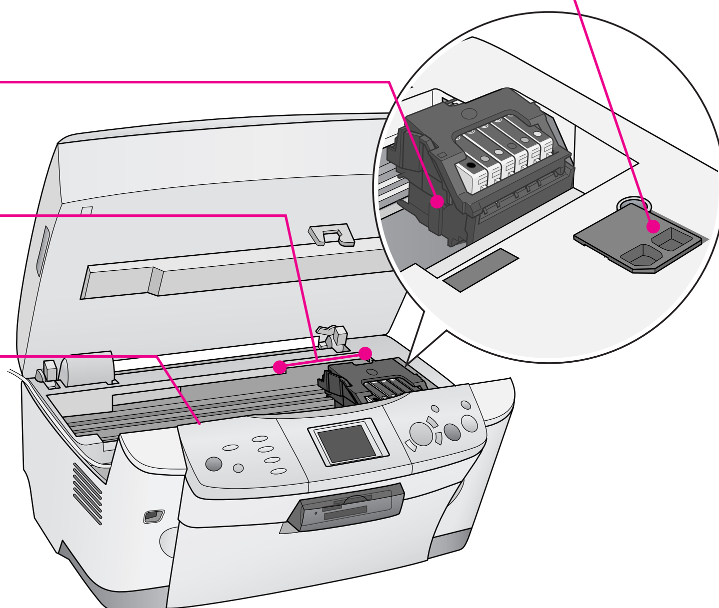
インクカートリッジの取り付けや交換時、用紙が詰まったときなどに開けます。

注 意

スキャナユニットを開いているときは、印刷を実行したり、原稿カバーを開けたりしないでください。また、画像の取り込み中やコピー中はスキャナユニットを開けないでください。不具合や故障の原因となります。

外部機器 /Bluetooth ユニット接続コネクタ

外部機器（CD-R ドライブ /MO ドライブなど）や、デジタルカメラからの USB ケーブル、 Bluetooth ユニットなどを接続するコネクタです。



固定具（プリントヘッド用）の収納場所

本機の輸送用のプリントヘッド固定具を収納しておきます。再輸送時には取り付けてください。

プリントヘッド（ノズル）

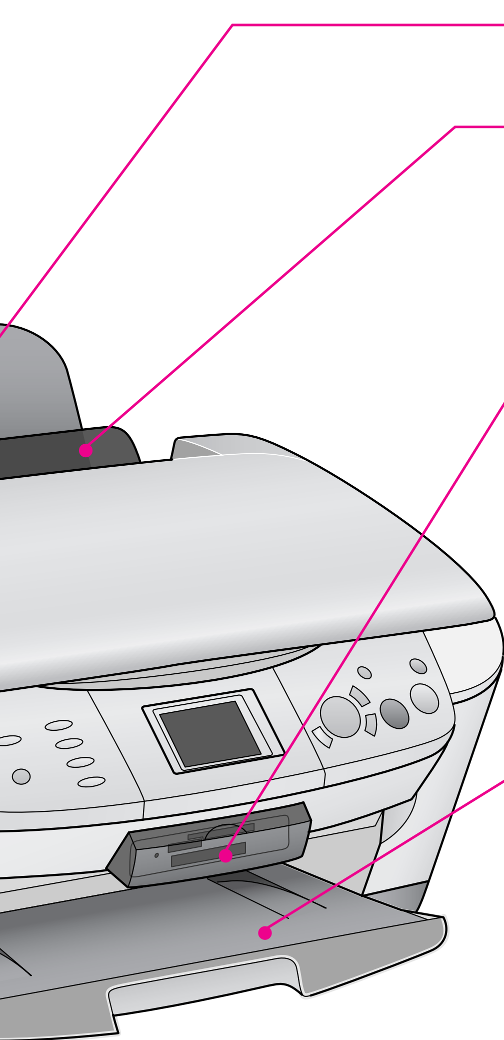
インクを用紙に吐出する部分です。外からは見えません。

インクカートリッジ交換位置

インクカートリッジの取り付け時や交換時には、プリントヘッドがこの位置に移動します。

インク吸収材（内部）

四辺フチなし印刷時に、はみ出したインクを吸収します。内部に付いたインク（黄、赤、黒など）はふき取らずに、そのままお使いください。

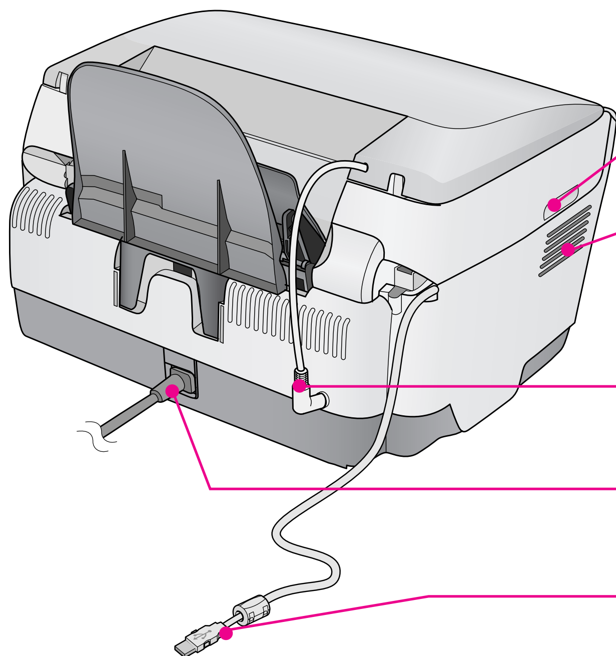


用紙サポート
印刷するための用紙を支えます。

給紙口カバー
本体内部に異物が入るのを防ぐカバーです。

メモリカードスロット
メモリカードを差し込むスロットです。セット可能なメモリカードについては、以下のページを参照してください。
本書 25 ページ「メモリカード・外部機器のセット」

排紙トレイ
排出された用紙を保持します。



取手
スキャナユニットを開けるときに手をかけます。

通風口
本機の過熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。設置の際には、通風口をふさがないようにしてください。また通風口のそばには物を置かないでください。

フィルムスキャンユニット用ケーブル/コネクタ
フィルムを取り込むときに接続します。

電源コード
AC100V の電源に接続します。

USB インターフェイスケーブル
コンピュータに接続する標準装備の USB ケーブルです。
使用しない場合は、取り外すことができます。
本書 67 ページ「USB ケーブルの取り外し」

各部の名称と働き（つづき）

保護マット

- 写真や書類など（反射原稿※といいます）を取り込む場合は、必ず取り付けてください。
  ※光を反射する原稿
- ネガフィルムやポジフィルムなど（透過原稿といいます）を取り込む場合は、取り外します。

原点マーク

キャリッジ（内部）

原稿を照射する蛍光ランプと、反射した光を読み取るセンサが付いていて、取り込み時に移動します。
取り込み前のキャリッジの待機位置（左端）をホームポジションといいます。

固定レバー（輸送用）

輸送時にキャリッジが動かないように固定するためのレバーです。

使用するときは、固定レバーを解除（図の位置）にします。

各種設定 ボタン

以下の詳細を確認・設定できます。

- 液晶コントラスト調整
- ヘッドクリーニング
- ノズルチェック
- インク残量
- インクカートリッジ交換
- ギャップ調整
- オプション類の設定

エラーランプ

本機がエラー状態のときに点灯してお知らせします。エラーの詳細は液晶ディスプレイのメッセージで確認できます。

電源 ボタン

本機の電源をオン/オフします。

給紙/排紙 ボタン

オートシートフィーダにセットされている用紙を給紙/排紙します。

エラー
モード
各種設定
電源
給紙/排紙
コピー
メモリカード印刷
フィルム印刷
スキャン

コピー ボタン

原稿台にセットした原稿をコピーするモードにします。

メモリカード印刷 ボタン

メモリカードに収録されている写真を印刷するモードにします。

フィルム印刷 ボタン

フィルムスキャンユニットにセットしたフィルムから写真を印刷するモードにします。

スキャン ボタン

原稿台にセットした原稿を取り込むモードにします。

原稿台

原稿の取り込みたい面を下にして置きます。原稿のセット位置を示す原点マークと、原稿の大きさを示すスケールが付いています。

液晶ディスプレイ

選択している写真や各設定を表示します。
5分以上操作しないと、スクリーンセーバーが起動します。キーまたはボタン（電源ボタンを除く）を押したり、メモリカードの抜き差しをすると、元の画面に戻ります。

十字キー

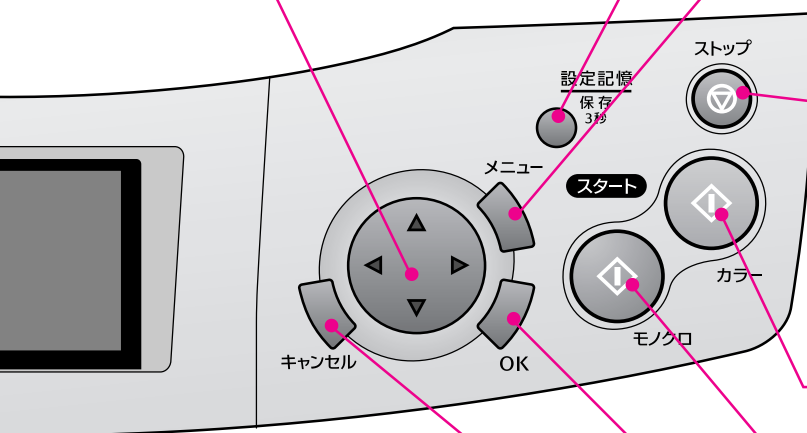
項目や設定値を選択するときなどに使用します。

設定記憶 ボタン

よく使うコピーモードの設定（枚数以外）を3秒押すことで記憶します。記憶した設定を呼び出すには、このボタンを3秒未満押します。
記憶できる設定は1件のみです。

メニュー ボタン

コピーモードのときは、コピーレイアウトやコピー濃度の設定画面を表示します。
他のモードのときは、メニュー画面に戻ります。
本書22ページ「コピーの設定を変更する」



ストップ ボタン

本機の状態により、次のように機能します。

- 印刷、スキャン中：動作を中止して、メニュー画面に戻ります。
- コンピュータから印刷中：印刷を中止して用紙を排紙します。※

※詳細については「プリンタ・スキャナ操作ガイド」（電子マニュアル）の「印刷の中止方法」をご覧ください。

カラー ボタン

カラー印刷をします。

モノクロ ボタン

モノクロ印刷をします。

OK ボタン

変更した設定を有効にします。

キャンセル ボタン

操作パネルでの操作をキャンセルします。

MEMO

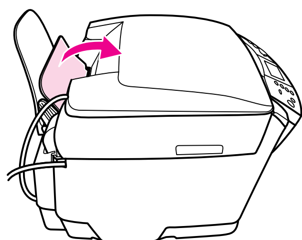
コピーする

まずは用紙をセットしましょう

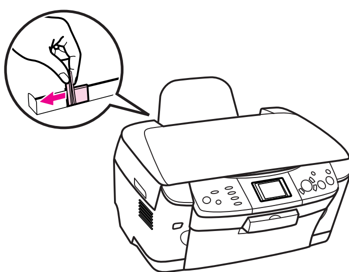
ポイント

コピー機として使用する場合は、一部の用紙が使用できません（封筒・往復ハガキなど）。
使用できる用紙種類の詳細については、以下のページを参照してください。
本書 86 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

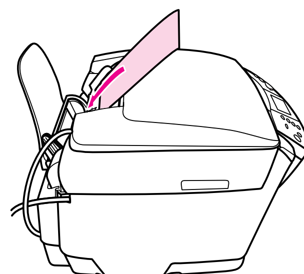
1 給紙口カバーを手前に起こします。



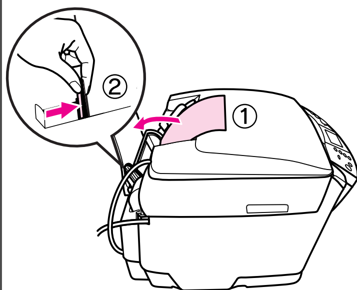
2 エッジガイドを左端に動かします。



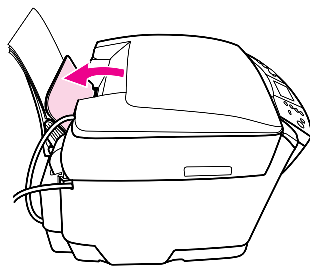
3 用紙を給紙口カバー右側の突起に沿わせてセットします。



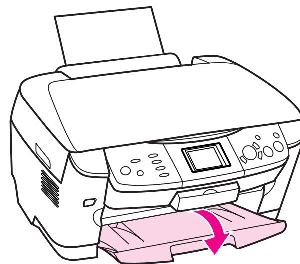
4 用紙を後ろに倒して、エッジガイドを用紙に合わせます。



5 給紙口カバーを後ろに倒します。

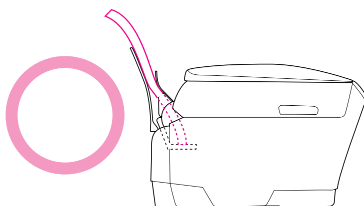


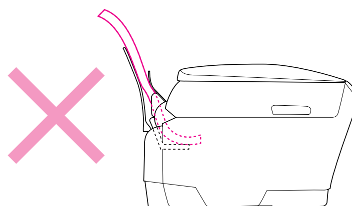
6 排紙トレイを前に倒します。



注 意

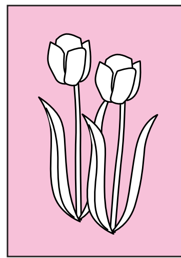
用紙先端を押し込まないでください（上からのぞいたときに、用紙先端の見える状態が正しいセット位置です）。
用紙先端が奥に入りすぎると故障の原因になります。





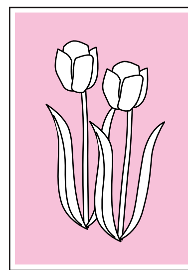
基本のコピー（A4 普通紙にコピーする）

原稿をセット



コピー ▷

コピー結果



1 用紙をセットします

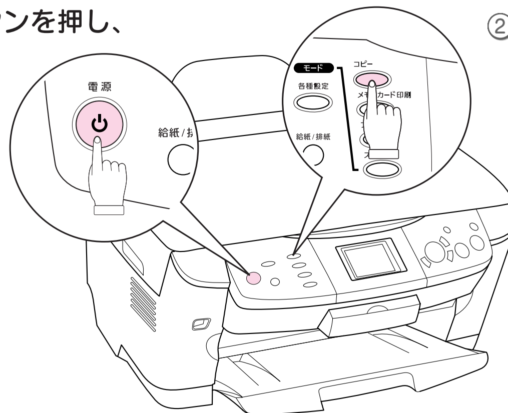
本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

本書 86 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

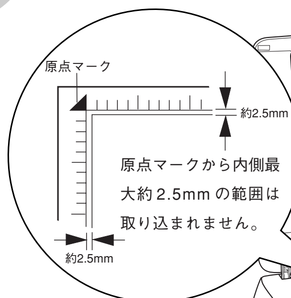
2 電源をオンにして、コピー ボタンを押します

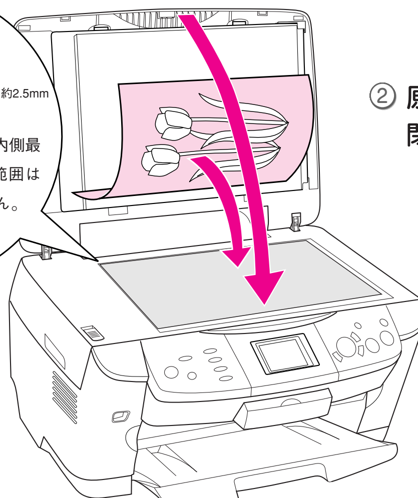
① 電源 ボタンを押し、

② コピー ボタンを押して、ボタンを点灯させます。



3 A4 サイズの原稿をセットします





① 左上に原稿の隅を合わせて置き、

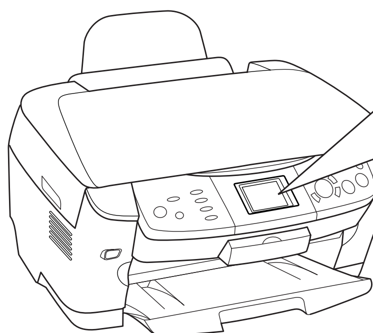
② 原稿カバーを静かに閉じます。

「原稿のセット方法」23 ページ 1 番へ

注意

原稿カバーは、無理に後ろに倒さないようにしてください。

4 操作パネルの設定を確認します



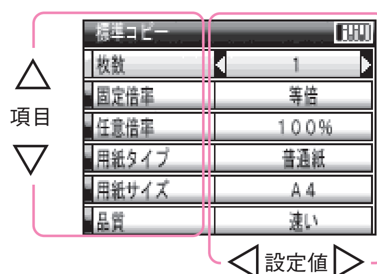
パネルは以下のように表示されます。
（以下はお買い上げ後、初めて電源をオンにしたときに表示される画面です。）

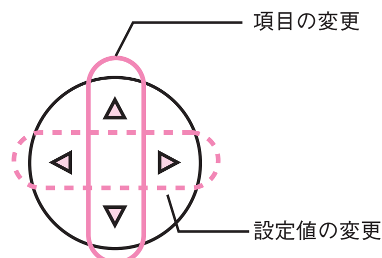
標準コピー	
枚数	1
固定倍率	等倍
任意倍率	100%
用紙タイプ	普通紙
用紙サイズ	A4
品質	速い

ポイント

設定を変えるには

＜コピーの設定の変更： **本書 22 ページ「コピーの設定を変更する」** **＞**
コピー時の設定を変えることができます。



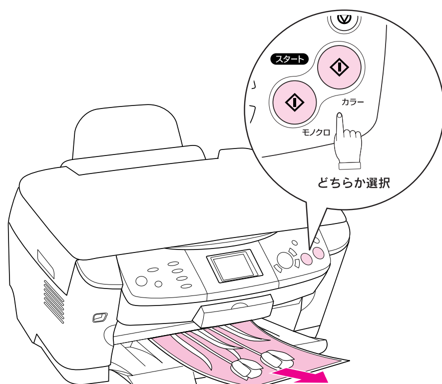


＜コピーレイアウトの変更＞
[メニュー]ボタンを押すと、コピーの種類を変えることができます。
本書 18 ページ「いろいろなコピー方法」

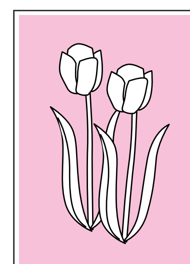
用紙などの設定は、コピーレイアウトを変更すると、初期値に戻ります。はじめにコピーレイアウトを設定してから、用紙タイプや品質などのコピー設定を行ってください。

5 コピーを実行します

コピーが終了するまで、原稿カバーを開けないでください。



① [カラー] か [モノクロ] ボタンを押します。



コピー完了

「専用紙へのコピー」23 ページ 2 番へ
「コピー中のポイント」23 ページ 3 番へ

いろいろなコピー方法

コピーレイアウトを切り替える

コピーの種類を切り替えることができます。液晶パネルの説明をご覧になり、コピー方法を選んでください。
「標準」「フチなし」以外は、コピーレイアウトを選択後、OKボタンを押すと説明画面が表示されます。

コピー メニュー
コピーレイアウト 標準

コピー メニュー
コピーレイアウト フチなし

操作方法 19 ページ

ギリギリコピー
原稿をフチが 1.5mmで 四辺ギリギリまで コピーします。
キャンセル OK

操作方法 19 ページ

リピートコピー 自動
原稿を等倍で 用紙にあわせ、 レイアウトして コピーします。
キャンセル OK

操作方法 19 ページ

リピートコピー 4
原稿を用紙に 4面レイアウト してコピーします。
キャンセル OK

操作方法 19 ページ

リピートコピー 9
原稿を用紙に 9面レイアウト してコピーします。
キャンセル OK

操作方法 19 ページ

リピートコピー 16
原稿を用紙に 16面レイアウト してコピーします。
キャンセル OK

操作方法 19 ページ

リピートコピー 名刺
原稿を用紙に あわせ、 レイアウトして コピーします。
キャンセル OK

操作方法 19 ページ

2アップコピー
2枚の原稿を 1枚の用紙に レイアウトして コピーします
キャンセル OK

操作方法 20 ページ

4アップコピー
4枚の原稿を 1枚の用紙に レイアウトして コピーします
キャンセル OK

操作方法 20 ページ

ポスターコピー 4
原稿を用紙に 4枚レイアウト してコピーします
キャンセル OK

操作方法 20 ページ

ポスターコピー 9
原稿を用紙に 9枚レイアウト してコピーします
キャンセル OK

操作方法 20 ページ

ポスターコピー 16
原稿を用紙に 16枚レイアウト してコピーします
キャンセル OK

操作方法 20 ページ

写真コピー（L判）
1cm以上隙間 を開け、3枚ま でまとめて コピーできます
キャンセル OK

操作方法 21 ページ

写真コピー（2L判）
1cm以上隙間 を開け、2枚ま でまとめて コピーできます
キャンセル OK

操作方法 21 ページ

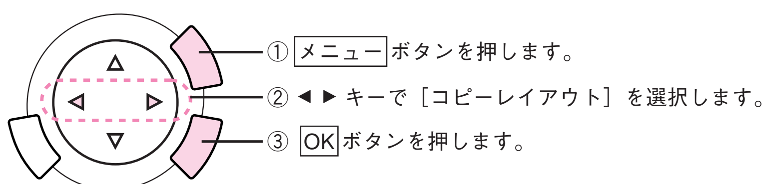
ミラーコピー
原稿を 左右反転させて コピーします
キャンセル OK

操作方法 21 ページ

ミニフォトシールコピー
原稿をミニフォト シールに 16面レイアウト してコピーします。
キャンセル OK

操作方法 21 ページ

操作方法



「コピーレイアウトを切り替えるときのポイント」23 ページ 4 番へ



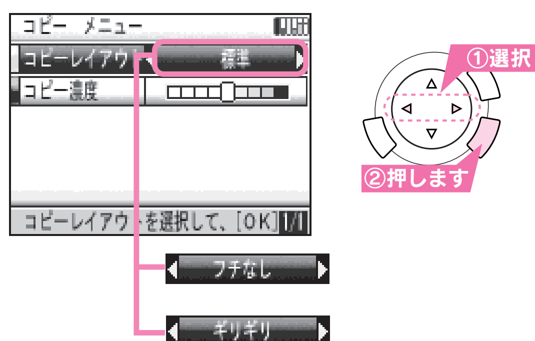
標準 / フチなし / ギリギリコピー

余白を変更（フチなし / あり）します。

「原稿のセット方法」23 ページ 1 番へ

1. メニュー ボタンを押して［コピーメニュー］を表示させます。

2. ◀ ▶ キーでコピーレイアウトを選択して、OK ボタンを押します。



「フチなしコピーのポイント」24 ページ 5 番へ

3. ［ギリギリ］を選択した場合は、表示される説明画面を確認して、OK ボタンを押します。

4. コピーの詳細を設定します。

本書 22 ページ「コピーの設定を変更する」

5. カラー か モノクロ ボタンを押します。
コピー結果が印刷されます。

リピートコピー自動 /4/9/16/ 名刺

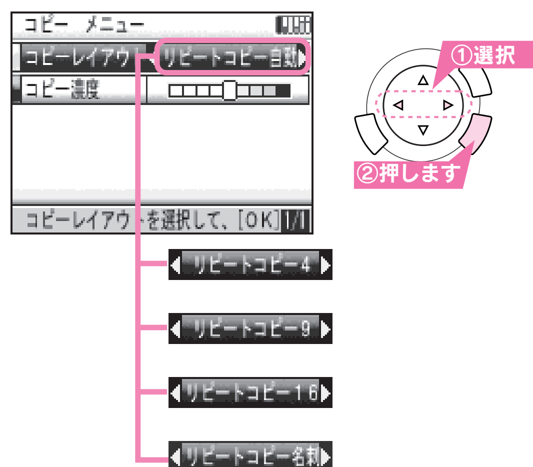
一枚の用紙に同じ原稿をたくさんコピーします。

リピートコピー名刺は、エプソン製専用紙「フォト光沢名刺カード」にコピーする設定となります。

「原稿のセット方法」23 ページ 1 番へ

1. メニュー ボタンを押して［コピーメニュー］を表示させます。

2. ◀ ▶ キーでコピーレイアウトを選択して、OK ボタンを押します。



3. 表示されるコピーレイアウトの説明画面を確認して、OK ボタンを押します。

4. コピーの詳細を設定します。

本書 22 ページ「コピーの設定を変更する」

5. カラー か モノクロ ボタンを押します。
コピー結果が印刷されます。

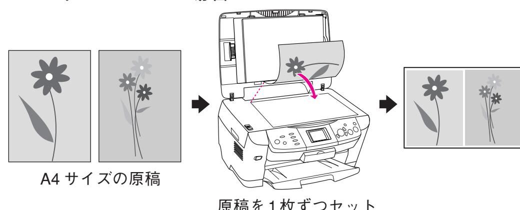
いろいろなコピー方法（つづき）

2アップ/4アップコピー

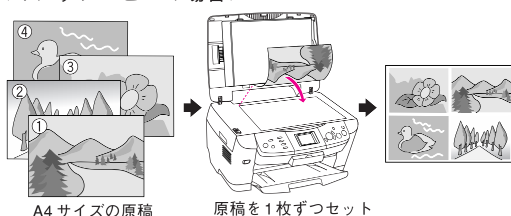
1枚の用紙に2面または4面割り付けてコピーします。

用紙サイズ：A4のみ

＜2アップコピーの場合＞


A4サイズの原稿
原稿を1枚ずつセット

＜4アップコピーの場合＞

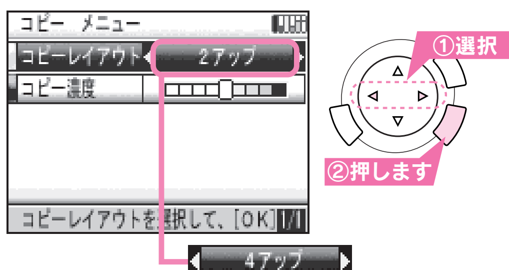


A4サイズの原稿
原稿を1枚ずつセット

☞「原稿のセット方法」23ページ 1 番へ

1 メニュー ボタンを押して［コピーメニュー］を表示させます。

2 ◀ ▶ キーでコピーレイアウトを選択し、［2アップ］または［4アップ］を選択して、OK ボタンを押します。



3 表示されるコピーレイアウトの説明画面を確認して、OK ボタンを押します。

4 コピーの詳細を設定します。

☞本書22ページ「コピーの設定を変更する」

5 カラー か モノクロ ボタンを押します。
1枚目の原稿の読み取りが実行されます。

6 メッセージが表示されたら、2枚目の原稿をセットして、カラー か モノクロ ボタンを押します。
1枚目で カラー ボタンを押したときは、2枚目以降も カラー ボタンを押してください。
4アップコピーの場合は、この動作を後2回繰り返します。

ポスター4/9/16コピー

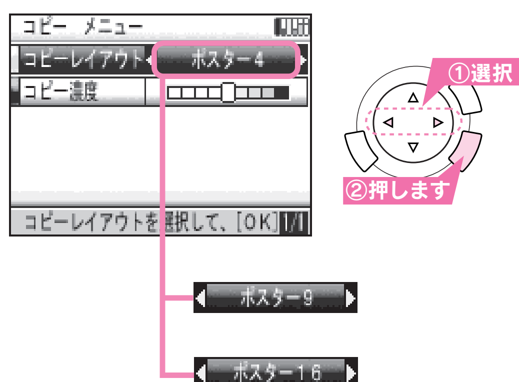
ポスターサイズに拡大します。

用紙サイズ：A4のみ

☞「原稿のセット方法」23ページ 1 番へ

1 メニュー ボタンを押して［コピーメニュー］を表示させます。

2 ◀ ▶ キーでコピーレイアウトを選択して、OK ボタンを押します。



ポイント

ポスターの大きさによって、A4サイズの用紙が複数枚必要です。
ポスター－4：4枚　ポスター－9：9枚　ポスター－16：16枚

3 表示されるコピーレイアウトの説明画面を確認して、OK ボタンを押します。

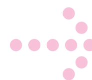
4 コピーの詳細を設定します。

☞本書22ページ「コピーの設定を変更する」

5 カラー か モノクロ ボタンを押します。
指定の枚数に分割されて、拡大印刷されます。

6 用紙を貼り合わせます。

☞「貼り合わせ手順」24ページ 8 番へ



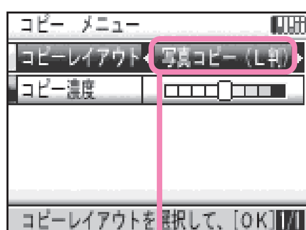
写真コピー（L 判 /2L 判）

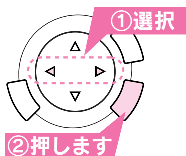
写真を複数枚セットして、まとめてコピーします。

「原稿のセット方法」23 ページ 1 番へ

1 メニュー ボタンを押して［コピーメニュー］を表示させます。

2 ◀ ▶ キーで［写真コピー（L 判）］または［写真コピー（2L 判）］のどちらかを選択して、OK ボタンを押します。

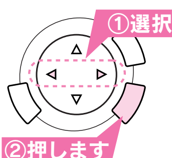




3 表示される説明画面を確認して、OK ボタンを押します。

4 ［印刷枚数］と［退色復元］を設定します。





ポイント

退色復元とは、昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真を元の色に戻す機能です。
カラー写真のみ有効です。モノクロ写真には使用できません。

5 カラー か モノクロ ボタンを押します。

6 表示される画面で、読み取ることができた写真枚数を確認して、OK ボタンを押します。

セットした枚数と一致しない場合は、キャンセル ボタンを押して設定し直すこともできます。

ミラーコピー

原稿を左右反転して印刷します。
反転コピーしたアイロンプリントペーパーを T シャツなどに転写すると、原稿と同じ向きになります。

「ミラーコピーについて」24 ページ 6 番へ
「原稿のセット方法」23 ページ 1 番へ

用紙種類：普通紙・アイロンプリントペーパーのみ

1 メニュー ボタンを押して［コピーメニュー］を表示させます。

2 ◀ ▶ キーで［ミラーコピー］を選択して、OK ボタンを押します。

3 表示される説明画面を確認して、OK ボタンを押します。

4 コピーの詳細を設定します。

本書 22 ページ「コピーの設定を変更する」

5 カラー か モノクロ ボタンを押します。

コピー結果が印刷されます。

ミニフォトシールコピー

小さなシールを作ります。

用紙種類：ミニフォトシールのみ
原稿サイズ：L 判（89 × 127mm）以下

「原稿のセット方法」23 ページ 1 番へ

1 メニュー ボタンを押して［コピーメニュー］を表示させます。

2 ◀ ▶ キーで［ミニフォトシールコピー］を選択して、OK ボタンを押します。

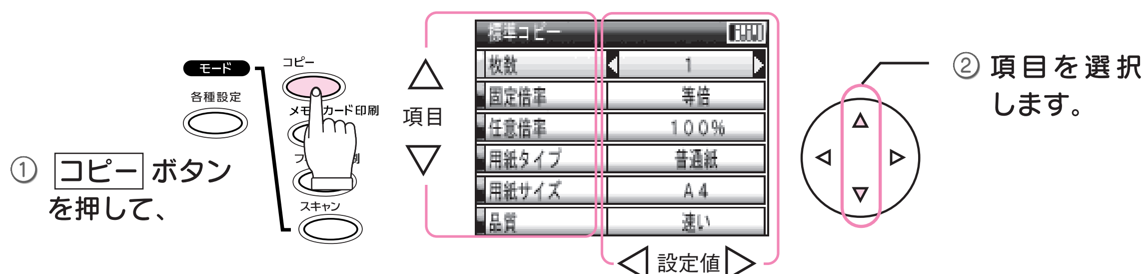
3 表示されるコピーレイアウトの説明画面を確認して、OK ボタンを押します。

4 コピーの詳細を設定します。

5 カラー か モノクロ ボタンを押します。

コピー結果が印刷されます。

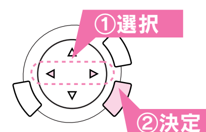
コピーの設定を変更する



設定値の組み合わせによっては、表示されない（設定できない）項目や設定値があります。

＜枚数＞コピー枚数を変更する

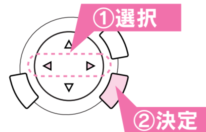
コピーする枚数を設定します。
設定値：1～99



＜固定倍率＞拡大/縮小コピーをする

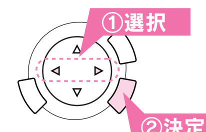
「固定倍率について」24ページ 7番へ

倍率を変更することができます。
設定値：等倍/オートフィット/A4→ハガキ/2L判→ハガキ/
L判→ハガキ/L判→ハガキ上半分/L判→2L判/
2L判→A4/ハガキ→A4/L判→A4/L判→六切/六切→L判



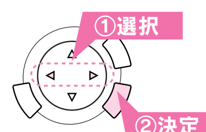
＜任意倍率＞拡大/縮小コピーをする

お好きな倍率を設定できます。
設定値：25～400%（1%刻み）



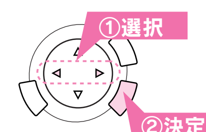
＜用紙タイプ＞セットした用紙の種類を変更する

本機のオートシートフィーダにセットした用紙の種類に
設定を合わせると、きれいにコピーできます。
設定値：普通紙/スーパーファイン紙/写真用紙/光沢紙/
フォトマット紙/シール/官製IJハガキ/官製ハガキ/
光沢名刺カード/アイロン



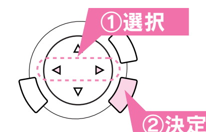
＜用紙サイズ＞セットした用紙のサイズを変更する

違うサイズの用紙をオートシートフィーダにセットし
たときに変更します。
設定値：A4/L判/2L判/ハガキ/B5/ハガキ上半分/六切



＜品質＞コピー品質を変更する

コピー品質を設定します。
ただし、エコノミー ＜ 速い ＜ きれい ＜ フォト
の順番で印刷速度が遅くなります。
設定値：エコノミー/速い/きれい/フォト

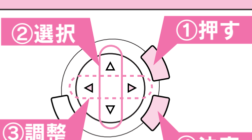


＜退色復元＞色あせた写真を復元する（写真コピー（L判/2L判）のときのみ）

カラー写真で、昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真を元の色に戻します。
設定値：ON/OFF

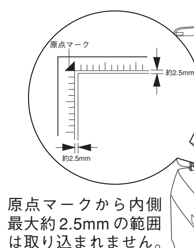
＜濃度＞濃度を変更する

コピー濃度を調整できます。
退色復元が［ON］の時は、設定が無効になります。



コピー時の注意・ヒント

1 原稿のセット方法

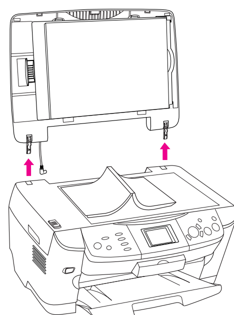


原点マークから内側最大約2.5mm の範囲は取り込まれません。

① 左上に原稿の隅を合わせて置き、

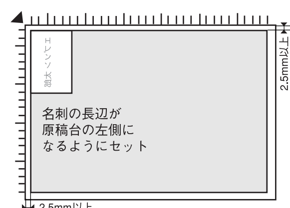
② 原稿カバーを静かに閉じます。

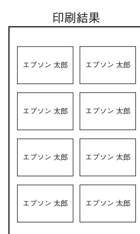
- 取り込み面が平らな原稿を使用してください。取り込み面がゆがんでいると、取り込んだイメージもゆがみます。
- 原稿台のガラス面はいつもきれいにしておいてください。
- 写真などの原稿を原稿台の上にセットしたまま長期間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。
- 原稿カバーの上に物を置かないでください。
- 上から強い力をかけないでください。原稿カバーや原稿台が破損するおそれがあります。
- 原稿台より大きい原稿や本などの厚い原稿をセットするときは、フィルムスキャンユニットのケーブルを外してから原稿カバーを取り外します。



「リピートコピー名刺」選択時

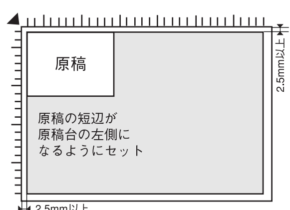
名刺をコピーするときは、名刺の長辺が原稿台の左端になるようにセットします。

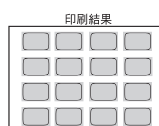




「ミニフォトシール」選択時

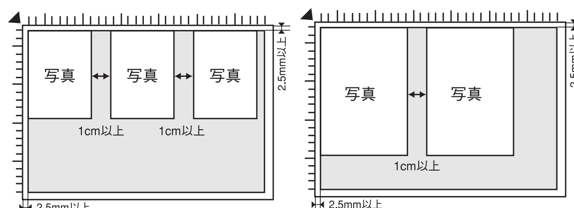
ミニフォトシールにコピーするときは、原稿の短辺が原稿台の左端になるようにセットします。





「写真コピー」選択時

- L 判は 3 枚まで、2L 判は 2 枚までセットできます。
- 写真と写真の間隔は 1cm 以上空けてください。



- 写真は図のように垂直に置き、傾かないようにしてください。
- 複数枚置くときは、すべて同じサイズにしてください（L 判と 2L 判の混在はできません）。
- 写真は強く押さえつけないでください。
- 原稿に、余白のある写真や、周囲に白い部分のある写真を使用した場合は、原稿を認識しないことがあります。

2 専用紙へのコピー

専用紙へコピーする場合は、22 ページの「コピーの設定を変更する」を参照して、用紙タイプと品質を設定してください。

3 コピー中のポイント

- コピーを途中で止めたい場合は、[ストップ] ボタンを押します。コピーが中止され、印刷途中の用紙が排紙されます。コピーが中止されるまでには、多少時間がかかる場合があります。
- コピー中は原稿カバーに触れないようにしてください。原稿が動き、コピー結果にズレが生じる場合があります。
- 原稿サイズとコピー結果のサイズは、用紙の給紙誤差や原稿の読み取り誤差などにより、完全に一致しない場合があります。

4 コピーレイアウトを切り替えるときのポイント

［コピーレイアウト］変更時のご注意

用紙サイズや用紙タイプなどを設定してから［コピーレイアウト］を変更すると、初期値に戻ってしまう設定項目があります。コピーの際は、必ず［コピーレイアウト］の選択を最初に行ってください。

また、［コピーレイアウト］を変更した場合は、用紙サイズや用紙タイプなどを設定し直してください。

5 フチなしコピーのポイント

四辺フチなしコピーは、用紙サイズより原稿のサイズを少し拡大してコピーします。そのため原稿の周囲がコピーされません。
原稿の周囲もすべてコピーしたい場合は、操作パネルで［任意倍率］を選択してコピー範囲を調整してください。

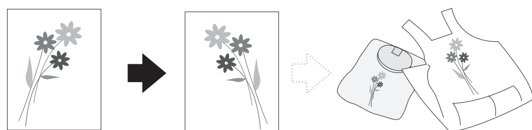


用紙サイズ（破線で示された範囲）

破線より外の領域はコピーされません

6 ミラーコピーについて

アイロンプリントペーパーを使用すると、ミラーコピーの出力結果を、アイロンを使って布（綿 100% または綿 50% 以上の混紡）に転写することができます。



7 固定倍率について

設定値	説明とポイント
等倍	拡大 / 縮小しません。
オートフィット	原稿のサイズを自動的に検知して、用紙サイズで設定されているサイズに拡大 / 縮小コピーします。
L判→ハガキ上半分（コピーレイアウトでフチなしを選択した場合のみ）	ハガキを右図のようにオートシートフィーダにセットした場合、以下のようにコピーされます。 通信面 セット方向 原稿を透かしてみたイメージ ハガキ上半分を選択した場合、コピー品質や用紙種類によっては、白い部分に薄い色が付くことがあります。

8 ポスター印刷後の貼り合わせ手順

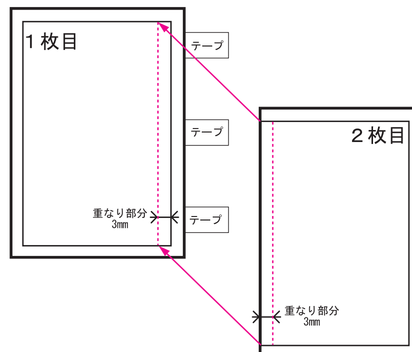
印刷された用紙の貼り合わせ手順を「ポスター9」を例に説明します。

1. 下図の色の付いた部分（用紙の余白）を切り取ります。
   印刷された用紙には、上下左右に 3mm の余白部分があります。貼り合わせるときに不要となる下図の余白（色の付いた部分）を切り取ります。



2. 1枚目の貼り合わせる紙の裏面にテープを付けます。

3. 1 枚目に 2 枚目を重ねるように貼り合わせます。
   貼り合わせる辺には、重なり部分が3mmずつあります。ズレないように貼り合わせてください。



4. 3 枚目以降も同じような手順で貼り合わせます。

メモリカードから印刷する

メモリカード・外部機器のセット

メモリカードのセット

1 電源をオンにします。

2 メモリカードカバーを開けます。

3 メモリカードをセットします。

メモリカードの表面（製品名やラベル面）を上にして、▲や↑の方向にセットします。

下段スロット	中央スロット	上段スロット
コンパクトフラッシュ/マイクロドライブ	メモリースティック/SDメモリーカード/マルチメディアカード	スマートメディア/xD-Picture Card
点灯	点灯	点灯

スマートメディアは端子部（金色の金属部）が上を向く状態でセットしてください。

メモリカードをセットした後は、取り出すときまで、必ずカバーを閉じておいてください。

「メモリカードについて」36ページ 1 番へ

本書77ページ「フォーマットしますか？と表示されたら」

外部機器のセット（必要な方のみご覧ください。）

1 双方の電源がオフになっていることを確認して外部機器をコネクタに接続します。

2 電源をオンにします。

ポイント

CD-R、MOドライブなどを接続すると、メモリカード印刷と同様に、各機器からの直接印刷ができます（ただし、本機でバックアップしたデータのみ）。本文中では、これらの各機器も含めて「メモリカード」と呼んでいます。

L 判に印刷

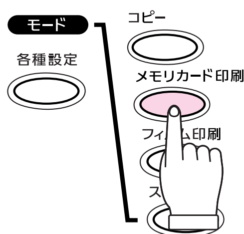
L 判サイズの用紙にカラー印刷します（モノクロ印刷はできません）。

操作方法

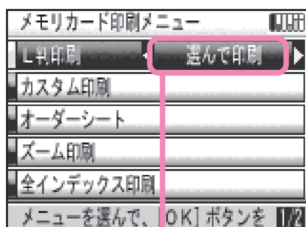
1 メモリカード印刷モードにします。

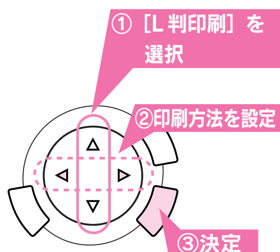
メモリカードをセットして、メモリカード印刷 ボタンを押します。

☞本書25ページ「メモリカード・外部機器のセット」



2 ［L判印刷］を選択して、印刷方法を設定します。





選んで印刷：印刷したい写真を選択します。写真を複数枚選ぶこともできます。

すべて印刷：収録されているすべての写真を印刷します。

範囲印刷：印刷する写真の範囲を指定して印刷します。

DPOF：DPOF の設定で印刷します（デジタルカメラ側でプリント指定をした方のみ）。☞本書 33 ページ

3 印刷する写真や印刷枚数（部数）を設定します（DPOF を除く）。

選んで印刷 ☞28 ページ

すべて印刷 ☞28 ページ

範囲印刷 ☞28 ページ

ポイント

次のような画面で印刷設定をします。



4 L 判の用紙を縦長にセットします。

☞本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

5 カラー ボタンを押して、印刷します。

印刷方法で設定した結果がカラー印刷されます。

お好きな設定で印刷（カスタム印刷）

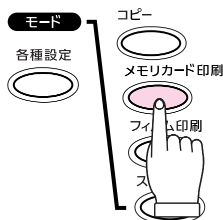
操作方法

ポイント

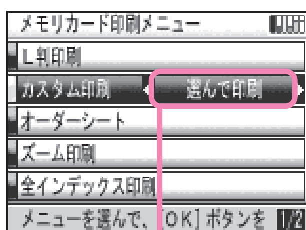
印刷設定のレイアウトで80面を選んだときは、カラー印刷しかできません。
☞本書 29 ページ「印刷設定」

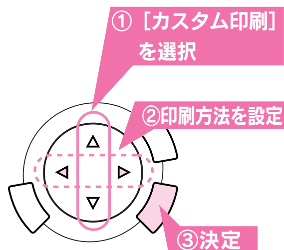
1 メモリカード印刷モードにします。

メモリカードをセットして、[メモリカード印刷] ボタンを押します。
☞本書25ページ「メモリカード・外部機器のセット」



2 ［カスタム印刷］を選択して、印刷方法を設定します。





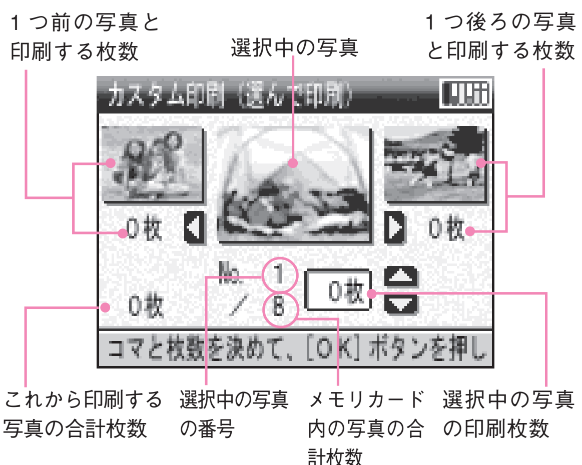
- 選んで印刷：印刷したい写真を選択します。写真を複数枚選ぶこともできます。
- すべて印刷：収録されているすべての写真を印刷します。
- 範囲印刷：印刷する写真の範囲を指定して印刷します。
- DPOF：DPOF の設定で印刷します（デジタルカメラ側でプリント指定をした方のみ）。☞本書 33 ページ
- P.I.F. 一覧印刷：収録されている P.I.F. の一覧を印刷します。

3 印刷する写真や印刷枚数を設定します。

- 選んで印刷 ☞28 ページ
- すべて印刷 ☞28 ページ
- 範囲印刷 ☞28 ページ
- P.I.F. 一覧印刷 ☞35 ページ

ポイント

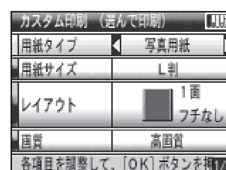
次のような画面で印刷設定をします。

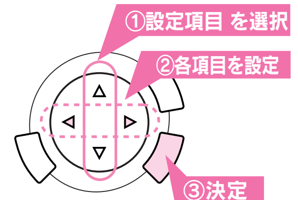


4 印刷設定をします。

撮影した日付を入れて印刷したい場合は、この画面の［日付印刷］で設定してください。

＜例：1/4 画面＞

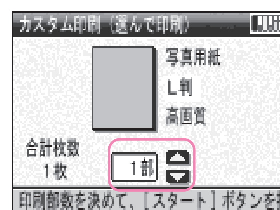


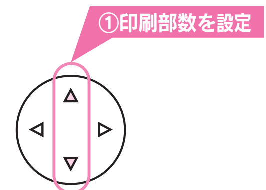


☞本書 29 ページ「印刷設定」

「DPOF」、「P.I.F. 一覧印刷」は、⑥へ進みます。

5 印刷部数を設定します（［すべて印刷］選択時は確認のみ）。





6 用紙をセットします。

印刷設定で設定した種類の用紙を、印刷部数での設定枚数分セットします。
☞本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

7 [カラー] または [モノクロ] ボタンを押して、印刷します。

印刷設定の［レイアウト］で［80 面］を選択したときは、[カラー] ボタンを押してください。
設定した内容で印刷されます。

メモリカードから印刷する

印刷方法あれこれ

L 判印刷とカスタム印刷で設定できる印刷方法を説明しています。

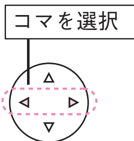
本書 26 ページ「L 判に印刷」
本書 27 ページ「お好きな設定で印刷（カスタム印刷）」

選んで印刷

L 判印刷、カスタム印刷で選択できます。

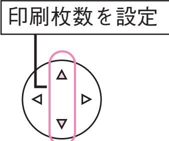
お好きな写真を選んで印刷します。複数枚の写真を選んで印刷することもできます。

① コマを選択

印刷する写真を真ん中に表示させます。

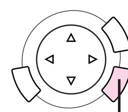
② 印刷枚数を設定

印刷する写真は青い枠で囲まれます。

真ん中に表示されている写真の印刷枚数を設定します。

③ カスタム印刷のみ OK ボタンを押す



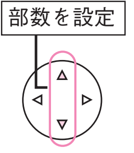
OK ボタンでコマと枚数の確定

すべて印刷

L 判印刷、カスタム印刷で選択できます。

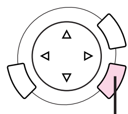
収録されているすべての写真を印刷します。

① 部数を設定

印刷部数が表示されます。

② カスタム印刷のみ OK ボタンを押す



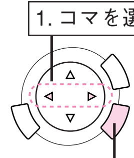
OK ボタンで部数の確定

範囲印刷

L 判印刷、カスタム印刷で選択できます。

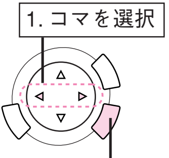
収録されている写真から、範囲を指定して印刷します。

① 始めのコマを選択

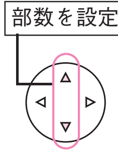
始めのコマが真ん中に表示されたら、OK ボタンを押します。

② 終わりのコマを選択

終わりのコマが真ん中に表示されたら、OK ボタンを押します。

③ L 判印刷のみ部数を指定

印刷部数が表示されます。

印刷設定

設定項目の組み合わせによっては、設定できない項目や設定値があります。

設定項目	説明（＊は初期値です。）
用紙タイプ	印刷する用紙の種類を指定します。 設定値：普通紙 / 写真用紙* / 光沢紙 / フォトマット紙 / シール / 官製 IJ ハガキ / 官製ハガキ / 光沢名刺カード / アイロン
用紙サイズ	印刷する用紙のサイズを指定します。 設定値：A4/L 判* /2L 判 / ハガキ / 六切
レイアウト	用紙にどのように印刷するか指定します。 設定値：1 面フチなし* /1 面フチあり /1 面 - 上半分 /2 面 /4 面 /8 面 /20 面 /80 面※1/ シール 16 面※3/ 名刺 8 面※2/P.I.F.xxx※4
画質	印刷の画質を指定します。 設定値：高速 / 高画質* / 最高画質
フィルター	画像に対して特殊効果を加えて印刷する場合に指定します。 設定値：なし* / セピア　＜フィルターを指定しない（なし）、セピア色で印刷（セピア）＞
自動調整	画像を最適な色合いに自動補正して印刷する場合に指定します。 設定値：P.I.M. * / オートフォトファイン /Exif/ なし 「写真データに含まれる画像補正情報」36 ページ 3 番へ
携帯写真印刷	解像度の低い画像に最適な補正を加えて印刷する場合に指定します。 設定値:する / しない*　＜ノイズ除去しながら解像度補間を行う（する）、解像度補間のみ行う（しない）＞
明るさ調整	印刷結果の明るさを 5 段階で調整します。 設定値：より暗く、暗く、なし*、明るく、より明るく
コントラスト	印刷結果のコントラストを 3 段階で調整します。 設定値：なし*、強く、より強く
シャープネス	印刷結果のシャープさを 5 段階で調整します。 設定値：より柔らかく、柔らかく、なし*、硬く、より硬く
鮮やかさ調整	印刷結果の鮮やかさを 5 段階で調整します。 設定値：よりくすんだ、くすんだ、なし*、鮮やか、より鮮やか
日付印刷	画像内に撮影した日付を付加して印刷する場合に指定します。 設定値：しない* /yyyy.mm.dd/mm.dd.yyyy/dd.mm.yyyy　＜ yyyy：年（西暦）, mm：月, dd：日＞
時刻印刷	画像内に撮影した時刻を付加して印刷する場合に指定します。 設定値：しない* /12 時間 /24 時間
撮影情報印刷	画像内に撮影したデジタルカメラの情報を付加して印刷する場合に指定します。 設定値：しない* / する
トリミング	印刷枠に対して元画像をトリミングして印刷するか指定します。 **トリミングする場合*** 印刷領域の一辺と画像の一辺のサイズを合わせて印刷します。横長の画像の場合は、縦の印刷領域に合わせて印刷します。印刷領域に収まらない上下(または左右)の画像が切り取られます。 **トリミングしない場合** 画像データを切り取ることなく用紙サイズの印刷領域に収まるように印刷します。
双方向印刷	プリントヘッドが戻るときにも印刷するので、より高速に印刷できます。ただし、印刷品質は多少低下します。 設定値：する* / しない
シール　上下 　　　　左右	ミニフォトシール用紙に印刷する場合の印刷位置を微調整します。 － 2.5mm ～＋ 2.5mm まで 0.5mm 単位で調整できます。

※ 1：カラー印刷のみ対応（[フィルター] で [セピア]、[自動調整] で [オートフォトファイン] を選択しないでください。）
※ 2：A4 サイズのみ
※ 3：ハガキサイズのみ
※ 4：P.I.F. データの入ったメモリカードの場合のみ

オーダーシートを使って印刷

オーダーシートの印刷

メモリカードに収録されている写真一覧をオーダーシートに印刷します。オーダーシートの印刷したい写真をマークし、原稿台にセットして読み取ることで、マークした写真を印刷できます。

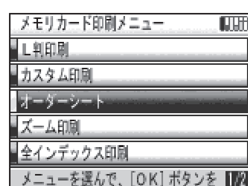
1 A4 サイズの普通紙をセットします。

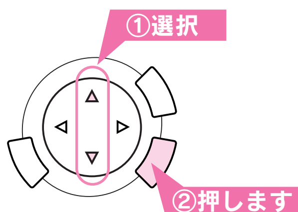
本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

2 メモリカードをセットして、[メモリカード印刷] ボタンを押します。

本書25ページ「メモリカード・外部機器のセット」

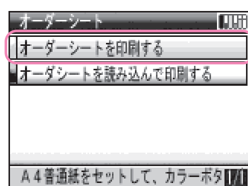
3 [オーダーシート] を選択します。

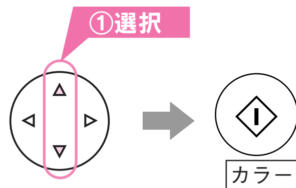




4 [オーダーシートを印刷する] を選択します。

メモリカードに収録されている写真のインデックスがオーダーシートに印刷されます。





オーダーシートに割り付けられる数や枚数は、メモリカードに収録されている写真の数によって異なります。1 枚の用紙には最大36枚のインデックスが印刷されます。



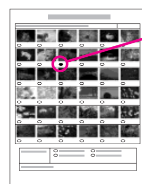
お好きな写真を選んで印刷

1 印刷したい写真と印刷する用紙を選択して、オーダーシートにマークを付けます。



ポイント

オーダーシートへのマーク方法

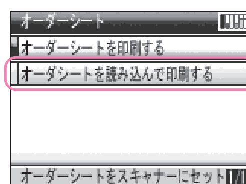


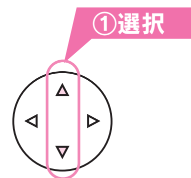
記入例

悪い例

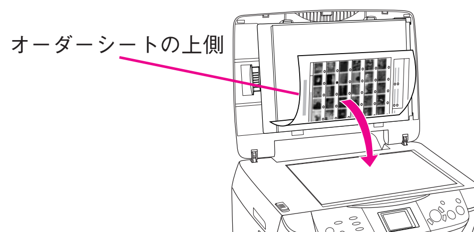
HB以上の鉛筆または黒ペンでしっかりとマークしてください。

2 [オーダーシートを読み込んで印刷する] を選択します。





3 マークしたオーダーシートの左上を原稿台左上の▼マークに合わせて、セットします。



「原稿のセット方法」23 ページ 1 番へ

4 用紙をセットします。

1 で選択した用紙をセットします。

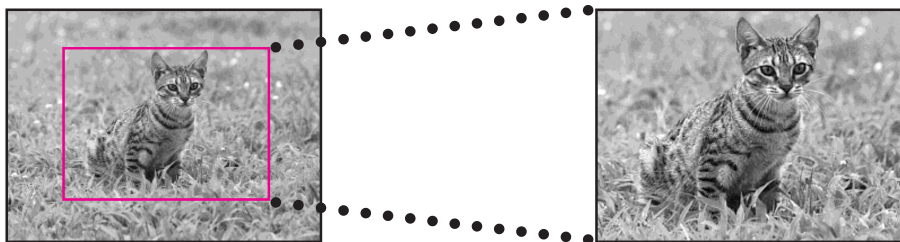
本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

5 [カラー] ボタンを押します。

オーダーシートにマークした写真が印刷されます。

ズーム印刷

写真の一部分を拡大して印刷することができます。



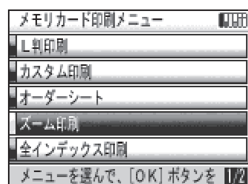
操作方法

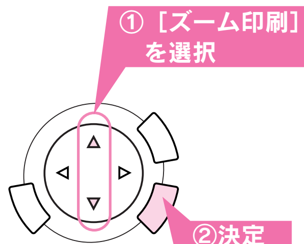
ポイント

印刷設定のレイアウトで80面を選んだときは、カラー印刷しかできません。
本書 29 ページ「印刷設定」

1 メモリカードをセットして、[メモリカード印刷] ボタンを押します。
本書25ページ「メモリカード・外部機器のセット」

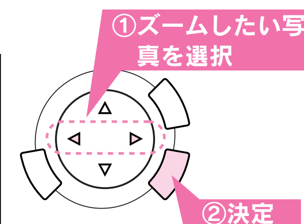
2 [ズーム印刷]を選択します。





3 写真を選択します。



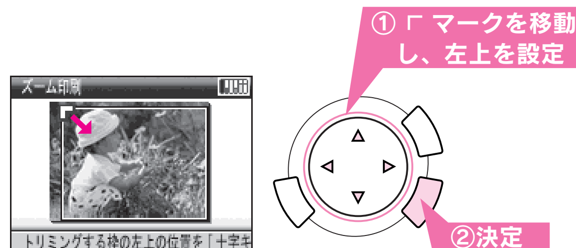


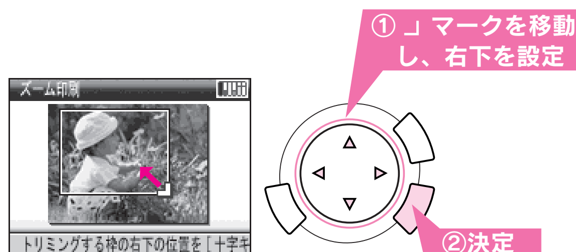
4 印刷設定をします。
本書 29 ページ「印刷設定」

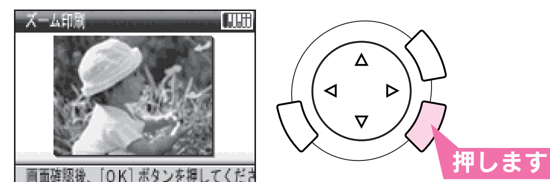
5 ズーム印刷する範囲を設定します。

ポイント

ズーム範囲は、横長の画像になるように、範囲を設定してください。
縦長に設定した場合、範囲指定の結果が正しく反映されません。

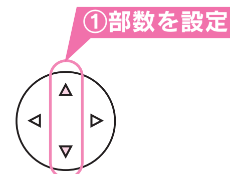






6 印刷部数を設定します。



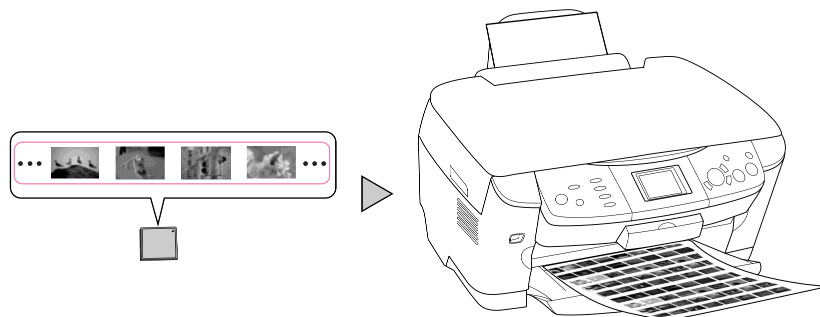


7 用紙をセットします。
[印刷設定] で設定した用紙をセットします。
本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

8 [カラー] または [モノクロ] ボタンを押して、印刷します。
一部を拡大した写真が印刷されます。

全インデックス印刷

メモリカードに収録されている写真の一覧を印刷できます。



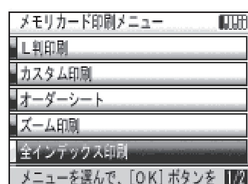
操作方法

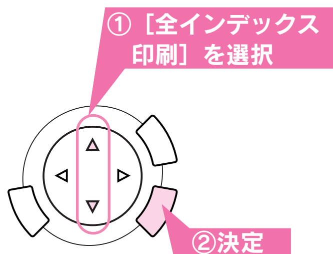
1 メモリカード印刷モードにします。

メモリカードをセットして、[メモリカード印刷] ボタンを押します。

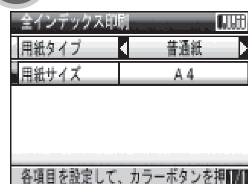
本書25ページ「メモリカード・外部機器のセット」

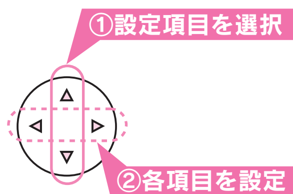
2 ［全インデックス印刷］を選択します。





3 印刷設定をします。





1枚に割り付けられる写真の枚数は、用紙サイズにより固定されます。
A4：80面　2L判／六切：30面　ハガキ／L判：20面

4 用紙をセットします。

［印刷設定］で設定した用紙をセットします。

本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

セットする枚数は、メモリカードに収録されている写真の数で異なります。
例：メモリカードに 170 枚の写真が収録されていて、A4 サイズ（80 面）の場合、3 枚の用紙が必要です。

5 [カラー] ボタンを押して、印刷します。

写真の一覧が印刷されます。

ファイル指定印刷機能（DPOF）を使って印刷

本機は DPOF ＜ Ver1.10 ＞準拠のプリント指定に対応しています。DPOF ＜ Ver1.10 ＞に対応したデジタルカメラでは、あらかじめ印刷する「写真」、「印刷枚数」などを設定した「プリント指定ファイル」をメモリカード内に作成することができます。そのプリント指定ファイルの入ったメモリカードを本機にセットするとデジタルカメラでの設定通りに印刷することができます。

ポイント

- お使いのデジタルカメラメーカーによって、ファイル指定機能の呼び方が異なる場合があります。詳細については、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をお読みください。
- デジタルカメラの DPOF 設定で、レイアウトインデックスを指定済みの場合は、カラー印刷しかできません。

L 判印刷からの操作方法

1 DPOF 情報の入ったメモリカードをセットします。

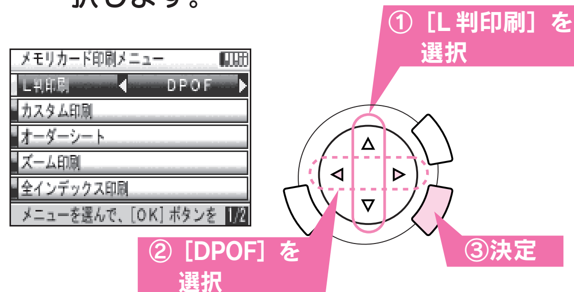
メモリカードをセットして、［メモリカード印刷］ボタンを押します。

☞本書 25 ページ「メモリカードのセット」

2 L 判の用紙をセットします。

☞本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

3 ［L 判印刷］を選択して、［DPOF］を選択します。



4 ［カラー］ボタンを押して、印刷します。

設定に従って印刷されます。

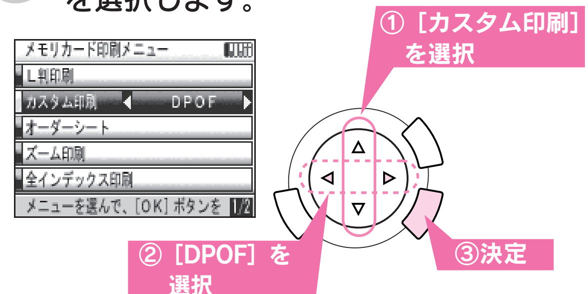
カスタム印刷からの操作方法

1 DPOF 情報の入ったメモリカードをセットします。

メモリカードをセットして、［メモリカード印刷］ボタンを押します。

☞本書 25 ページ「メモリカードのセット」

2 ［カスタム印刷］を選択して、［DPOF］を選択します。



3 印刷設定をします。

☞本書 29 ページ「印刷設定」

4 用紙をセットします。

［印刷設定］で設定した種類の用紙をセットします。

☞本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

5 ［カラー］または［モノクロ］ボタンを押して、印刷します。

設定に従って印刷されます。

フレームやレイアウトを追加して印刷

追加のフレームデータをメモリカードに登録することで、さまざまなおもしろいフレームで印刷することができます。ここでは、「追加フレーム（レイアウト）の準備」「メモリカードへの登録方法」の概要と、「印刷手順」について説明します。



①フレームデータを準備して、メモリカードに登録

ポイント

以下の作業をするには、本機とコンピュータを接続して、ソフトウェアをインストールしておく必要があります。インストールの仕方は「はじめにお読みください」（シート）をご覧ください。

すでに用意されているフレーム / レイアウトを使う

エプソン販売のホームページまたはソフトウェアCD-ROMからフレーム / レイアウトデータを入手します。

エプソン販売ホームページ

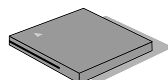




ダウンロード



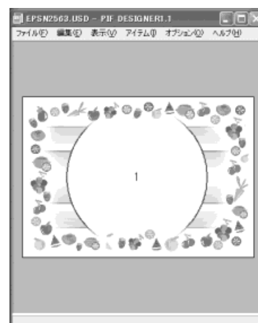
メモリカードへ登録



上記一連の作業は、「EPSON PRINT Image Framer Tool」※というソフトウェアを使って行います。
詳細については、「EPSON PRINT Image Framer Tool 操作マニュアル（電子マニュアル）」を参照してください。

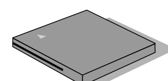
自分でオリジナルのフレーム / レイアウトを作る

「PIF DESIGNER」※というソフトウェアを使って、フレーム / レイアウトデータを作成します。
下記一連の作業の詳細については、「PIF DESIGNER 操作マニュアル（電子マニュアル）」を参照してください。





メモリカードへ登録



※「EPSON PRINT Image Framer Tool」と「PIF DESIGNER」は、添付のソフトウェア CD-ROM に収録されています。

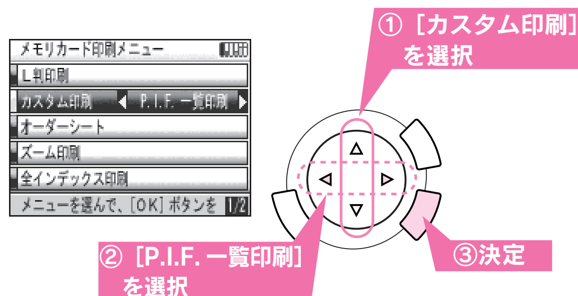
② 一覧を印刷して、追加したフレームデータを確認（P.I.F. 一覧印刷）

1 メモリカード印刷モードにします。

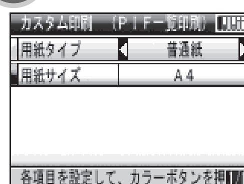
フレーム/レイアウトデータが登録されたメモリカードをセットして、［メモリカード印刷］ボタンを押します。

☞本書25ページ「メモリカード・外部機器のセット」

2 ［カスタム印刷］を選択し、［P.I.F. 一覧印刷］を設定します。



3 用紙タイプと用紙サイズを選択します。



1枚に割り付けられるP.I.F.の数は、用紙サイズにより固定されます。

A4：80面　2L判/六切：30面　ハガキ/L判：20面

4 用紙をセットします。

☞本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

5 ［カラー］ボタンを押して、印刷します。

P.I.F. 一覧が印刷されます。

③ 印刷の実行

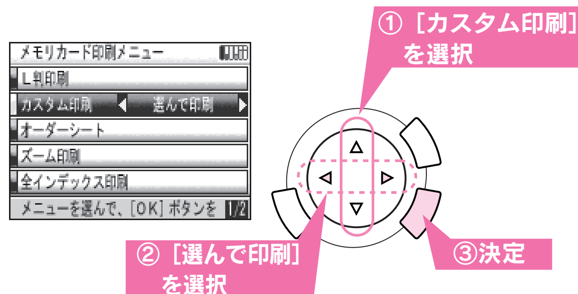
1 メモリカード印刷モードにします。

印刷したい画像が入ったメモリカードをセットして、［メモリカード印刷］ボタンを押します。

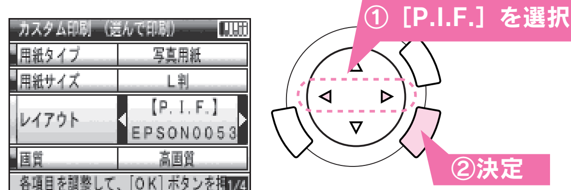
☞本書25ページ「メモリカード・外部機器のセット」

2 ［カスタム印刷］を選択し、［選んで印刷］を設定します。

☞本書 28 ページ「選んで印刷」



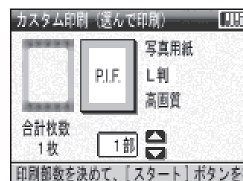
3 印刷設定のレイアウトで［P.I.F.］を選択します。



P.I.F. を選択すると、用紙サイズはP.I.F. のサイズにより固定されます。

その他の項目も設定します。

4 P.I.F. レイアウトと部数を確認します。



5 用紙をセットします。

☞本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

6 ［カラー］または［モノクロ］ボタンを押して、印刷します。

フレームやレイアウトの付いた写真が印刷されます。

ポイント

P.I.F. は 1 回の印刷で 1 種類しか使用できません。
写真ごとに P.I.F. が指定されているメモリカードから印刷する場合は、［カスタム印刷］の［選んで印刷］から写真を 1 枚だけ選んで印刷してください。写真ごとに指定されている P.I.F. を印刷する場合は、この操作を繰り返してください。

印刷時の注意・ヒント

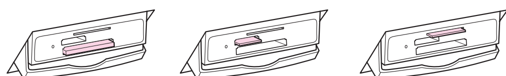
1 メモリカードについて

本機で使用することのできるメモリカードは以下の通りです。

セット可能なメモリーカード	
	コンパクトフラッシュ マイクロドライブ
	メモリースティック メモリースティックDuo※ メモリースティックPRO マジックゲートメモリースティック マジックゲートメモリースティックDuo※ ※カードに付属の専用アダプタにセットしてから、本機にセットしてください。
	SDメモリーカード mini SDカード※ マルチメディアカード ※カードに付属の専用アダプタにセットしてから、本機にセットしてください。
	スマートメディア
	xD-Picture Card

注意

- メモリカードのセット時は、スロットからカードが少しはみ出した状態になりますが、スロットの奥まで正しく差し込まれていれば問題ありません。無理に押し込むと本体が破損するおそれがあります。



- スロット横のランプが点滅しているときは、メモリカードを取り出さないでください。メモリカードに保存されているデータが壊れるおそれがあります。
- セットできるメモリカードは1枚のみです。同時に2種類以上のメモリカードをセットすることはできません。異なる種類のメモリカード内の写真を印刷したい場合は、1枚目の印刷終了後、挿入されているメモリカードを取り出し、2枚目のメモリカードをセットして、印刷を実行してください。
- ご利用のメモリカードによっては、メモリカードを通して伝わる静電気により、本機が誤動作することがあります。
- メモリカードをセットした後は、取り出すときまで、必ずカバーを閉じておいてください。カバーを閉じておくことで、メモリカードおよびメモリカードに記録されているデータを静電気から守ります。

ポイント

本機で印刷できるデジタルカメラおよび画像ファイルの形式は以下の通りです。ファイル名にひらがなや漢字を使用した画像は、画像情報が正常に印刷されません。各写真にファイル名を付ける場合は、半角英数字をご使用ください。

デジタルカメラ	DCF*1 Version1.0規格準拠のデジタルカメラ
ファイル形式	DCF Version1.0規格準拠のデジタルカメラで撮影したJPEG*2形式、TIFF*2形式の画像ファイル
有効画像サイズ	横120～4600ピクセル、 縦120～4600ピクセル
最大ファイル数	999

*1 DCFは、社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design Rule for Camera File system」規格の略称です。
*2 Exif Version2.1/2.2準拠。

2 印刷部数について

印刷できる合計枚数は最大999枚です。
以下のような場合は、最大999枚を超えてしまいますので、設定できません。

＜例1＞100枚の写真を10部印刷する設定をした場合
100写真×10部＝1000枚

＜例2＞DPOFで、写真5枚を20枚ずつ印刷するよう設定し、本機で、部数を10部と設定した場合
5写真×20枚×10部＝1000枚

3 写真データに含まれる画像補正情報*1

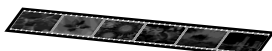
		写真データに含まれる画像補正情報			
		P.I.M.	Exif Print	P.I.M.＋Exif Print	なし
パネル設定	P.I.M.*2	P.I.M.	APF	P.I.M.	APF
	Exif	APF	Exif Print	Exif Print	APF
	APF*3	APF	APF	APF	APF
	なし	なし	なし	なし	なし

*1 写真データに含まれる画像補正情報は、撮影したデジタルカメラの機種によって変わります。詳しくは、お使いのデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。
*2 PRINT Image Matching
*3 オートフォトファイン

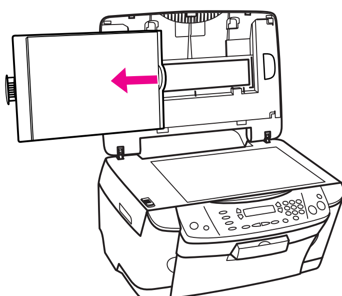
フィルムから焼き増しする

まずはフィルムをセットしましょう

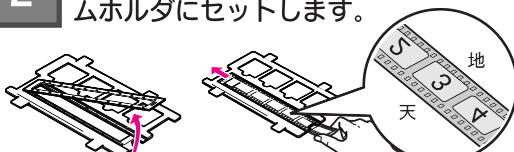
35mmストリップフィルムのセット



1 原稿カバーを開けて、保護マットを取り外します。

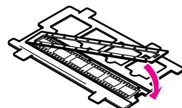


2 ストリップフィルムをフィルムホルダにセットします。



① カバーを外します。

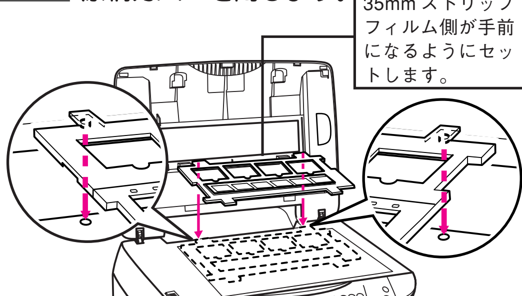
② フィルムの表面を下に向けて、ストリップフィルムをセットします。



③ カバーを閉じます。

3 フィルムホルダを原稿台にセットして、原稿カバーを閉じます。

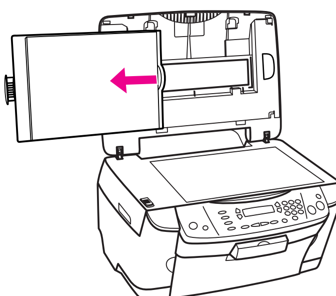
35mm ストリップフィルム側が手前になるようにセットします。



35mmマウントフィルムのセット

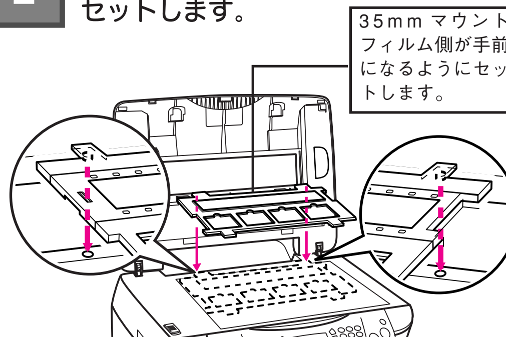


1 原稿カバーを開けて、保護マットを取り外します。

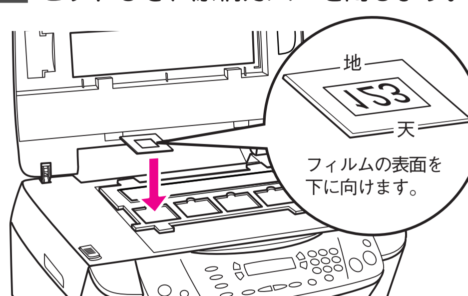


2 フィルムホルダを原稿台にセットします。

35mm マウントフィルム側が手前になるようにセットします。



3 マウントフィルムをフィルムホルダにセットして、原稿カバーを閉じます。



☞「取り込むことのできるフィルム」
41 ページ 1 番へ

☞「フィルムのセット」
41 ページ 2 番へ

ポイント

- フィルムは正しい向きにセットしてください。画像を取り込んだ後に反転することはできません。
- 印刷が終了するまで、原稿カバーを開けないでください。

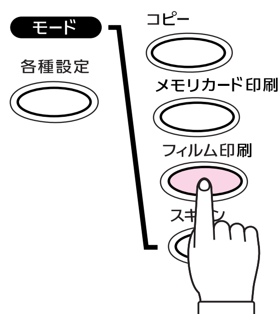
L判に印刷

L判サイズの用紙に印刷します。

操作手順

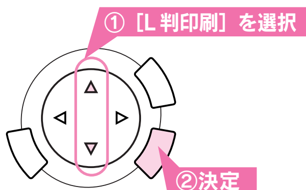
1 フィルム印刷モードにします。

フィルムをセットして、フィルム印刷ボタンを押します。
本書37ページ「まずはフィルムをセットしましょう」



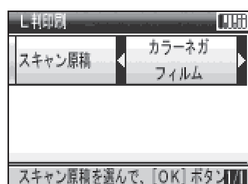
2 ［L判印刷］を選択します。

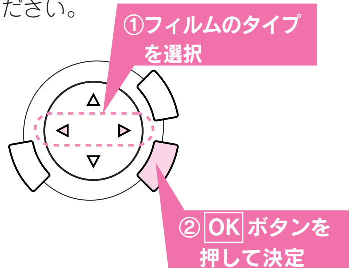




3 セットしたフィルムに合わせて、フィルムのタイプを選択します。

OKボタンを押したら、フィルムがプレビューされるまでしばらくお待ちください。

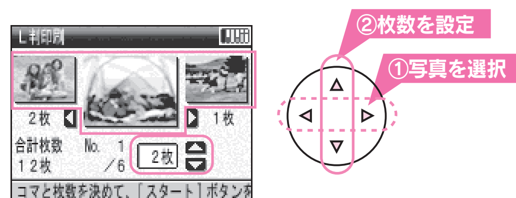




35mm ストリップフィルム	**カラーネガフィルム**（一般的なフィルムです） カラー画像の濃淡が反転して記録されているフィルム
	カラーポジフィルム カラー画像がそのまま再現されているフィルム
	モノクロネガフィルム モノクロ画像の濃淡が反転して記録されているフィルム
35mm マウントフィルム（スライドフィルム）	**カラーポジフィルム** スライド用にポジフィルムを1枚ずつ切ってプラスチックの枠に挟んだフィルム

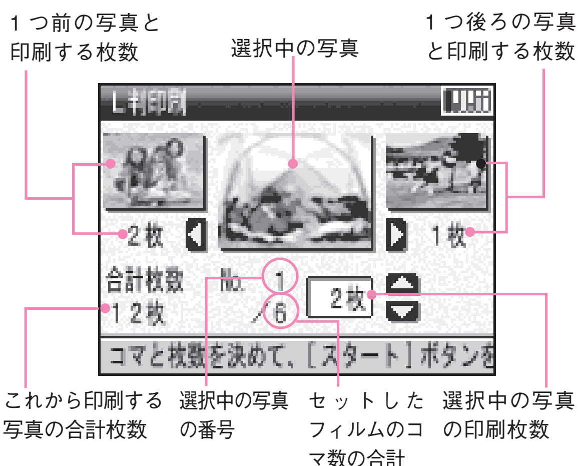
4 印刷する写真と枚数を設定します。

表示された写真の向きが正しくないときは、フィルムの向きを確認してください。
本書37ページ「まずはフィルムをセットしましょう」



ポイント

次のような画面で印刷設定をします。



5 L判の用紙を縦長にセットします。

本書15ページ「まずは用紙をセットしましょう」

6 カラー または モノクロ ボタンを押して、印刷します。

選択した写真が印刷されます。

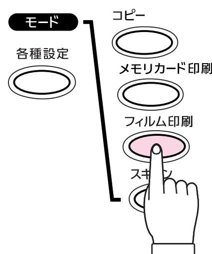
お好きな設定で印刷（カスタム印刷）

操作手順

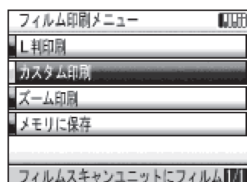
1 フィルム印刷モードにします。

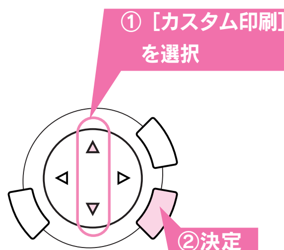
フィルムをセットして、フィルム印刷ボタンを押します。

本書37ページ「まずはフィルムをセットしましょう」



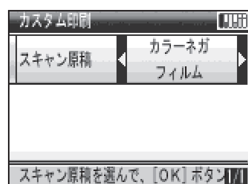
2 ［カスタム印刷］を選択します。

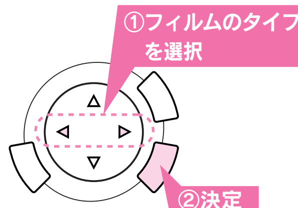




3 セットしたフィルムに合わせて、フィルムのタイプを選択します。

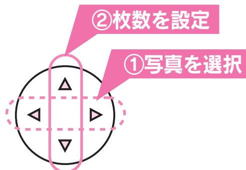
フィルムをプレビューします。





4 印刷する写真と枚数を設定します。



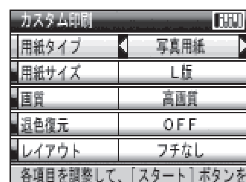


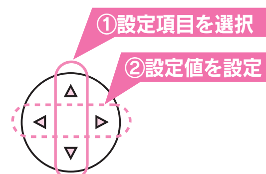
ポイント

次のような画面で印刷設定をします。



5 印刷設定をします。





用紙タイプ	印刷する用紙の種類を選択します。 設定値：普通紙、写真用紙、光沢紙、フォトマット紙、官製IJハガキ、官製ハガキ
用紙サイズ	印刷する用紙サイズを選択します。 設定値：A4、L判、2L判、ハガキ、六切
画質	印刷する画質を選択します。 設定値：高速、高画質
退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真を元の色に戻す機能を使用するか選択します。ただし、フィルムのタイプがモノクロネガフィルムの場合は、ONを設定しても有効になりません。 設定値：OFF、ON
レイアウト	印刷するレイアウトを選択します。 設定値：フチなし、フチあり

6 用紙をセットします。

印刷設定で設定した用紙を印刷部数での設定枚数分セットします。

本書15ページ「まずは用紙をセットしましょう」

7 カラーまたはモノクロボタンを押して、印刷します。

選択した写真が印刷されます。

フィルムから焼き増しする

ズーム印刷

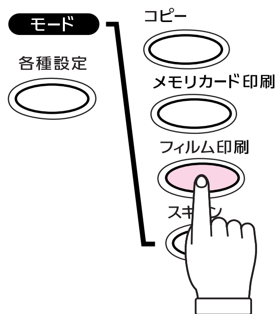
フィルムから取り込んだ写真の一部を拡大して印刷することができます。

操作手順

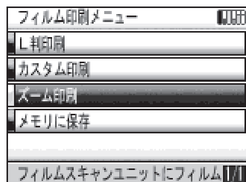
1 フィルム印刷モードにします。

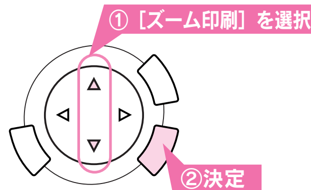
フィルムをセットして、フィルム印刷ボタンを押します。

本書37ページ「まずはフィルムをセットしましょう」

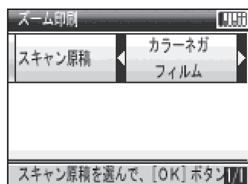


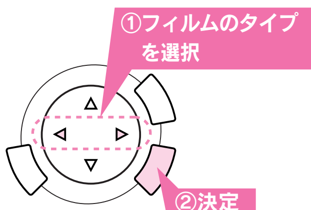
2 ズーム印刷を選択します。





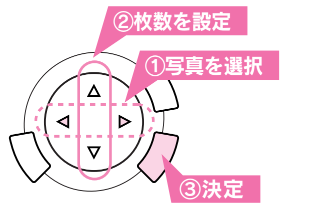
3 フィルムのタイプを選択します。





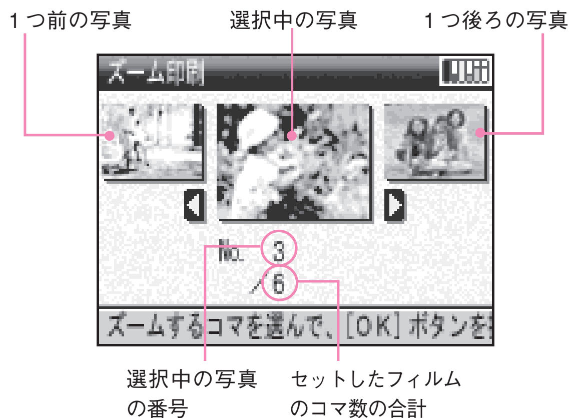
4 印刷する写真と枚数を設定します。






ポイント

次のような画面で印刷設定をします。



5 印刷設定をします。

本書39ページ「お好きな設定で印刷（カスタム印刷）」

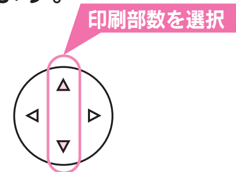
6 ズームする範囲を設定します。

ズームする範囲の設定方法は、31ページ5の手順と同じです。

本書 31 ページ「ズーム印刷」

7 印刷部数を設定します。





8 用紙をセットします。

本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

9 カラーまたはモノクロボタンを押して、印刷します。

一部分を拡大した写真が印刷されます。

印刷時の注意・ヒント

1 取り込むことのできるフィルム

本機で取り込むことのできるフィルムは以下の２種類です。

- 35mm ストリップフィルム（ネガ / ポジ）
  一般の 35mm フィルムを 6 コマ単位で切ったフィルム（スリーブフィルム）：
  カラー / モノクロネガフィルム
  画像の濃淡が反転して記憶されているフィルム
  カラーポジフィルム：
  カラー画像がそのまま再現されているフィルム（カラースライド用のフィルム）
- 35mm マウント（スライド）フィルム
  スライド用に、カラーポジフィルムを 1 枚ずつ切って、プラスチックなどの枠に挟んだフィルム。
  厚さ 2mm 以内のものが使用できます。

注意とポイント

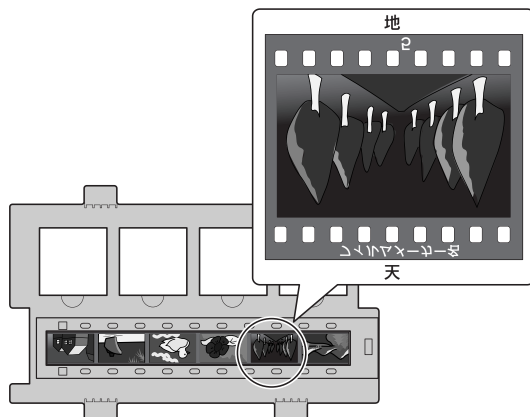
極端に暗い（または明るい）画像や、露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像の場合、思ったとおりに画像を取り込めないことがあります。その場合は、本機をコンピュータと接続して、コンピュータからスキャナドライバを使って画像を取り込んでください。スキャナドライバでは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードで［通常表示］を選んでください。

2 フィルムのセット

35mm ストリップフィルムのセット

フィルムの向き

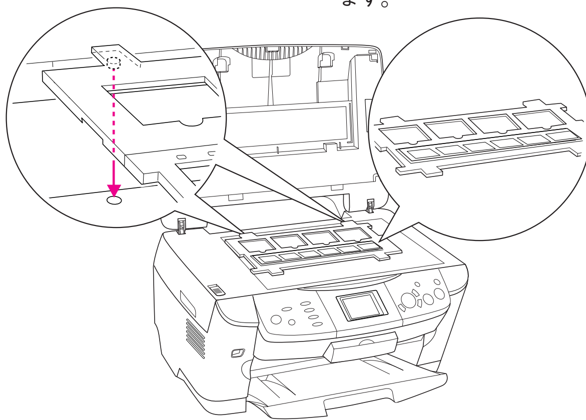
フィルムは、フィルムのベース面（像が正しく見える面/フィルムメーカー名が正しく見える面）を下（ガラス面）に向け、フィルムの天地は下図のようにしてセットします。



フィルムホルダのセット

フィルムホルダ上端の▲マーク裏の突起を原稿台の溝に合わせます。

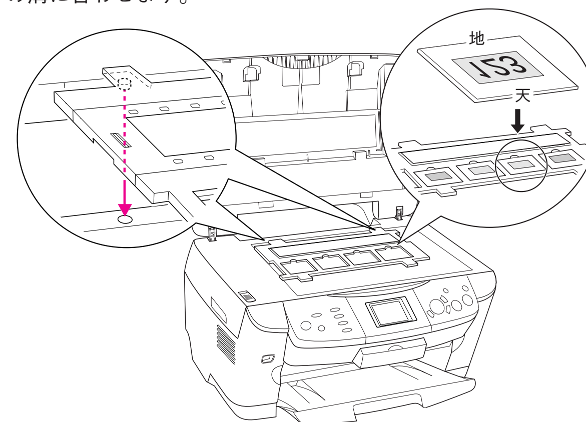
35mm ストリップフィルム側が手前になるようにセットします。



35mm マウント（スライド）フィルムのセット

フィルムホルダ上端の▲マーク裏の突起を原稿台の溝に合わせます。

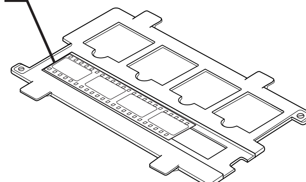
フィルムは、フィルムのベース面（像が正しく見える面/フィルムメーカー名が正しく見える面）をガラス面に向けます。フィルムホルダは、35mmマウントフィルム側が手前になるようにセットします。



注意とポイント

- フィルムは、本機に同梱されているフィルムホルダにセットしてください。
- フィルムは、指紋や手の油が付かないように、フィルムの端を指で挟んで持つか、または手袋をはめてください。
- 35mmストリップフィルムと35mmマウント（スライド）フィルムを同時にセットして取り込むことはできません。
- 35mm ストリップフィルムで、6 コマ未満のフィルムをセットする場合は、フィルムホルダの左側に詰めてセットしてください。

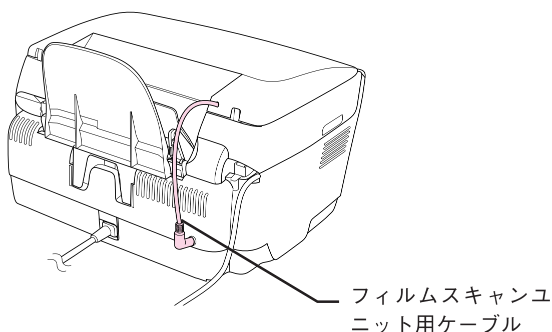
こちら側に詰めてください。



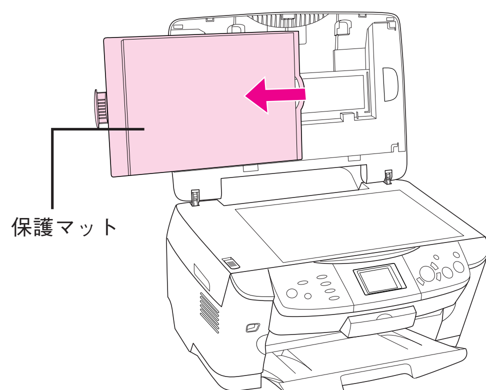
フィルムから焼き増しする

3 本機の確認

- 本機背面のフィルムスキャンユニット用ケーブルが接続されていることを確認してください。

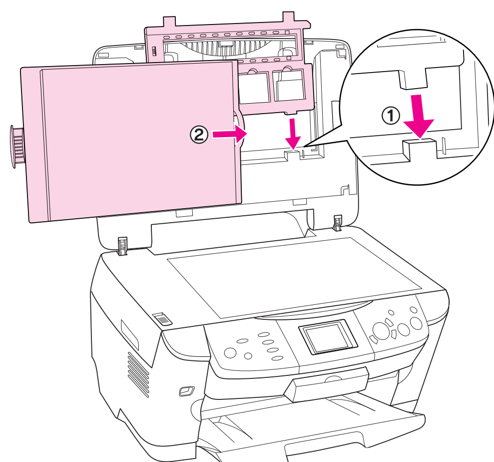


- 保護マットは外したままの状態でお使いください。



4 フィルムホルダの収納

フィルムホルダを使用しないときは、下図のように本機に収納してください。



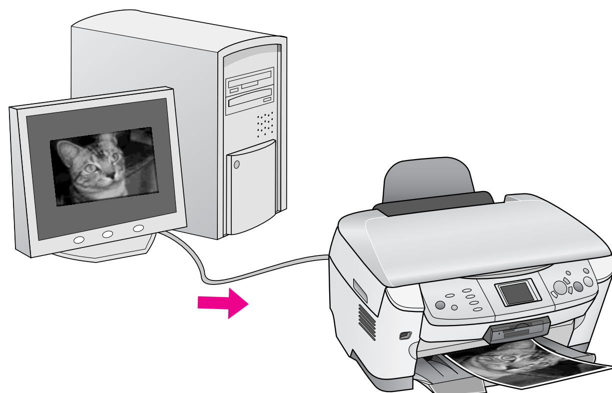
5 原稿カバー裏のランプについて

フィルムの取り込みが終了した後も、しばらくの間ランプが点灯していますが、これはウォーミングアップの時間を短縮するためのものです。
ランプが点灯していても、特に問題ありませんので、そのままでお使いください。

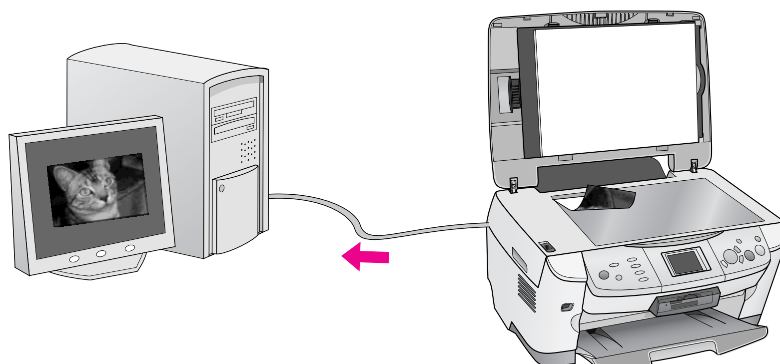
プリンタやスキャナの使い方

本機はコンピュータと接続すると、プリンタやスキャナとしてもお使いいただけます。

プリンタとして使う



スキャナとして使う



プリンタの使い方

プリンタとして使用するには、お使いのコンピュータにプリンタドライバをインストールする必要があります。プリンタドライバのインストール方法は「はじめにお読みください」をご覧ください。
また、使い方の詳細については、「プリンタ・スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）」をご覧ください。

Windows の場合

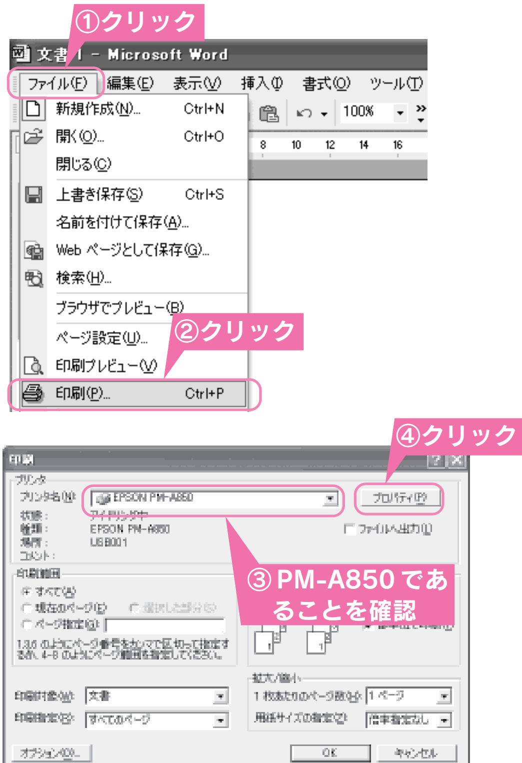
1 用紙をセットします。

☞本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

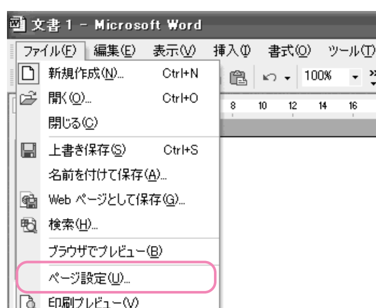
2 お使いのアプリケーションソフトからプリンタドライバを開きます。

☞プリンタ・スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）
［プリンタドライバ「画面の表示方法」］

<例：Microsoft Word >



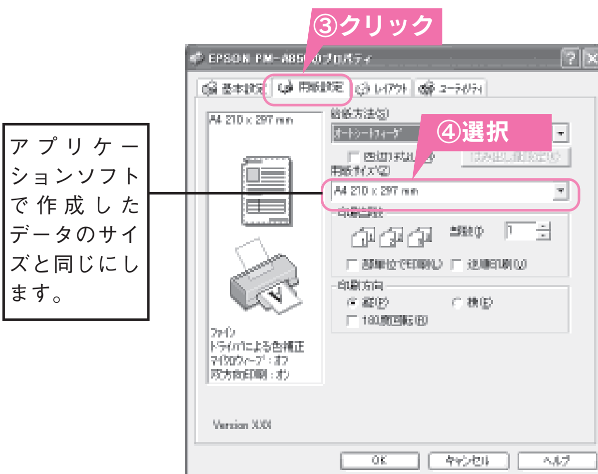
ポイント



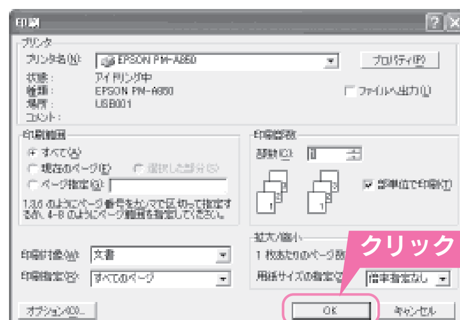
アプリケーションで作成したデータの用紙サイズは、［ファイル］メニューの［用紙設定］や［ページ設定］などの項目で確認できます。

3 プリンタドライバで印刷の設定をします。





4 印刷を実行します。



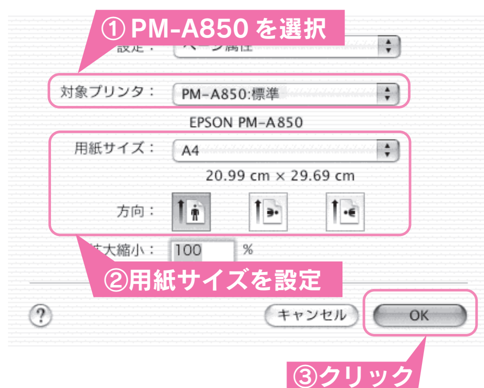
ポイント

普通紙以外の用紙にモノクロ印刷する場合は、黒インクを使わずに、他の色のインクで混色黒印刷を行います。

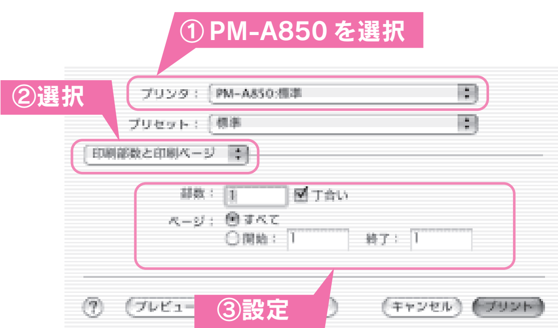
Mac OS X の場合

1 用紙をセットします。
☞本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

2 お使いのアプリケーションソフトで印刷するデータを表示してから、プリンタドライバの［ページ設定］を設定します。
☞プリンタ・スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）［プリンタドライバ「画面の表示方法」］



3 ［プリント］画面で印刷設定をして、印刷を実行します。





Mac OS8.6 ～ 9.x の場合

1 用紙をセットします。
☞本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

2 お使いのアプリケーションソフトで印刷するデータを表示してから、プリンタドライバの［用紙設定］（または［プリント］など）を設定します。
☞プリンタ・スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）［プリンタドライバ「画面の表示方法」］



3 ［印刷］画面で印刷設定をして、印刷を実行します。

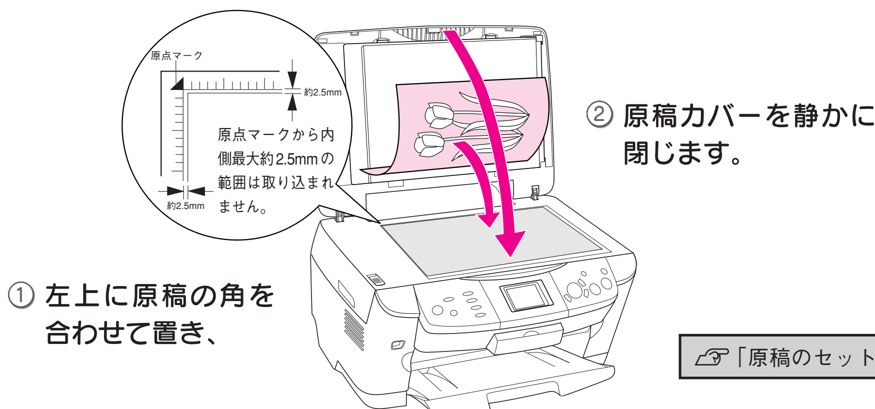


スキャナの使い方

基本の取り込み

EPSON Scan を使用して、画像をコンピュータに取り込みます。
EPSON Scan のインストール方法は「はじめにお読みください」をご覧ください。
また、使い方の詳細については、プリンタ・スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）をご覧ください。

1 原稿をセットします



① 左上に原稿の角を合わせて置き、

② 原稿カバーを静かに閉じます。

「原稿のセット方法」23 ページ 1 番へ

2 EPSON Scan を起動します

Windows の場合

①［スタート］-②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-③［EPSON Scan］-④［EPSON Scan］の順にクリックします。



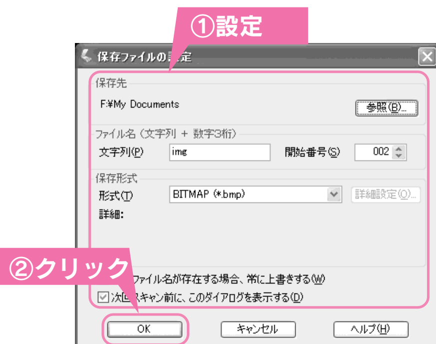
Macintosh の場合

Mac OS 8-9の場合は、①［アップル］メニュー-②［EPSON Scan］の順にクリックします。
Mac OS Xの場合は、①ハードディスク-②［アプリケーション］フォルダ-③［EPSON Scan］の順にクリックします。



3 画像を取り込んでコンピュータに保存します

保存するファイル名などを設定します。



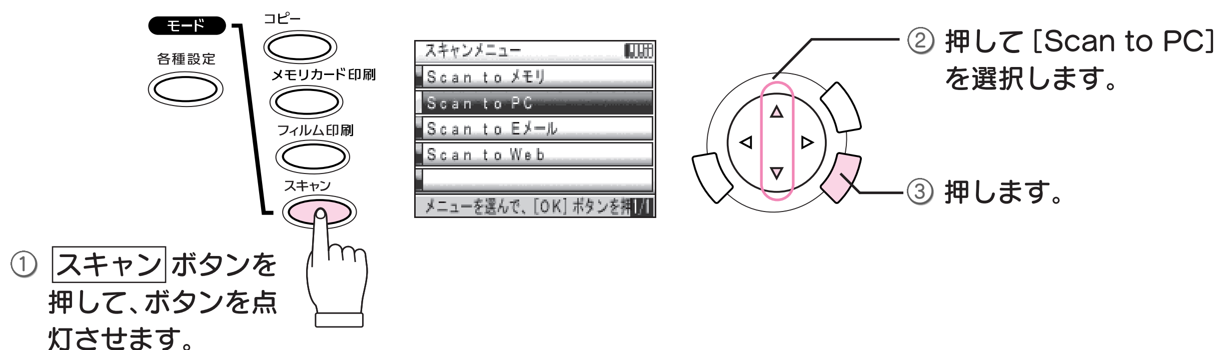
詳しくはEPSON Scanヘルプ「保存ファイルの設定ダイアログボックス」をご覧ください。

全自動モードが起動して、原稿が取り込まれます。
下の画面のように、指定した場所にファイルとして保存されます。

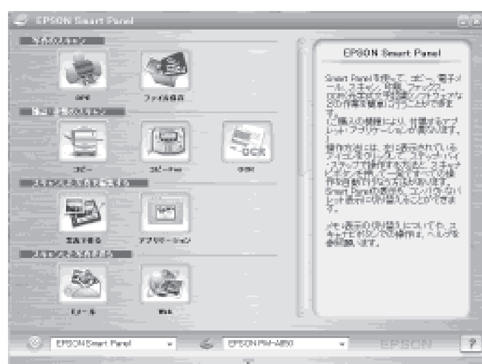


思い通りに取り込めない場合は、EPSON Scan のホームモードやプロフェッショナルモードをお試しください。

操作ボタンからの取り込み



パソコン上でEPSON Smart Panelが起動して、取り込んだ画像を以下のように活用できます。
EPSON Smart Panelについて詳しくは、? ボタンをクリックすると表示される内容をご覧ください。

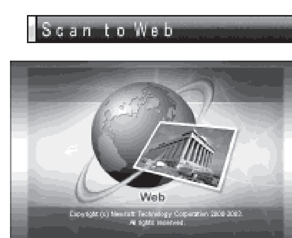


<table>
<tr><td colspan="2">DPE
写真の焼き増しや引き伸ばしができます。</td><td colspan="2">ファイル保存
取り込んだ画像をご希望のファイル形式で保存できます。</td></tr>
<tr><td>コピー
書類などを簡単・きれいにコピーできます。</td><td colspan="2">コピー Fax
お使いのコンピュータにFAXアプリケーションがインストールされていれば、FAXとして利用できます。</td><td>OCR
画像を文字データとして取り込んで、文書を編集できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">写真で作る
PhotoImpressionに取り込んだ画像で、自分だけのカードやカレンダーを簡単に作成できます。</td><td colspan="2">アプリケーション
画像を Microsoft Word などの使いたいアプリケーションソフトに取り込むことができます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">E メール
取り込んだ画像を新規メールに添付してすぐに送ることができます。</td><td colspan="2">Web
取り込んだ画像をインターネット（EPSON Photo Album）で公開できます（無料）。</td></tr>
</table>

操作パネルで［Scan to E メール］を選択すると、直接 E メールが起動します。



操作パネルで［Scan to Web］を選択すると、直接 web が起動します。



詳しい使い方を知りたいときは

本機の詳しい使い方やトラブルの解決方法は、プリンタドライバやEPSON Scanドライバと同時にインストールされた『プリンタ・スキャナ操作ガイド』（電子マニュアル）で説明しています。「プリンタ・スキャナ操作ガイド」（電子マニュアル）は、コンピュータの画面で見る電子マニュアルです。ここでは、「プリンタ・スキャナ操作ガイド」（電子マニュアル）の起動方法を説明します。



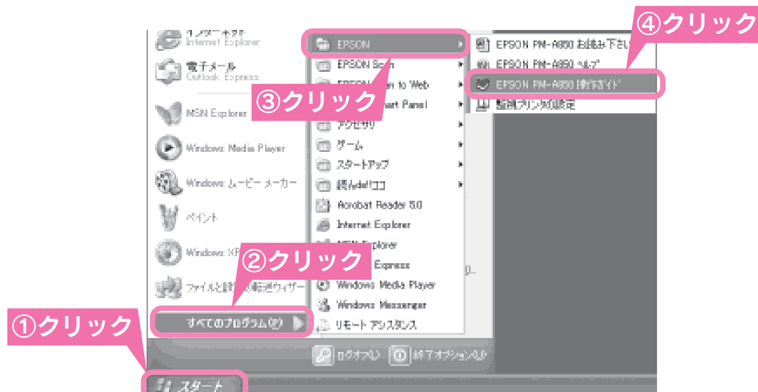
（カーソル）が マークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

ポイント

「プリンタ・スキャナ操作ガイド」（電子マニュアル）は、Internet Explorer（Version 4.01 以上）または Netscape（Version4.7 以上）などのブラウザでご覧ください。

Windows で起動する

［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON］－［EPSON PM-A850 操作ガイド］の順にクリックします。



Macintosh で起動する

① ハードディスク内の［EPSON PM-A850 マニュアル］フォルダをダブルクリックして開き、
② ［操作ガイド］アイコンをダブルクリックします。





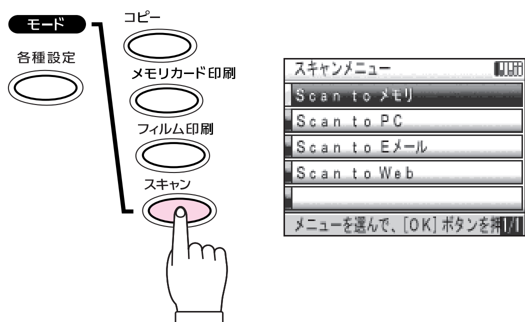

こんなこともできます

写真や雑誌などの原稿をメモリカードに保存

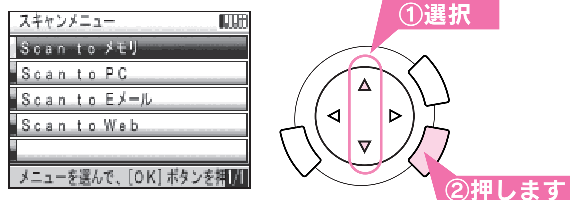
操作手順

1 メモリカードをセットします。
本書25ページ「メモリカード・外部機器のセット」

2 [スキャン] ボタンを押します。



3 [Scan to メモリ] を選択します。

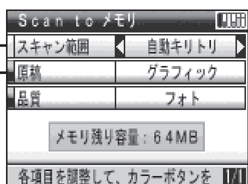


ポイント

Scan to PC、Scan to E メール、Scan to Web の使い方は、以下のページをご覧ください。
本書 47 ページ「操作ボタンからの取り込み」

4 読み取る原稿の設定をします。

読み取る原稿の範囲を設定します。
自動キリトリ ：原稿の大きさを自動認識して、原稿の部分だけ読み取ります。
最大範囲 ：読み取りできる最大範囲を読み取ります。（原稿のない部分も読み取ります。）

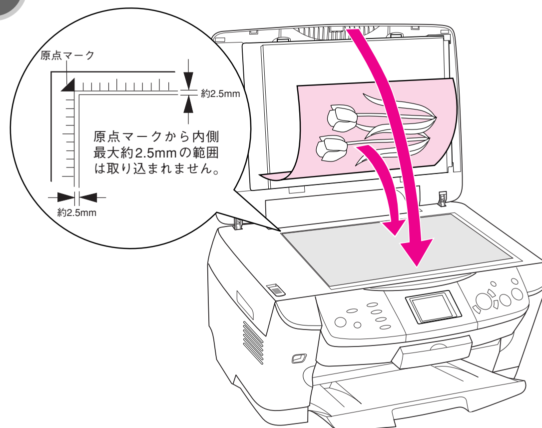


原稿タイプを設定します。

読み取り品質を設定します。

原稿タイプ	品質	ファイル容量の目安（A4 カラー原稿）
テキスト	ふつう	350KB
	きれい	650KB
グラフィック	きれい	650KB
	フォト	3.0MB

5 原稿をセットします。



「原稿のセット方法」23ページ [1] 番へ

6 [カラー] ボタンを押します。

操作パネルに「スキャン中です。」と表示されメモリカードに保存されます。
[モノクロ] ボタンでは保存できません。

本機をコンピュータに接続すると、メモリカードスロットをリムーバブルディスクとして認識します。コンピュータからメモリカードに保存したファイルを Windows XP のエクスプローラから見ると、下の画面のようにフォルダが作成され保存されます。



ポイント

[Scan to メモリ] からデータを保存した後 [メモリカード印刷] を行う場合は、[メモリカード印刷] の前にメモリカードを抜いてから、セットし直してください。メモリカードをセットし直すことで、保存したデータが有効になります。

フィルムのデータをメモリカードに保存

操作手順

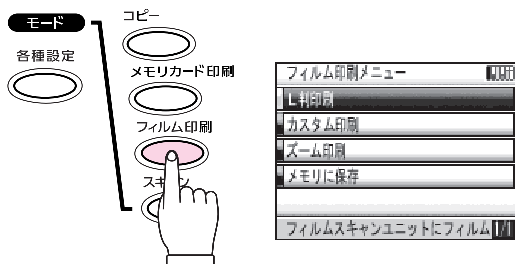
1 メモリカードをセットします。

本書25ページ「メモリカード・外部機器のセット」

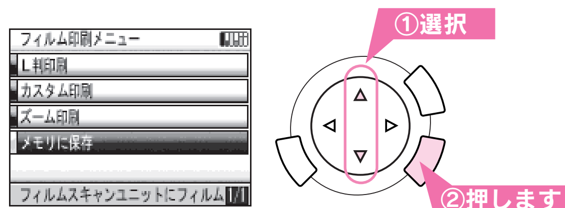
2 フィルムをセットします。

本書37ページ「まずはフィルムをセットしましょう」

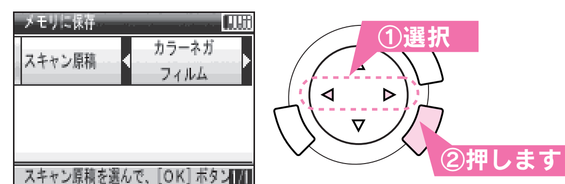
3 フィルム印刷 ボタンを押します。



4 ［メモリに保存］を選択します。

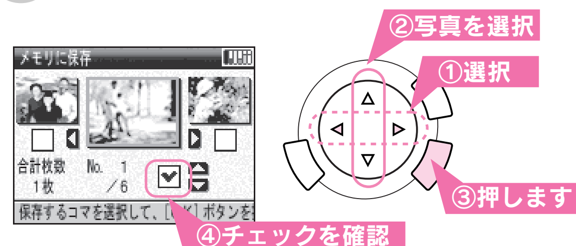


5 フィルムのタイプを選択します。

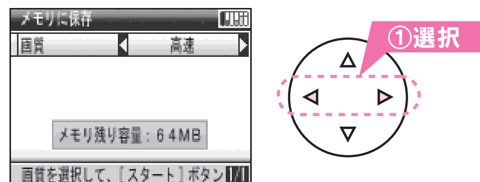


「取り込むことのできるフィルム」41ページ 1 番へ

6 保存するコマを選択します。



7 取り込む画質（高速または最高画質）を選択します。



ポイント

保存する画像により、ファイルサイズが大きく変わりますが、下記の容量を確保しておくと、ほとんどの画像は保存できます。

画質	ファイル容量の目安
高速	500KB
最高画質	4.8MB

8 カラー または モノクロ ボタンを押します。

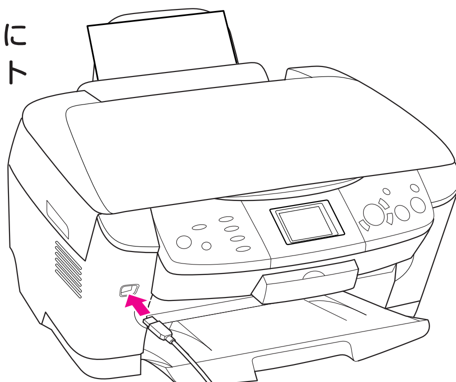
操作パネルに「スキャンデータを保存しています。」と表示されメモリカードに保存されます。

本機をコンピュータに接続すると、メモリカードスロットをリムーバブルディスクとして認識します。コンピュータからメモリカードに保存したファイルをWindows XPのエクスプローラから見ると、下の画面のようにフォルダが作成され保存されます。



デジタルカメラから直接印刷する

① 本機の電源をオンにして、用紙をセットします。





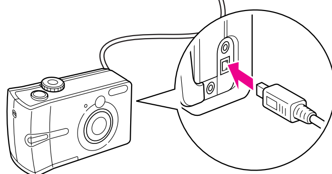
USB DIRECT PRINT 対応のデジタルカメラ



Pict Bridge 対応のデジタルカメラ

PictBridge

上記どちらかの規格に対応したデジタルカメラから印刷できます。



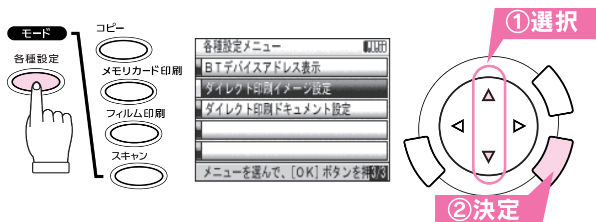
② デジタルカメラの電源をオンにして、USBケーブルを接続します。

ポイント

- 本機と接続可能なデジタルカメラについては、エプソン販売のホームページでご案内しています。（http://www.i-love-epson.co.jp/）
- ここでは、一般的な例を説明しています。操作方法の詳細は、デジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

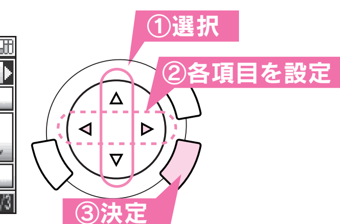
印刷方法

1 各種設定 ボタンを押して、［ダイレクト印刷イメージ設定］を選択します。



2 印刷設定をします。



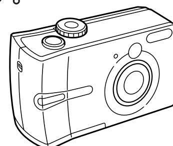


本書 29 ページ「印刷設定」

デジタルカメラで上記の設定が可能な場合は、操作パネルでの設定は必要ありません。

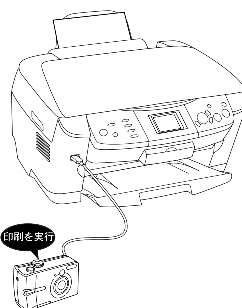
3 デジタルカメラで各種設定をします。

① 印刷する写真と枚数を設定します。



② お好みでその他の項目を設定します。

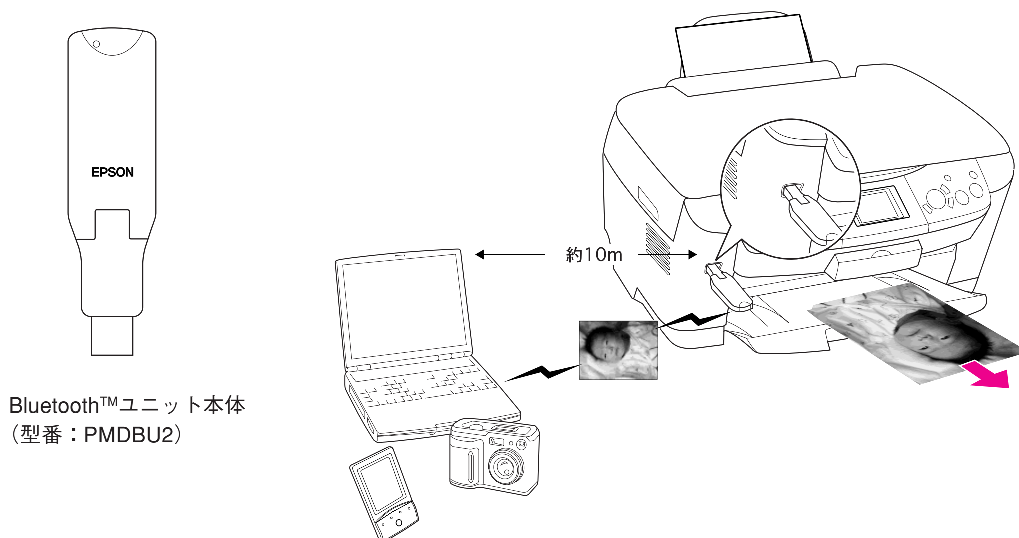
4 デジタルカメラから印刷を実行します。



以上でデジタルカメラからの直接印刷は終了です。

ワイヤレス印刷する（Bluetooth ユニット - 別売 -）

別売の Bluetooth ユニットを使うと、Bluetooth 対応製品からワイヤレス印刷ができます。



Bluetooth™ユニット本体
（型番：PMDBU2）

本製品と通信が可能な製品

Bluetooth 対応の製品で、以下のプロファイルに対応している必要があります。

BIP （Basic Imaging Profile）

- 送信できる画像は、一度に 1 枚（最大 2.5MB）です。10 枚まで予約することができます（最大 3MB）。
- 本機の操作パネルでは、イメージ設定画面に表示されるすべての項目を設定できます。

HCRP（Hardcopy Cable Replacement Profile）

- データを送信する機器の設定に従って印刷します。本機の操作パネルの設定は有効になりません。

ご利用の製品の取扱説明書などで、上記のプロファイルに対応しているかをご確認ください。
Bluetooth 対応の製品でも、上記のプロファイルに対応していない場合は、Bluetoothユニットと通信することはできません。
なお、通信可能な Bluetooth 製品については、エプソン販売のホームページでもご案内しています（http://www.i-love-epson.co.jp）。

 ポイント

- プロファイルとは
  Bluetooth 通信を行うための規格です。製品ごとの特長や使用目的に応じて複数のプロファイルが制定されています。
  Bluetooth 通信を行うためには、通信する機器がお互いに共通のプロファイルに対応している必要があります。
- 本機のスキャナ機能は、Bluetooth ユニットを使ってワイヤレスでお使いいただくことはできません。

ワイヤレス印刷する（つづき）

印刷方法

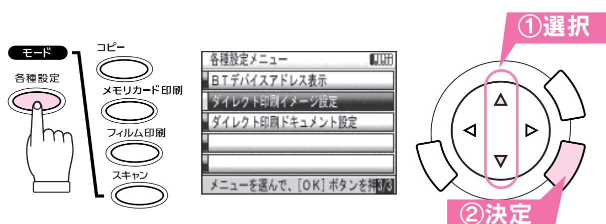
1 本機の電源をオフにします。

2 Bluetoothユニットを接続して、本機の電源をオンにして用紙をセットします。

ポイント

印刷前に Bluetooth の通信設定を行ってください。
複数の機器から印刷する場合は混信を防ぐため、［BT/IrDA パスキー設定］で本機のパスキーを設定してください。
本書 65 ページ「Bluetooth の設定」

3 各種設定 ボタンを押して、［ダイレクト印刷イメージ設定］を選択します。



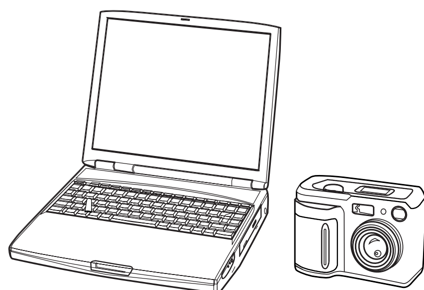
4 BIPプロファイルの場合は、印刷設定をします。

BIPは、あらかじめ選択した写真を印刷するため、本機で他の写真を選択することはできません。

本書 29 ページ「印刷設定」

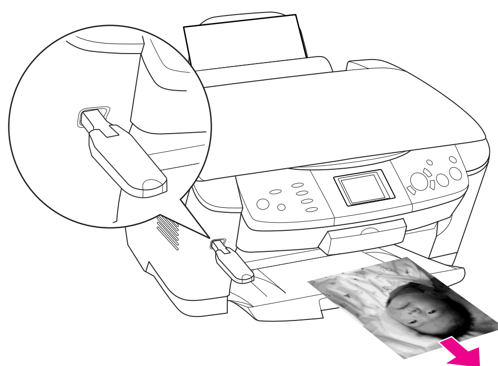
5 お使いの Bluetooth 対応機器での設定をして、印刷を実行します。

設定の方法は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。



6 本機がデータを受信して、印刷が始まります。

データを受信すると、Bluetoothユニットのランプが点灯し、操作パネルに Bluetooth 通信中を示すメッセージが表示されます。



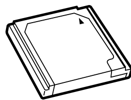
以上で、印刷は終了です。

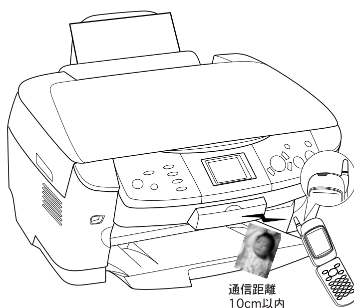
ポイント

通信中を示すメッセージが表示されない場合や、ランプが点灯しない場合は、Bluetoothユニットの通信設定を確認してください。
本書 65 ページ「Bluetooth の設定」

携帯電話からワイヤレス印刷する（赤外線通信カード - 別売 -）

赤外線通信カード
（型番：PMPTIR1）





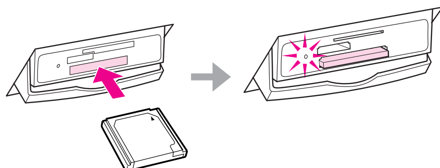
通信しにくい場合は、携帯電話を近付けてみてください。

ポイント

- 赤外線通信カード（型番：PMPTIR1）の通信距離は 20cm 以内ですが、本機の場合は赤外線通信カードをセットした後カバーを閉じるため、通信距離が 10cm 以内となります。
- 印刷可能な携帯電話については、本機のカタログやエプソン販売のホームページでご覧ください（http://www.i-love-epson.co.jp）。
- その他の注意事項については、赤外線通信カード本体の取扱説明書を参照してください。

カードのセット方法

赤外線通信カードは、コンパクトフラッシュメモリカードと同様の手順でセットできます。
☞本書 25 ページ「メモリカード・外部機器のセット」

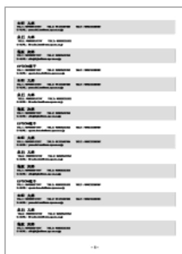


ポイント

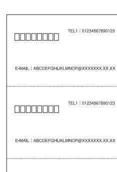
赤外線通信機器から印刷する場合は混信を防ぐため、必ず［BT/IrDA パスキー設定］で本機のパスキーを設定し、携帯電話で本機と同じパスキーを設定してください。本機のパスキーの設定手順は Bluetooth の設定と同じです。以下のページを参照してください。
☞本書 65 ページ「Bluetooth の設定」

印刷方法

電話帳（［全件送信］など）の場合、A4 サイズの用紙に、以下のイメージで印刷されます。



vCard（電話帳［（1 件）送信］など）の場合、L 判サイズの用紙に以下のイメージで印刷されます。

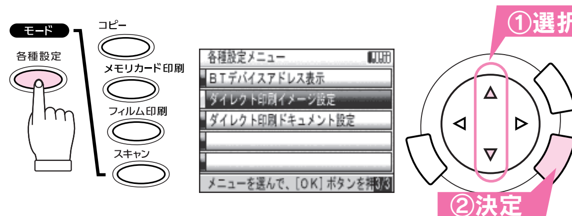


1 本機の電源をオンにして、用紙をセットします。

名刺を印刷する場合は、L 判用紙をセットすると、2 枚割り付けで印刷されます。
電話帳の場合は、A4 用紙をセットしてください。
☞本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

2 各種設定 ボタンを押して、ダイレクト印刷イメージ設定またはドキュメント設定を選択します。

グレー表示されている項目は設定できません。
写真・画像（JPEG/vNote）の場合：［ダイレクト印刷イメージ設定］
電話帳・vCard の場合：［ダイレクト印刷ドキュメント設定］



3 印刷設定をします。

☞本書 29 ページ「印刷設定」

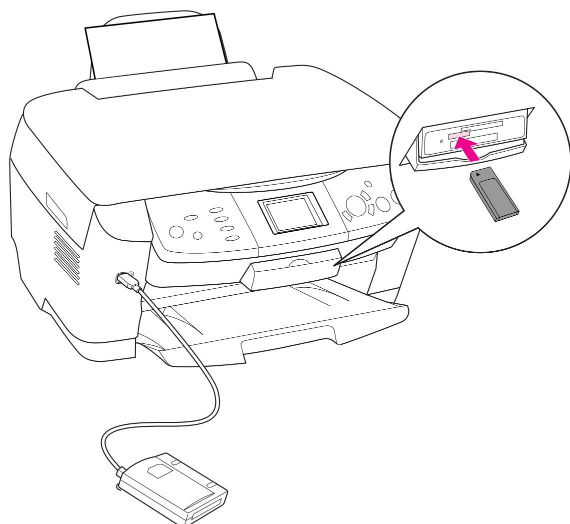
4 携帯電話から写真データまたは電話帳データ（最大 500 件）もしくは vCard データを送信します。

電話帳データの場合、電話帳［全件送信］、vCard データの場合、電話帳［（1 件）送信］などのメニューから送信します。
以上で、携帯電話からのワイヤレス印刷は終了です。

ポイント

携帯電話より電話帳全件送信の際、機種によって暗証番号以外に「認証パスワード」が求められる場合があります。その場合は、本機で設定したパスキーの値（4 桁の数字）を入力してください。
本機のパスキーの設定をしていない場合、初期値の「0000」となります。

メモリカードのデータを外部記憶装置へ保存する（バックアップ）



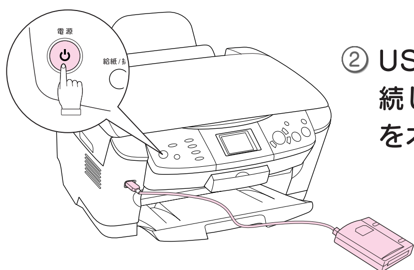
メモリカードの
写真データを一括保存

セット可能メディア

・CD-R 650/700MB
（CD-RW には対応していません。）
・MO ドライブ 128/230/640MB
（DOS/Windows フォーマット済みのもの）

外部機器の接続方法

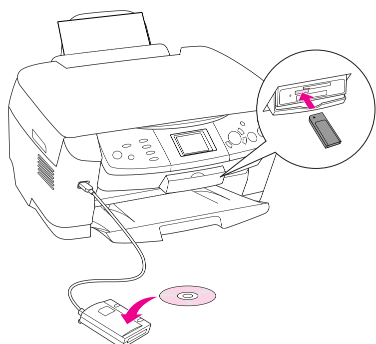
① 本機と外部記憶装置の電源がオフになっているか確認します。



② USB ケーブルを接続して、双方の電源をオンにします。

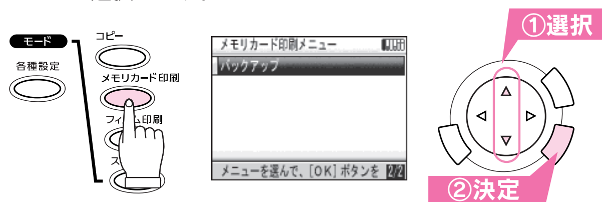
バックアップ方法

1 バックアップしたいデータの入ったメモリカードとCD-RまたはMOディスクをセットします。



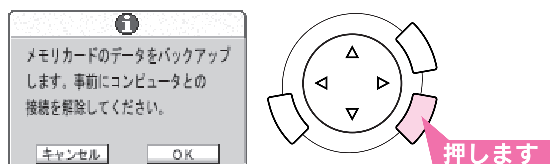
2 本機の操作パネルで設定します。

[メモリカード印刷] ボタンを押して、[バックアップ]を選択します。



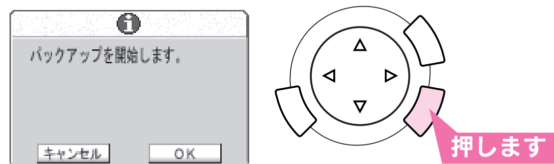
▽

画面を確認して、[OK] ボタンを押します。



▽

[OK] ボタンを押して、バックアップを実行します。



ポイント

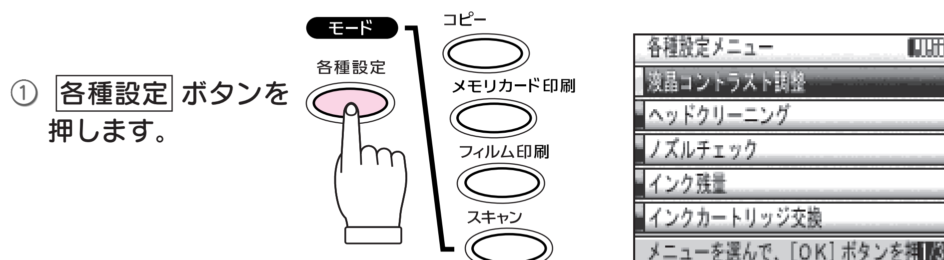
バックアップした写真を印刷する場合は、以下のページを参照してください。
本書 25 ページ「メモリカードから印刷する」

メンテナンス

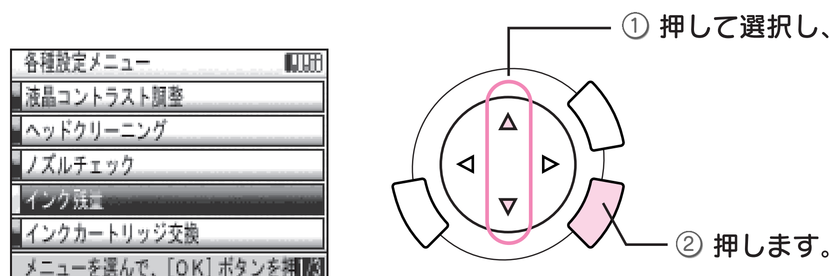
インク残量の確認

1 各種設定モードにします

① 各種設定 ボタンを押します。

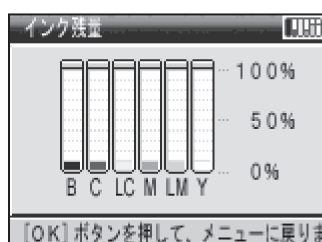


2 [インク残量] を選択します



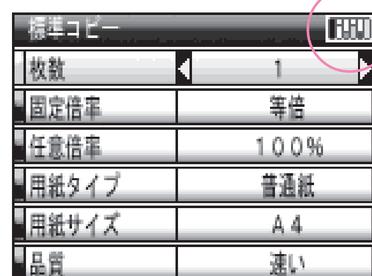
3 インク残量を確認します

OK ボタンでメニューに戻ります。



ポイント

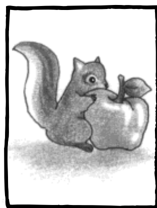
- インク残量の表示は、10% 刻みで切り上げ表示されます。なお、10% 以下の時はバーが点滅します。
- インク残量は、各画面の右上のアイコンでも 3 段階のバーで簡易表示しています。
  アイコンもインク残量が 10% 以下になると点滅します。



ノズルチェック

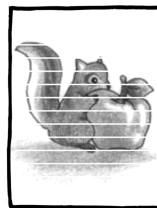
印刷結果に白いスジが入ったり、明らかに印刷データと異なる色で印刷される場合は、まずノズルチェックを行い、必要に応じてヘッドクリーニングを実行してください。

正常





目詰まり時



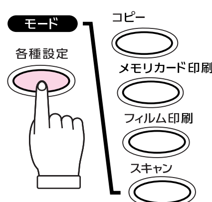


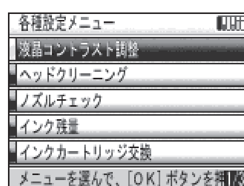
1 用紙をセットします

☞本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

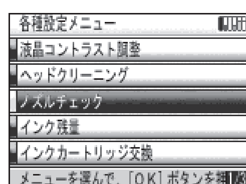
2 各種設定モードにします

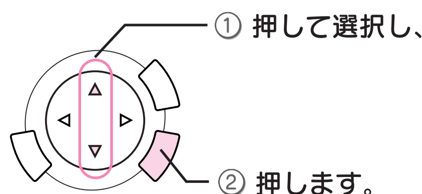
① 各種設定 ボタンを押して、ボタンを点灯させます。



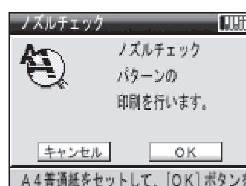


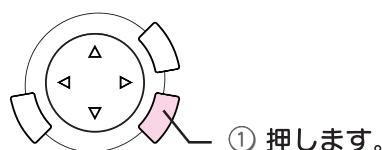
3 [ノズルチェック] を選択します



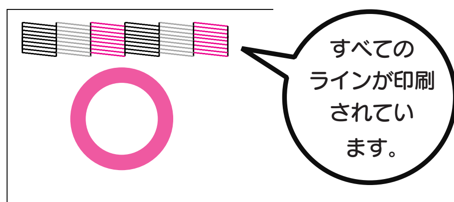


4 ノズルチェックを実行します





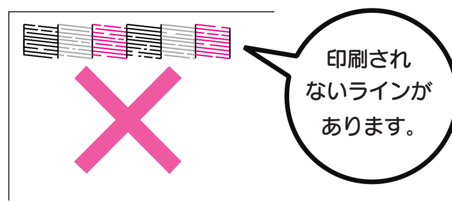
＜正常な印刷例＞



すべてのラインが印刷されている場合、ノズルは目詰まりしていません。きれいに印刷できない（印刷品質が低下した）原因がほかに考えられますので、以下のページを参照してください。

☞本書 73 ページ「印刷品質のトラブル」

＜ノズルが目詰まりしているときの印刷例＞



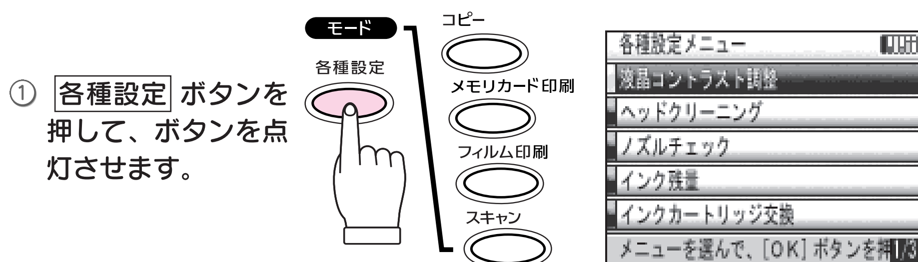
▽

画面の内容を確認して OK ボタンを押して、次ページの③に進んでヘッドクリーニングをしてください。

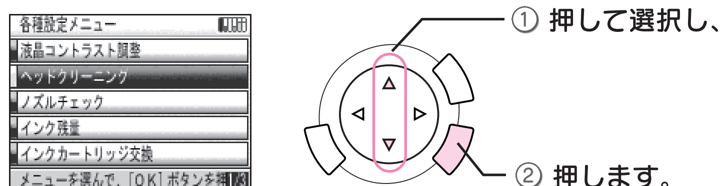
ヘッドクリーニング

ノズルチェックを行い、プリントヘッドに目詰まりがあった場合にヘッドクリーニングを行います。

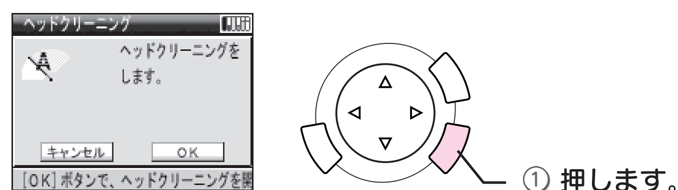
1 各種設定モードにします



2 [ヘッドクリーニング] を選択します



3 ヘッドクリーニングを実行します



ポイント

- ヘッドクリーニングでは、インクを吐出して、プリントヘッドのノズルをクリーニングします。
- ヘッドクリーニングが終了するとメニューに戻ります。

4 ノズルの目詰まりを再確認します

☞ 本書 59 ページ「ノズルチェック」

インクカートリッジの交換



6つのインクカートリッジのうち、どれかひとつでもインクがなくなると印刷やコピーができなくなります。
以下の手順に従って、インクカートリッジを交換してください。

EPSON 純正品型番	黒インクカートリッジ	：ICBK32
	シアン	：ICC32
	ライトシアン	：ICLC32
	マゼンタ	：ICM32
	ライトマゼンタ	：ICLM32
	イエロー	：ICY32

ポイント

インク残量の確認方法は以下のページを参照してください。
本書 58 ページ「インク残量の確認」

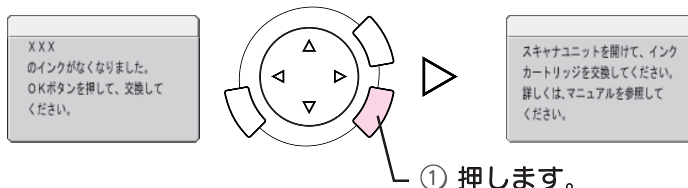
操作パネルに［XX のインクが なくなりました］と表示されている場合

ここでは､黒インクカートリッジの交換手順について説明します｡他のインクカートリッジもほぼ同じ手順で交換できます｡

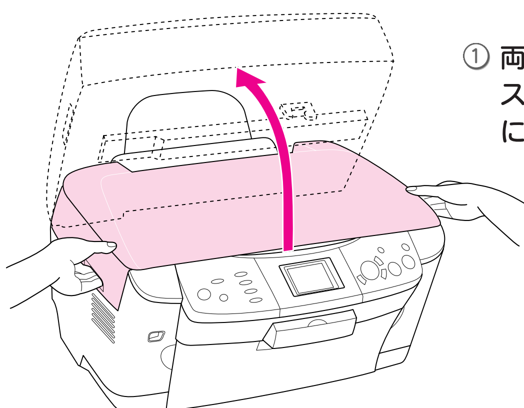
1 新しいインクカートリッジを準備します

インクカートリッジを袋から取り出します。

2 画面を確認します



3 スキャナユニットを開けます

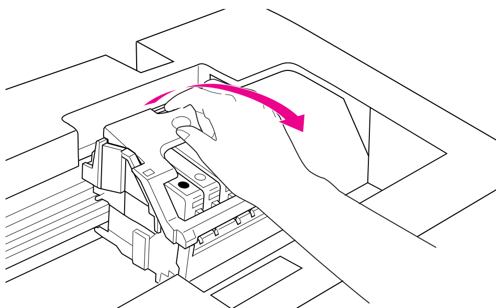


① 両側の取手に手をかけてスキャナユニットを静かに開けます。

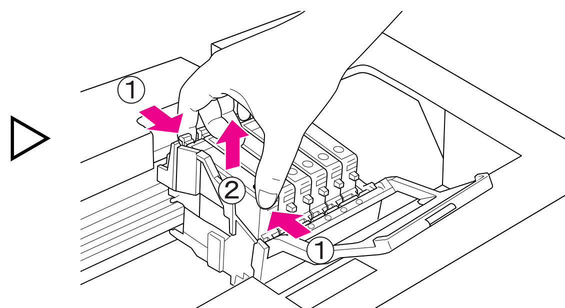
インクカートリッジの交換（つづき）

4 交換の必要なインクカートリッジを取り外します

① カートリッジ固定カバーをつまむようにして開けて、

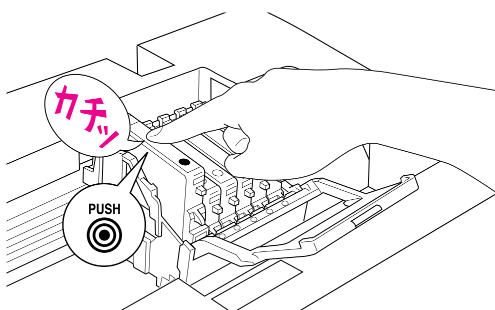


② 交換の必要なインクカートリッジのフックをつまみ、真上に取り外します。

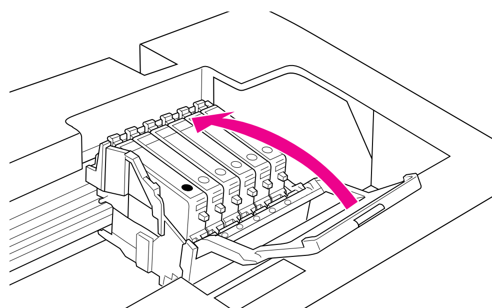


5 新しいインクカートリッジを装着します

① 新しいインクカートリッジの ◎部分を「カチッ」と音がするまで押します。

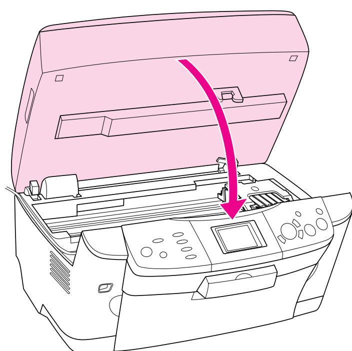


② カートリッジ固定カバーを元の位置に倒して閉じます。



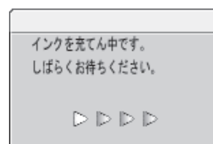
6 スキャナユニットを閉じます

① スキャナユニットを静かに閉じます。指を挟まないように注意してください。



② スキャナユニットが閉じると、自動的にインク充てんが始まります。
インク充てんは約 40 秒かかります。
インク充てん中は、液晶ディスプレイに以下の画面が表示されます。

以下の画面以外が表示された場合は、メッセージに従ってください。



③ インク充てん中のメッセージが消えると、インクカートリッジの交換は終了です。

表示される画面を確認してください。

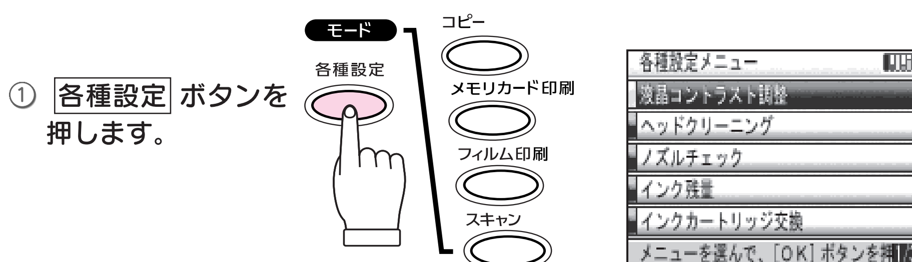
注 意

スキャナユニットを閉じてもインク充てんが始まらず、液晶ディスプレイに「インクカートリッジがありません」と表示された場合は、インクカートリッジをセットし直してください。

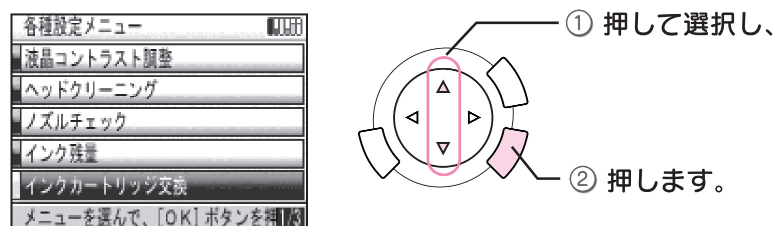
操作パネルに［インクが 少なくなりました］と表示されている場合 / なにも表示されていない場合

［インクが少なくなりました］と表示されたら、新しいインクを用意することをお勧めします。印刷は、6つのインクカートリッジのうち、いずれかのインクがなくなるまでできますが、何らかの理由（大量に印刷したいなど）で強制的に交換する場合は、以下の手順に従ってください。

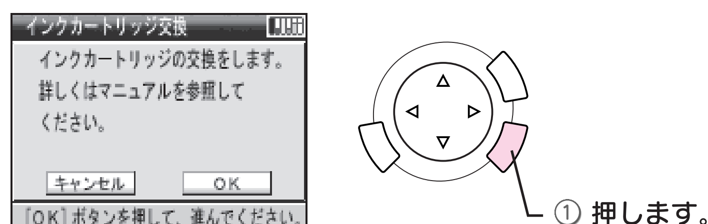
1 各種設定モードにします



2 ［インクカートリッジ交換］を選択します



3 画面を確認します



この後は、画面の指示に従って進めます。交換方法は、本書61ページ「操作パネルに［XXのインクがなくなりました］と表示されている場合」の❸からの手順に従ってください。

ギャップ調整

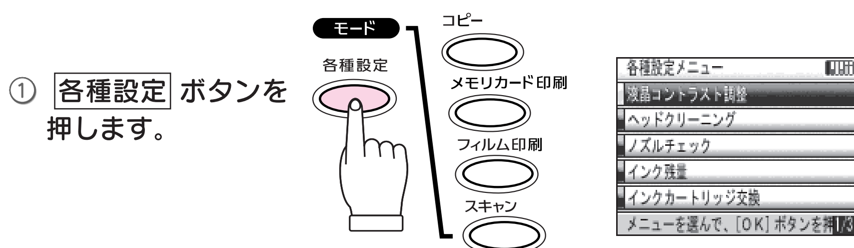
縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップがずれている可能性があります。下記の手順で、ギャップのズレを調整してください。

1 用紙を複数枚セットします

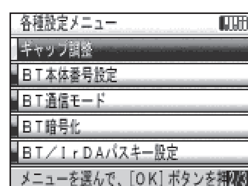
本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」

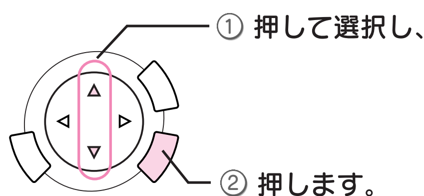
2 各種設定モードにします

① 各種設定 ボタンを押します。

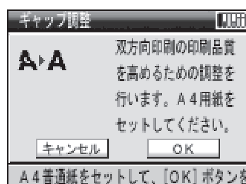


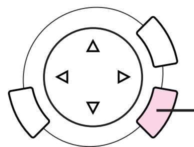
3 [ギャップ調整] を選択します



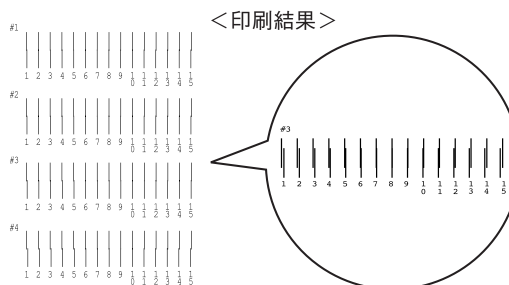


4 ギャップ調整を実行します



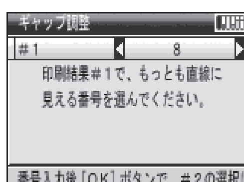


① 押します。



5 情報を設定します

④のシートの中から、＃1の中でもっともズレの少ない直線に見える番号（1～15）を探し、その番号を◀ ▶ キーで選択後、OK ボタンを押し、設定を保存します。
④の例では、8 を選択します。

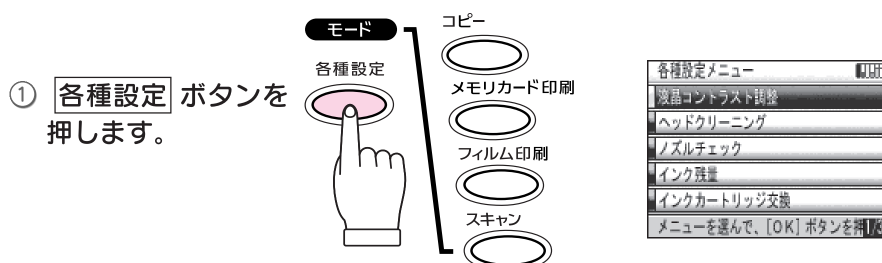


＃1から＃4まで、シートを確認しながら繰り返します。

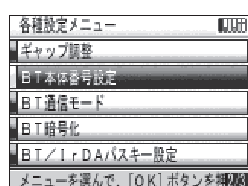
Bluetooth の設定

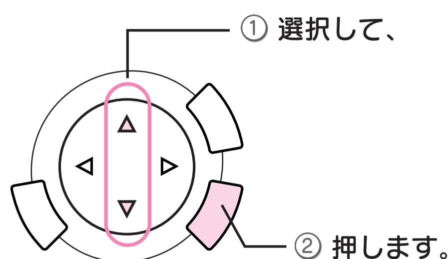
Bluetooth ユニット（別売）の設定を行います。
Bluetooth ユニットからの印刷方法などについては、以下のページを参照してください。
本書 53 ページ「ワイヤレス印刷する（Bluetooth ユニット）」

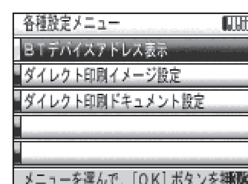
1 各種設定モードにします



2 Bluetooth の設定を選択します







3 設定します

設定項目	設定値 / 説明	設定方法
BT 本体番号設定	PM-A850-0 ～ 9	BT本体番号設定 PM-A850 1 設定終了後、[OK] ボタンで、確定します ① 選択して、 ② 押します。
	Bluetooth 通信が可能な距離に、複数台のプリンタがある場合に、本体番号を設定することで、印刷するプリンタを見分けることができます。 電源を一旦オフにすると設定が有効になります。	
BT 通信モード	パブリック*	BT通信モード 通信モード パブリック 設定終了後、[OK] ボタンで、確定します ① 選択して、 ② 押します。
	Bluetooth対応機器から検索と印刷ができます。	
	プライベート	
	Bluetooth 対応機器から検索できないようにします。印刷するためには、一度パブリックモードで、本機を検索する必要があります。	
	ボンディング	
	Bluetooth対応機器から検索と印刷をする際には、パスキーが必要になります。	
BT 暗号化	ON/OFF *	BT暗号化 BT暗号化 OFF 設定終了後、[OK] ボタンで、確定します ① 選択して、 ② 押します。
	通信の内容を暗号化することができます。暗号化する場合は、パスキーの入力が必要になります。	
BT/IrDA パスキー設定	任意の 4 桁の数字 （初期値：0000）	BT/IrDAパスキー設定 設定 1 1 1 1 [上下] キーで数字入力、[左右] キーで ② 設定値を設定し、 ① 桁を選択し、 ③ 押します。
	パスキーを設定すると、印刷を実行する際にデジタルカメラなどでパスキー（任意の 4 桁の数字）を入力する必要があります。他の Bluetooth 製品からの混信を防ぐ場合などに使います。 Bluetooth 通信でパスキーを使用する場合は、[BT 通信モード] を [ボンディング] に設定するか、[BT 暗号化] を [ON] に設定してください。	
BT デバイス アドレス表示	（例）11-11-11-11-11-11	BTデバイスアドレス表示 [デバイスアドレス] 11-11-11-11-11-11 [OK] ボタンでメニューに戻ります。
	本機が固有に持っている Bluetooth 通信アドレスを表示します。本機と通信を行う機器で、本機のデバイスアドレスを入力する必要がある場合に、ここで表示されたデバイスアドレスを入力しても通信できないことがあります。その場合は、カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。	

＊：初期値

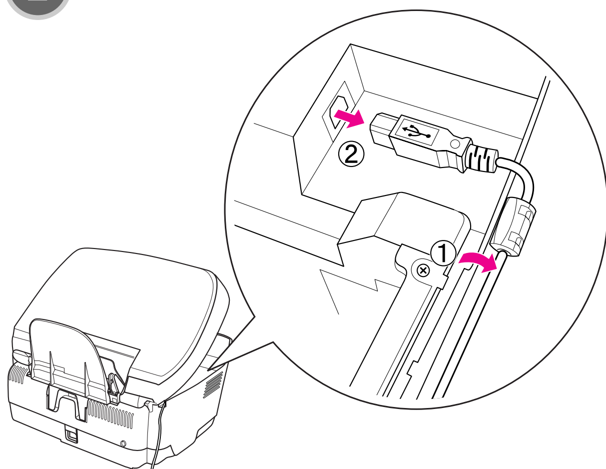
USBケーブルの取り外し

USBケーブルをお使いにならない場合は、取り外すことができます。

取り外し方

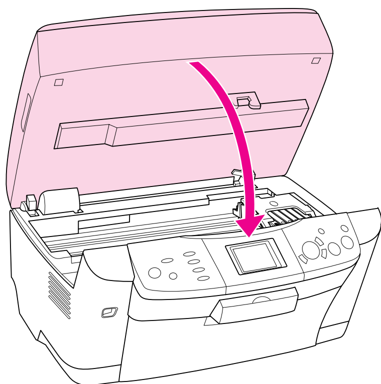
1 スキャナユニットを開けます。

2 USBケーブルを取り外します。



取り外したUSBケーブルは、コンピュータと接続するときには必要になりますので、大切に保管しておいてください。

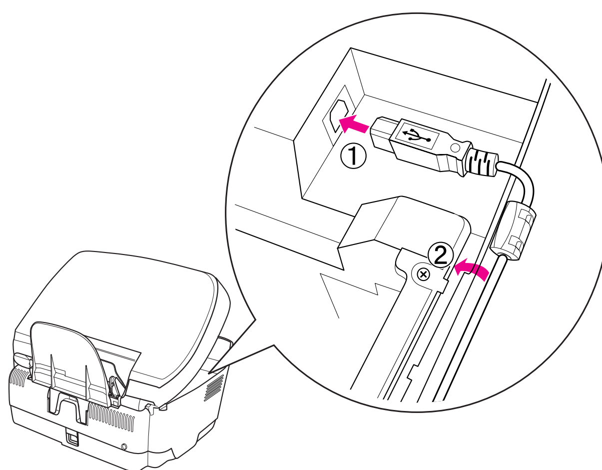
3 スキャナユニットを閉じます。



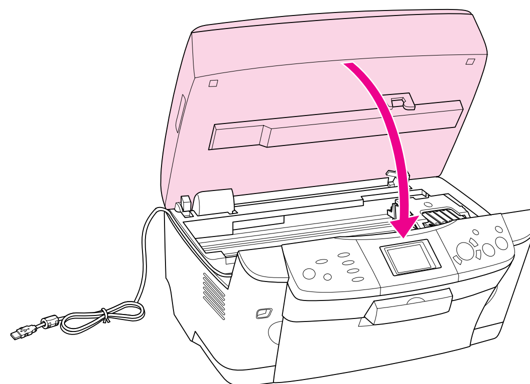
再度取り付けたいときは

1 スキャナユニットを開けます。

2 本機から取り外したUSBケーブルを本体のコネクタに差し込み、側面の溝に沿って取り付けます。



3 スキャナユニットを閉じます。
このとき、スキャナユニットでケーブルをつぶさないように注意してください。



ポイント

USBハブを使用する場合は、必ず1段目のハブに接続してください。

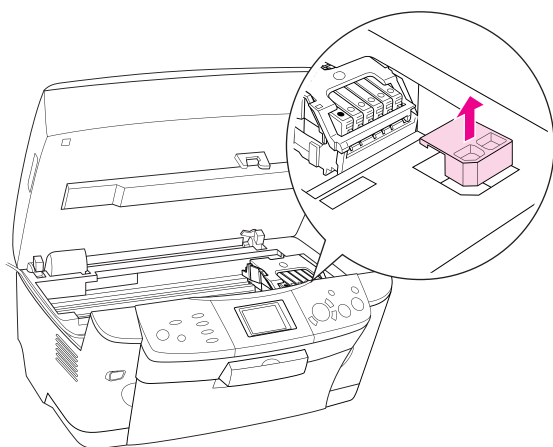
本機を輸送するときは

本機を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を行い、十分に注意して梱包してください。

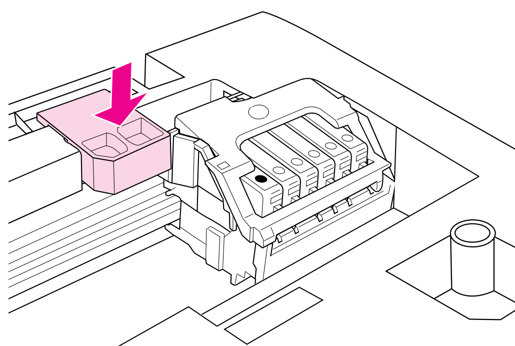
固定具の取り付け

1. スキャナユニットを開けます。

2. 固定具（プリントヘッド用）を収納場所から取り出します。



3. 固定具をプリントヘッドの横に取り付けます。

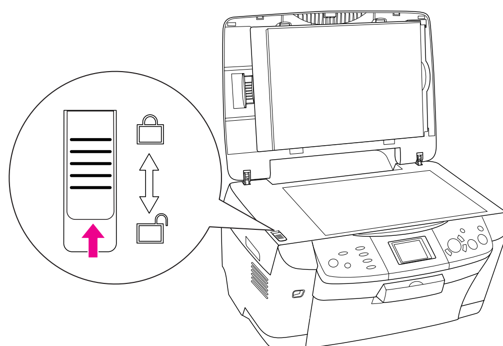


4. スキャナユニットを閉じます。

固定レバーのロック

1. 原稿カバーを開けます。

2. キャリッジの固定レバーをロック側にします。



梱包

1. 用紙サポートとフィルムスキャンユニット用ケーブルを取り外します。

2. 電源プラグをコンセントから抜きます。
コンピュータと接続している場合は、USBケーブルをコンピュータから外します。

3. 梱包材を取り付け、本機を水平に梱包箱に入れます。

注意

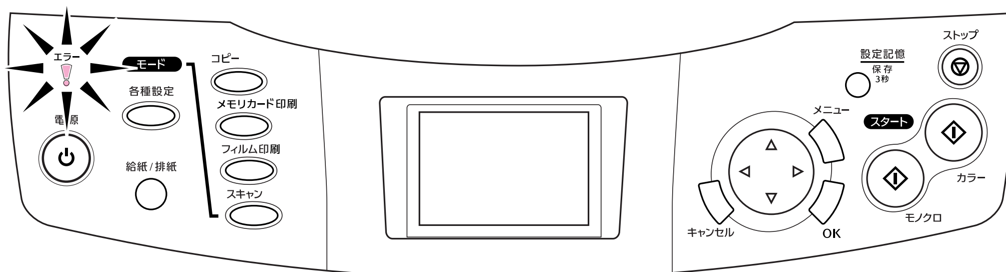
保護材の取り付け時や、輸送時には本機を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず水平な状態にしてください。

困ったときは

コピー / 印刷 / スキャンができない

操作パネル上のエラーランプが点滅または点灯している場合は

操作パネル上のメッセージを確認して対処します。対処方法は以下のページを参照してください。
☞本書 71 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されている」



電源がオンにならない場合は

本機の電源ボタンを押しても操作パネルに何も表示されない。こんなときは、次のチェック項目を確認してください。

1 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。また、壁に固定されたコンセントに電源プラグを差し込んでいるか再度確認してください。

2 コンセントに電源はきていますか？

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。ほかの電気製品が正常に動作するときは、本機の故障が考えられます。

ポイント

以上の 2 点を確認の上で電源ボタンを押しても電源がオンにならない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、本書巻末をご覧ください。

スキャナとして使えない場合は（Windows）

ソフトウェアが正しくインストールされているか確認します。
☞本書81ページ「スキャナの一覧に本機が表示されない（Windows）」

プリンタとして使えない場合は（Windows）

Windows 98/Me をご利用の場合に、本書の手順通りにインストールできないことや、印刷できないことがあります。以下のページの手順に従って、設定を確認します。
☞ 本書 78 ページ「インストールが正常にできない（Windows 98/Me）」

コンピュータと接続して使用できない場合は

1 USB ケーブルは正しく接続されていますか？

USB ケーブルがしっかり接続されているか確認します。また、USB ハブを使用する場合は、1 段目のハブに接続してください。

2 システム条件に問題はありませんか？

ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアがインストールできないため、使用できない場合があります。プリンタ・スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）を参照して、必要なシステム条件を満たしているか確認してください。
☞プリンタ・スキャナ操作ガイド「システム条件」

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されている

本機がエラー状態になったときには、液晶ディスプレイにメッセージが表示され、エラーランプが点灯します（インクが残り少ないときに、エラーランプは点灯しません）。
エラー発生時に表示されるメッセージと、その対処は下表のとおりです。

エラーメッセージ	エラーの内容と解決方法
XXのインクカートリッジ を認識できませんでした。 正しくセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。	内容：インクカートリッジに問題が発生しました。 対処：新しいインクカートリッジに交換してください。 ☞本書61ページ「インクカートリッジの交換」
XXのインクがなくなりました。 OKボタンを押して、交換してください。	内容：XXに表示された色のインクカートリッジが取り付けられていません。または、インクがなくなりました。 対処：OKボタンを押すとプリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動しますので、スキャナユニットを開いてインクカートリッジを取り付けてください。 ☞本書61ページ「インクカートリッジの交換」
スキャナユニットオープンエラーです。 スキャナユニットを閉じてください。 スキャナエラーが発生しました。 マニュアルをご覧ください。	内容：スキャナユニットが開いているか、スキャナ部で次のようなエラーが発生しました。 • キャリッジの固定レバーがロックされています。 • 蛍光ランプの交換が必要です。 • 本機が故障しています。 対処：スキャナユニットを閉じてもエラーが表示される場合は、電源をいったんオフにし、キャリッジの固定レバーが解除されているか確認します。 ☞本書12ページ「固定レバー（輸送用）」 それでもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。
用紙が詰まりました。 カラーボタンまたは給紙/排紙ボタンを押してください。エラーが解除されない場合は、手で取り出してください。	内容：用紙詰まりです。 対処：カラーボタンまたは給紙/排紙ボタンを押します。うまく排紙されない場合には、詰まっている用紙を手で取り除きます。 取り除けない場合は、無理に取ろうとせず、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。
用紙無しあるいは、給紙ミスです。 用紙をセットして、カラーボタンを押してください。	内容：用紙がセットされていません。 対処：オートシートフィーダに用紙をセットし、カラーボタンを押します。
プリンタエラーが発生しました。 マニュアルをご覧ください。	内容：プリンタ内部のエラーが発生しました。 対処：いったん電源をオフにした後、再度電源をオンにしてください。それでもエラーが発生する場合は、プリンタ内部の部品調整が必要です。お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。
認識できませんでした。 写真を正しくセットしてください。詳しくは、マニュアルを参照してください。	内容：セットされている写真を認識できませんでした。 対処：原稿台にセットする写真の位置を確認してください。 ☞本書23ページ「コピー時の注意とヒント」
認識できませんでした。 フィルムを正しくセットしてください。詳しくは、マニュアルを参照してください。	内容：セットされているフィルムを認識できませんでした。 対処：フィルムが正しくセットされているか確認してください。 ☞本書41ページ「印刷時の注意・ヒント」
XXXモジュールでエラーが発生しました。 モジュールを一旦取り外し、装着し直してください。	内容：XXXに表示されている別売のBluetoothユニットまたは赤外線通信カードでエラーが発生しました。 対処：電源をオフにして、Bluetoothユニットまたは赤外線通信カードをセットし直してください。
プリンタ内部の部品調整が必要です。お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。	対処：一旦電源をオフにしてください。再度電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

紙送りのトラブル

紙送りが正しくできない

用紙をオートシートフィーダにセットして印刷を実行すると、給紙されない、複数枚重なって給紙される、斜めに給紙される。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

1 用紙はオートシートフィーダに正しくセットされていますか？

用紙が正しくセットされていないと給紙不良の原因になります。以下の項目をチェックしてください。

- 用紙を給紙口カバーの右側の突起に沿わせてからセットしていますか？
- エッジガイドを用紙の側面に合わせていますか？
- 用紙が奥に入っていませんか？
- 用紙は縦方向にセットされていますか？
- 本機にセットしてある用紙の量が多すぎませんか？
- 用紙をよくさばきましたか？

以下のページを参照して、正しい用紙のセット方法や用紙ごとの取り扱い注意事項をご確認ください。

本書 15 ページ「まずは用紙をセットしましょう」
本書86ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

2 ご使用の専用紙には給紙補助が必要ではないですか？

お買い求めいただいたEPSON純正の専用紙によっては、用紙をセットする前に、専用紙に同梱されている給紙補助シート、もしくは同じサイズの普通紙をセットしないと、最後の 1 枚を正常に給紙できない場合があります。詳しくは以下のページをご参照ください。

本書86ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

3 本機で使用できない用紙をお使いではありませんか？

お使いの用紙によっては、給紙できなかったり、正常に印刷できない場合もあります。以下の項目をチェックしてください。

- 用紙にシワや折り目はないですか？
- 厚すぎたり、薄すぎる用紙をお使いではありませんか？
- 用紙が湿気を含んでいませんか？
- 用紙が反っていませんか？
- ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの穴の空いている用紙ではありませんか？

使用できる用紙の種類については、以下のページをご参照ください。

本書86ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

4 本機は水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、設置場所と本機の間に何か物が挟まれていたり、本機底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかって歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。
また、一般の室温環境下（室温：15～25℃、湿度：40～60%）以外で使用した場合にも、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。

ポイント

用紙が切れて本機内部に残り、取れなくなってしまった場合は、無理に取ろうとしたり本機を分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

印刷品質のトラブル



印刷がかすれる、薄い、印刷した文字や罫線に白スジが入る

印刷を実行すると印刷結果がかすれたり、色が薄い、文字や罫線に白いスジが入る。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

1 プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。
本書 59 ページ「ノズルチェック」
ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。
本書 60 ページ「ヘッドクリーニング」

2 古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後 6 ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。
本書 61 ページ「インクカートリッジの交換」

3 インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
なお､必ず本機に合った型番のものを使用してください。
本プリンタで使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下のページをご参照ください。
本書 61 ページ「インクカートリッジの交換」

印刷面がこすれる、汚れる

印刷を実行すると印刷面がこすれて汚れる。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

1 本機の内部が汚れていませんか？

本機の内部がインクで汚れていたりすると、用紙に汚れが付着し、印刷結果を汚すおそれがあります。
汚れてもよい用紙（普通紙など）を2、3枚本機にセットします。給紙 / 排紙ボタンを押して、給紙 / 排紙を繰り返し行って内部の汚れを取ります。

2 ［四辺フチなし］の設定をして印刷していませんか？

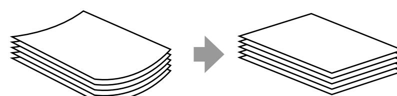
フチなし全面印刷（四辺フチなし印刷）を行う場合は、下記の用紙をお使いになることをお勧めします。

- フォトマット紙
- L 判 /2L 判の写真用紙＜絹目調＞、写真用紙＜光沢＞
- ハガキサイズの専用紙、官製ハガキ

上記以外の用紙では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。

3 反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときにでる「かえり」）のある用紙を使用していませんか？

反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙に印刷すると、用紙の端がプリントヘッドをこすってしまうことがあります。用紙の反りやバリを取ってから、本機にセットしてください。



4 エプソン製の専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？

専用紙は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れることがあります。
印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから 1 枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。

印刷品質のトラブル（つづき）

印刷がぼやける、にじむ、濃い

印刷を実行すると印刷結果がぼやけたり、インクがにじんできれいに印刷できない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

1 双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」を行っているときに、印刷結果がぼやける場合は、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります（ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレます。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます）。
このようなときは、[各種設定] の [ギャップ調整] を選択して、ギャップのズレを調整してください。
☞本書 64 ページ「ギャップ調整」

2 操作パネルで設定した用紙タイプと実際に使用している用紙の種類は同じですか？

実際に使用する用紙の種類と、操作パネルで設定する [用紙タイプ] の設定が合っていないと、印刷品質に影響を及ぼします。
実際に使用する用紙の種類と操作パネルの設定は、必ず合わせてください。

3 普通紙に写真などを印刷していませんか？

カラー画像やグラフィックスなど、文字などに比べ印刷面積の大きい原稿を普通紙に印刷すると、インクがにじむことがあります。カラー画像などを印刷するときや、より良い品質の印刷をするためには、専用紙のご使用をお勧めします。

4 古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後 6ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。
（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。）
☞本書 61 ページ「インクカートリッジの交換」

5 インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
なお、必ず本機に合った型番のものを使用してください。
本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下のページをご参照ください。
☞本書 61 ページ「インクカートリッジの交換」

印刷にムラがある、色スジがある

印刷を実行すると色ムラや、色スジが発生してきれいに印刷できない。こんなときは、以下のチェック項目を確認してください。

1 プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？

ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。
☞本書59ページ「ノズルチェック」
ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを実行してください。
☞本書60ページ「ヘッドクリーニング」

2 双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？

プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷する「双方向印刷」を行っているときに、印刷結果がぼやける場合は、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります。
（ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレます。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます）。
このようなときは、[各種設定] の [ギャップ調整] を選択して、ギャップのズレを調整してください。
☞本書64ページ「ギャップ調整」

3 古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ってください。
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください
（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります）。
☞本書61ページ「インクカートリッジの交換」

4 インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？

純正品以外のカートリッジをお使いになると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。
インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
なお、必ず本プリンタに合った型番のものを使用してください。
本プリンタで使用できるインクカートリッジの当社純正品については、以下のページをご参照ください。
☞本書61ページ「インクカートリッジの交換」

5 本機は水平で安定した場所に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、設置場所と本機の間に何か物がはさまれていたり、本機底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかって歪み、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。

6 印刷後の写真用紙＜絹目調＞/写真用紙＜光沢＞を重なった状態で放置していませんか？

印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに1枚ずつ広げて乾燥（※）させてください。そうすれば、跡はなくなります。重なっている状態で放置すると、1枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。
※1枚ずつ広げておよそ一昼夜（24時間）程度乾燥させるか、15分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

その他のトラブル

位置がずれる

印刷を実行すると、用紙の思ったところに印刷してくれない場合は、以下のチェック項目を確認してください。

1 操作パネルで設定した用紙サイズと実際に使用している用紙のサイズは同じですか？

実際に使用する用紙のサイズと操作パネルの設定は、必ず合わせてください。

2 用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？また、用紙が曲がってセットされていませんか？

一旦用紙を取り出して、用紙をよく整えてください。
給紙口カバーの右側の突起に沿って用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に正しく合わせてください。

フチなし全面印刷ができない

フチなし全面印刷を実行したつもりなのに､フチなしにならない場合は、以下のチェック項目を確認してください。

1 印刷時の設定で、フチなし印刷をするように設定しましたか？

操作パネルで、フチなし印刷をするように設定したか確認して、再度印刷してください。

2 規格サイズ(※)よりも長さが短い用紙を使っていませんか？

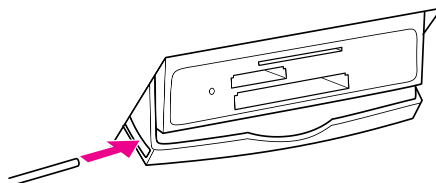
規格サイズよりも長さが約3mm以上短い用紙をお使いになると､本機は用紙下端に3mm程度の余白を残して印刷を終了します。
規格サイズの用紙をお使いください。
※ A4:210 × 297mm / ハガキ：100 × 148mm / L 判：89 × 127mm / 2L 判：127 × 178mm

3 元の写真データに余白が入っていませんか？

元の写真データをご確認ください。
なお、画像の縦横比を調整するために、デジタルカメラなど（データを送信する機器）で自動的に余白が付加される場合もあります。

メモリカードがメモリカードカバーの中に入ってしまった

1 棒などをカードカバーの横から差し込んで、カードを出してください。



電源をオンにしたときの画面が毎回異なる

1 液晶ディスプレイに表示される画面は、前回操作していた先頭の画面となります。

電源をオフにした直前にメモリカード印刷を行っていた場合は、再起動時にメモリカードの印刷画面が表示されます。

液晶ディスプレイがスクリーンセーバー表示になっている

1 電源 ボタン以外のボタンを押すと、操作画面に戻ります。

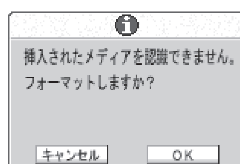
フォーマットしますか？と表示されたら

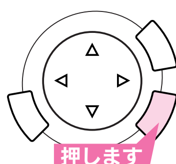
メモリカードをセット（☞本書25ページ「メモリカード・外部機器のセット」）したとき、メモリカードがフォーマット（初期化）されていない場合、以下のメッセージが表示され、カードのフォーマットができます。

ポイント

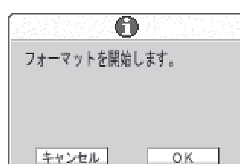
- 使用済みのメモリカードの場合は、フォーマットする前に、カードの中身を確認してください。
- xD-Picture Card はフォーマットできません。

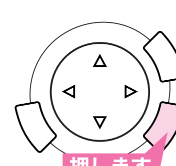
1 カードフォーマットの確認画面が表示されたら OK ボタンを押します。



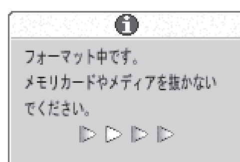


2 フォーマットを実行します。







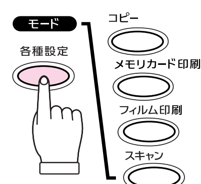


フォーマットが終了すると、メニューに戻ります。

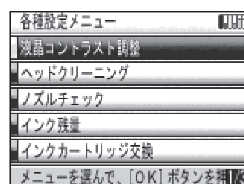
液晶パネルの明るさを調整したい

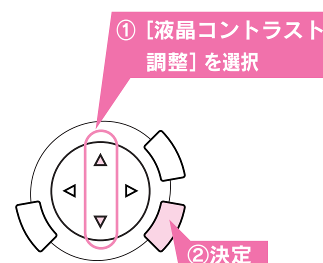
液晶パネルの明るさは、以下の手順で調整します。

1 各種設定 ボタンを押します。

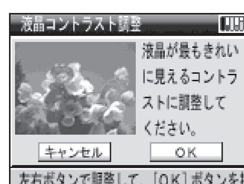


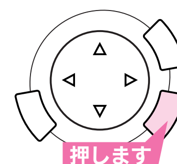
2 [液晶コントラスト調整] を選択して、OK ボタンを押します。





3 ◀ ▶ キーでコントラストを調整して、OK ボタンを押します。





インストールが正常にできない（Windows 98/Me）

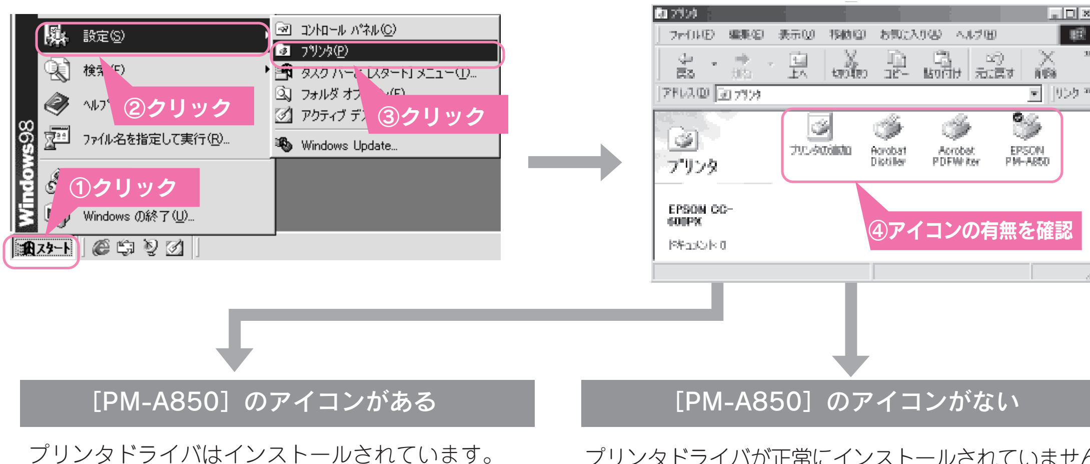
Windows 98/Me のインストール確認

Windows 98/Meをご利用の場合に、本書の手順通りにインストールが進まなかったり、正常に印刷ができないときは、次の手順に従って解決してください。

① 本機を利用するために必要なソフトウェアが正常にインストールされていますか？

1 本機の電源をオンにして、USBケーブルをコンピュータにしっかりと接続します。

2 ［プリンタ］フォルダを開いて、［PM-A850］のアイコンがあるかを確認します。



［PM-A850］のアイコンがある

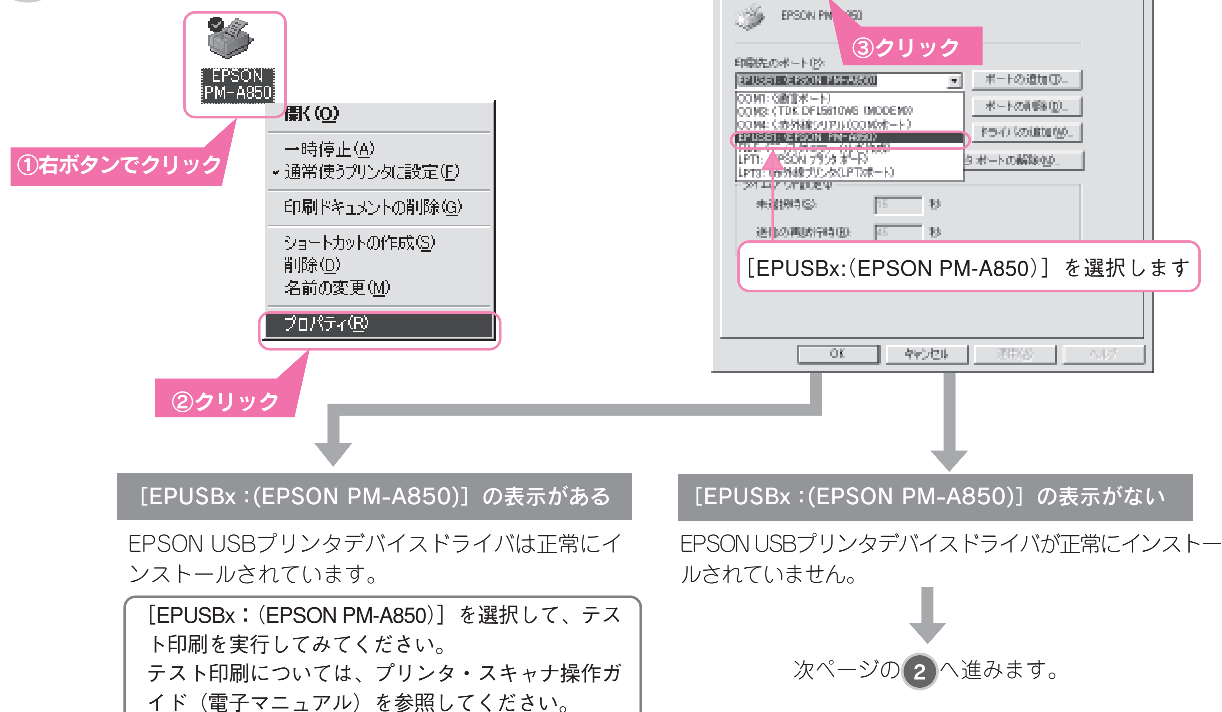
プリンタドライバはインストールされています。

［PM-A850］のアイコンがない

プリンタドライバが正常にインストールされていません。

プリンタドライバをインストールし直してください。
本書80ページ「ソフトウェアのインストールを確認する」

3 印刷先のポートの設定を確認します。



［EPUSBx：(EPSON PM-A850)］の表示がある

EPSON USBプリンタデバイスドライバは正常にインストールされています。

［EPUSBx：（EPSON PM-A850）］を選択して、テスト印刷を実行してみてください。
テスト印刷については、プリンタ・スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）を参照してください。

［EPUSBx：(EPSON PM-A850)］の表示がない

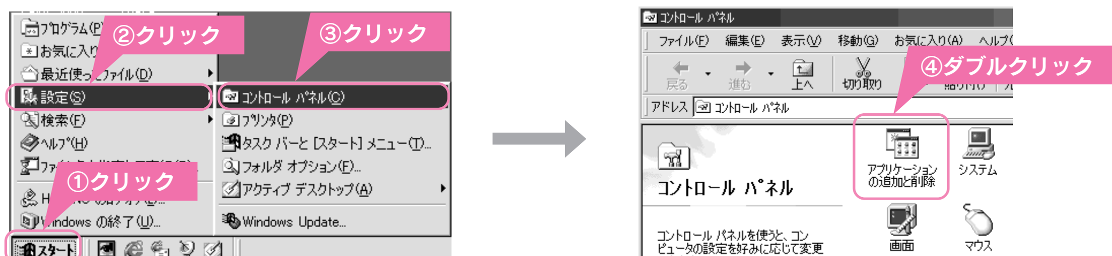
EPSON USBプリンタデバイスドライバが正常にインストールされていません。

次ページの②へ進みます。

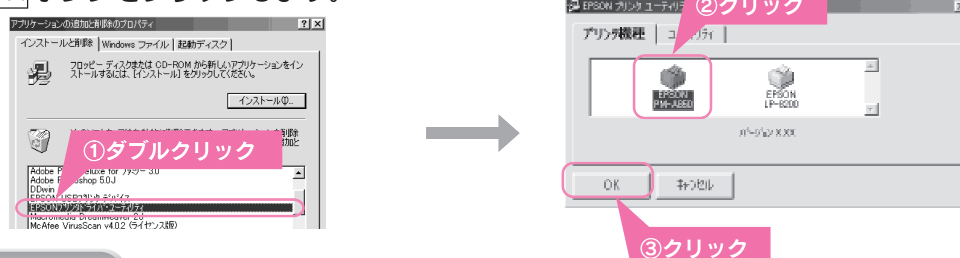
②インストールが不完全な状態で終了している可能性があります。プリンタドライバ、続いて EPSON USB プリンタデバイスドライバの順で一旦削除し、再度インストールします。

1 本機の電源をオフにします。

2 ［アプリケーションの追加と削除］画面を開きます。



3 ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をダブルクリックし、［EPSON PM-A850］を選択して OK ボタンをクリックします。



ポイント

［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］の項目がない場合は⑤へ進みます。

4 画面の指示に従い、プリンタドライバの削除を実行します。

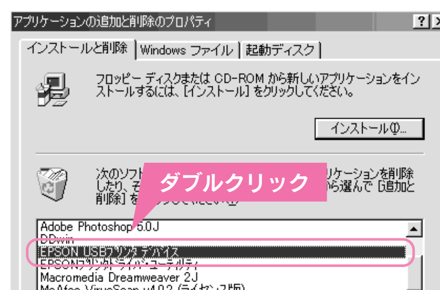
画面の指示に従って はい （OK ）ボタンをクリックします。

5 ［アプリケーションの追加と削除］の画面に戻り、［EPSON USB プリンタデバイス］をダブルクリックします。

ポイント

EPSON の他機種を USB 接続で使用している場合、［EPSON USB プリンタデバイス］を削除すると使用できなくなります。お使いの環境をご確認ください。［EPSON USB プリンタデバイス］の項目がない場合は、プリンタ・スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）をご覧ください。

☞プリンタ・スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）「ソフトウェアの削除方法」



6 EPSON USB プリンタデバイスドライバの削除を実行します。

画面の指示に従って、はい ボタンをクリックします。しばらくするとコンピュータが再起動します。

7 ソフトウェアをインストールし直します。

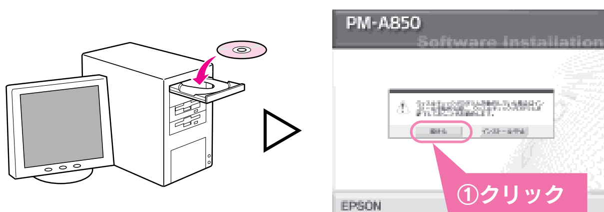
☞本書 80 ページ「ソフトウェアのインストールを確認する」

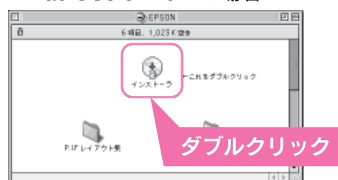
インストールが正常にできない

ソフトウェアのインストールを確認する

Windows をお使いの場合

1 Windows を起動して、「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。表示される以下の画面から、インストールを実行します。





Macintosh をお使いの場合

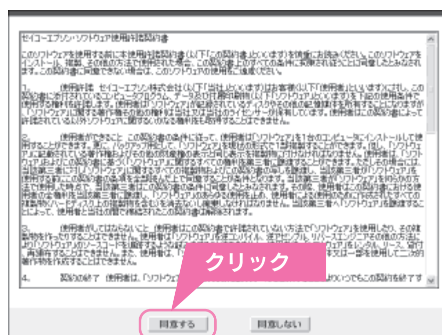
1 Macintosh を起動して、「ソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。表示される「インストーラ」から、インストールを実行します。

Mac OS8.6 ～ 9.x の場合

Mac OS X の場合



2 使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容を確認して、[同意する] ボタンをクリックします。



3 以下の画面で、ソフトウェアを確認・選択します。

<例：Windows の画面>



ソフトウェアを選択する場合は、クリックして、インストールするソフトウェアにチェックを付けます。
（Adobe Acrobat Reader は Windows のみ）

スキャナの一覧に本機が表示されない（Windows）

アプリケーションソフトのスキャナの一覧やコントロールパネルに本機が表示されないときにご覧ください。

1 本機の電源をオンにして、USB ケーブルをコンピュータにしっかりと接続します。

電源がオンになっていないと、スキャナとして認識されません。

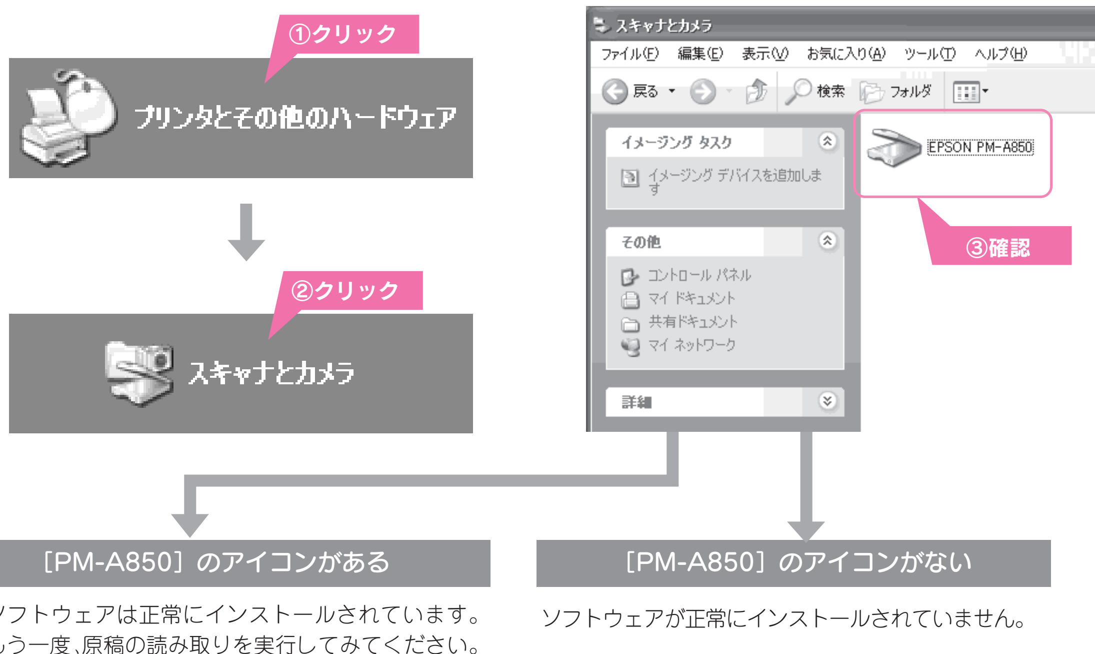
2 ［コントロールパネル］画面を開きます。

Windows XP：［スタート］-［コントロールパネル］の順でクリックします。
Windows XP 以外：［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］の順でクリックします。



3 ［スキャナとカメラ］を開き、PM-A850 のアイコンがあるかを確認します。

Windows XP 以外の場合は、［スキャナとカメラ］アイコンをダブルクリックします。



［PM-A850］のアイコンがある

ソフトウェアは正常にインストールされています。
もう一度、原稿の読み取りを実行してみてください。

［PM-A850］のアイコンがない

ソフトウェアが正常にインストールされていません。

> ソフトウェアEPSON Scanをインストールし直してください。
> 本書80ページ「ソフトウェアのインストールを確認する」

きれいにコピー / 印刷できない

白いスジが入る、色合いが明らかに異なる

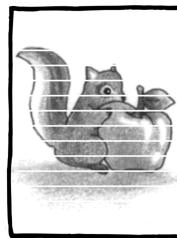
本機を長期間使用していなかったり、動作中に電源プラグを抜いてしまったりすると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。
印刷結果に白いスジが入ったり、明らかに印刷データと異なる色で印刷される場合は、まずノズルチェックを行い、必要に応じてヘッドクリーニングを実行してみましょう。

正常





目詰まり時



白いスジが入る



印刷データと明らかに異なる色で印刷される

① ノズルが目詰まりしていないか確認します。

☞本書 59 ページ「ノズルチェック」



② 印刷結果を確認します。



③ ヘッドクリーニングをします。

☞本書 60 ページ「ヘッドクリーニング」

印刷結果がぼやける、縦罫線がずれる

縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップがズレている可能性があります。
下記の手順でギャップのズレを調整してください。

☞本書 64 ページ「ギャップ調整」

トラブルが解決しないときは



以下の①～③の項目を確認してください。

①本機をパソコンと接続して使用している場合は、「プリンタ・スキャナ操作ガイド」（電子マニュアル）をご覧ください

プリンタドライバと同時にインストールされた「プリンタ・スキャナ操作ガイド」（電子マニュアル）の「トラブル対処方法」には、本書に載っていないトラブルの対処方法が記載されています。
「プリンタ・スキャナ操作ガイド」の起動方法 / 使い方については、以下のページを参照してください。
☞本書 48 ページ「詳しい使い方を知りたいときは」

「プリンタ・スキャナ操作ガイド」 トラブル対処方法のもくじ

プリンタとして使う場合のトラブル	スキャナとして使う場合のトラブル
紙詰まり うまく給紙できない 印刷品質が悪い 印刷面がこすれる／汚れる 印刷位置がずれる／はみ出す 写真をきれいに印刷できない 四辺フチなし印刷ができない ホームページを思い通りに印刷できない 画面にエラーが表示される 電源が入らない 印刷が始まらない その他のトラブル	本体の動作確認 電源がオンにならない 電源をオンにすると、ガタガタと音がする / エラーランプが点灯した スキャナとして認識されない 取り込みに時間がかかる 本体のスキャナ関連ボタンを押しても動作しない 操作パネルのボタンを押したときの動作が違う プレビュー画像の色がおかしい 画像がぼけている・細部が良く見えない・ゆがんでいる 点がいくつか現れるだけで画像にならない 画像が暗い・原稿の裏面が透けて取り込まれてしまう 画像にモアレ（網目状の陰影）が生じる 画像にむらやシミ、斑点がでる 画像が画面に大きく表示される 画像の色がセットした原稿と違う 文字原稿の認識率がよくない ディスプレイと印刷結果の色が合わない 全自動モード､またはサムネイルプレビューでコマが正常に切り出されない 原稿種でフィルムを選択できない フィルムの取り込みで画像がおかしい ネガフィルムのプレビュー画像が粗い、色がおかしい 色付きの縞模様が生じる

ポイント

Windows をお使いの場合

以下の画面からも、「プリンタ・スキャナ操作ガイド」の「トラブル対処方法」を表示させることができます。

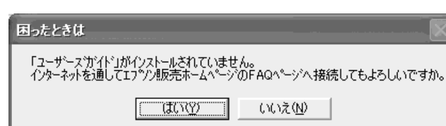
プリンタドライバの［基本設定］タブ



EPSON プリンタウィンドウ!3 の画面



『プリンタ・スキャナ操作ガイド』（電子マニュアル）がインストールされていない場合は、右のメッセージが表示されます。
［はい］ボタンをクリックすると､インターネットを通してエプソン販売（株）のホームページへ接続します。



トラブルが解決しないときは（つづき）

②インターネットに接続できる場合は、インターネットFAQをご覧ください

「プリンタ・スキャナ操作ガイド」（電子マニュアル）をご覧いただいても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネットに接続できる場合は、インターネットFAQをお勧めします。

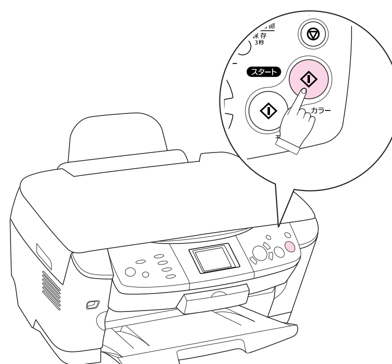
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。
ぜひご活用ください。＜ http://www.i-love-epson.co.jp/faq ＞
上記「プリンタ・スキャナ操作ガイド」の「インターネットFAQのご案内」からも接続できます。

③本体が故障していないかをご確認の上、お問い合わせください

本体の動作確認方法

コピー機能を使って本体の動作確認をします。コンピュータと接続していない状態で実行できるので、本体の動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

1. 本機の電源をオンにします。
2. オートシートフィーダに用紙をセットします。
3. 原稿台に原稿をセットします。
4. カラー ボタンを押します。
   本書16ページ「基本のコピー（A4普通紙にコピーする）」



コピーができない





故障している可能性があります。
お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理相談窓口へご相談ください。
＊修理相談窓口のお問い合わせ先は本書巻末にあります。

コピーができる





カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。
＊カラリオインフォメーションセンターのお問い合わせ先は本書巻末にあります。
お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称をご確認の上ご連絡ください。

付録

使用できる用紙の種類と印刷時の注意

コピーやメモリカード印刷で使用できる用紙／使用できない用紙

○ 使用できます：×使用できません

用紙名	標準／リピートコピー	フチなし／ギリギリコピー	2・4アップ*2／ポスターコピー*2	ミラーコピー*2	ミニフォトシール	リピートコピー名刺*2	写真コピー
官製ハガキ（再生紙）	○※3	○※3	×	×	×	×	×
官製ハガキ（インクジェット紙）	○※3	○※3	×	×	×	×	×
光沢紙	○	○	○	×	×	×	×
フォトマット紙（PMマット紙）	○	○	○	×	×	×	×
フォト・クォリティ・カード2	○	○	×	×	×	×	×
写真用紙＜光沢＞※1（PM写真用紙＜光沢＞）	○	○	○	×	×	×	○
写真用紙＜絹目調＞※1（PM/MC写真用紙＜半光沢＞）（PM写真用紙＜半光沢＞）	○	○	○	×	×	×	○
スーパーファイン紙	○	△※5※6	○	×	×	×	×
アイロンプリントペーパー	×	×	×	○	×	×	×
ミニフォトシール	×	×	×	×	○	×	×
フォト光沢名刺カード	×	×	×	×	×	○	×
普通紙 両面上質普通紙 事務用普通紙	○	△※4※5※6	○	○	×	×	×

※1　モノクロコピーはできません。
※2　使用可能な用紙サイズは、A4のみです。
※3　[フチなし]、[ギリギリ] でコピーができるのは、通信面のみです。宛名面には印刷できません。
※4　用紙タイプを [普通紙] にしてください。品質は指定できません。
※5　[フチなし]、[ギリギリ] コピーの場合、印刷データによっては印刷結果が汚れる場合があります。
※6　プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。

プリンタとしてコンピュータから印刷する場合に使用できる用紙		
スーパーファイン紙	光沢紙	スーパーファイン専用ラベルシート
スーパーファイン専用ハガキ	写真用紙＜光沢＞（PM写真用紙＜光沢＞）	アイロンプリントペーパー
写真用紙＜絹目調＞（PM/MC写真用紙＜半光沢＞）	フォトマット紙（PMマット紙）	ミニフォトシール
写真用紙＜絹目調＞（PM写真用紙＜半光沢＞）	フォト・クォリティ・カード2	両面上質普通紙
フォト光沢名刺カード	官製ハガキ（再生紙）	官製ハガキ（インクジェット紙）



用紙の紹介と印刷時の注意

使用できる用紙の種類と印刷時の注意について説明します。

 ポイント

- 一般の室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。
- 丸まっていたり、しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。
- 再生紙は、紙質によってはにじむことがありますので試し印刷をしてから購入されることをお勧めします。
- 折り曲げたり、丸めたりしたハガキは使用しないでください。
- 用紙は、必ず縦方向にセットしてください（往復ハガキのみ横方向にセットします）。
- 封筒に印刷する場合の注意事項については、「プリンタ・スキャナ操作ガイド」－「封筒に印刷」－「封筒のセット方法」（電子マニュアル）を参照してください。

高画質な写真プリントができるエプソン製専用紙

ご家庭で気軽に高画質な写真プリントができる用紙です。

写真用紙

用紙名	特長	サイズ 型番	セット 可能枚数	操作パネルの選択項目 （コピー機として使用する場合）
写真用紙<光沢> （旧名称※：PM 写真用紙 <光沢>）	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できます。つややかに仕上がるのでデジタルカメラで撮った記念写真などをアルバムに入れたり、フォトフレームに入れて飾ったりと、まさに写真として使えます。	L 判 KL20PSK（20 枚入り） KL50PSK（50 枚入り） KL100PSK（100 枚入り） 2L 判 K2L20PSK（20 枚入り） A4 KA420PSK（20 枚入り） KA450PSK（50 枚入り） KA4100PSK（100 枚入り） KA4250PSKN（250 枚入り） 六切 K6G50PSK（50 枚入り）	20 枚	用紙タイプ：写真用紙
写真用紙<絹目調> （旧名称※：PM 写真用紙 <半光沢>） （旧名称※：PM/MC 写真用紙 <半光沢>）	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できる光沢感をおさえた写真用紙です。アルバムやフォトフレームに入れて飾ったりと幅広い使い方ができます。	L 判 KL20MSH（20 枚入り） KL100MSH（100 枚入り） 2L 判 K2L20MSH（20 枚入り） A4 KA420MSH（20 枚入り）	20 枚	用紙タイプ：写真用紙
写真用紙<絹目調>はがき （旧名称※：写真用紙 <半光沢>はがき）		ハガキ KH20MSH（20 枚入り）		

※　用紙の商品名が変更されていますが、品質は同等です。

使用できる用紙の種類と印刷時の注意（つづき）

光沢紙

用紙名	特長	サイズ 型番	セット 可能枚数	操作パネルの選択項目 （コピー機として使用する場合）
光沢紙	デジタルカメラで撮った写真やCGなどの作品を印刷するのに適した厚口タイプの光沢紙です。	A4 KA420GP（20枚入り） KA450GP（50枚入り） KA4100GP（100枚入り）	20枚	用紙タイプ：光沢紙

マット紙

用紙名	特長	サイズ 型番	セット 可能枚数	操作パネルの選択項目 （コピー機として使用する場合）
フォトマット紙 （旧名称※：PMマット紙）	厚みのある非光沢の写真用紙です。落ち着いた質感を実現できます。	A4 KA450PM（50枚入り）	20枚	用紙タイプ：フォトマット紙
スーパーファイン紙	デジタルカメラで撮影した写真やCG作品、写真/グラフ入りの文書の印刷に適した専用紙です。	A4 KA4100NSF（100枚入り） KA4250NSF（250枚入り）	エッジガイドの▼マークまで	用紙タイプ：スーパーファイン紙

※　用紙の商品名が変更されていますが、品質は同等です。

普通紙

用紙名	特長	サイズ 型番	セット 可能枚数	操作パネルの選択項目 （コピー機として使用する場合）
両面上質普通紙＜再生紙＞	インクジェット用の両面普通紙です。両面に印刷してもあまり裏写りしません。古紙100%配合再生紙です。	A4 KA4250NPD（250枚入り）	エッジガイドの▼マークまで	用紙タイプ：普通紙

特殊用紙

用紙名	特長	サイズ 型番	セット可能枚数	給紙補助シート	操作パネルの選択項目（コピー機として使用する場合）
ミニフォトシール	小さなシールを作ることのできる用紙です。16分割シールに対応した機能から印刷してください。	ハガキ MJHSP5（5枚入り）	1枚	「給紙補助シートA/B」を一番下にセットしてください	用紙タイプ：シール
アイロンプリントペーパー	印刷した写真を、衣類（綿100%または50%以上の混紡）に転写することのできる用紙です。オリジナルのTシャツなどができます。	A4 MJTRSP1（5枚入り）	1枚	ー	用紙タイプ：アイロン
フォト光沢名刺カード	四辺フチなし全面印刷で名刺サイズのカードが作れる用紙です。	A4サイズ KNC10PP（10枚入り）	1枚	ー	用紙タイプ：フォト
スーパーファイン専用ラベルシート	オリジナルのステッカーを作ることのできる裏面糊付きのラベルシールです。	A4 MJASP5（10枚入り）	1枚	ー	用紙タイプ：スーパーファイン紙
スーパーファイン専用ハガキ	デジタルカメラで撮影した写真入りのハガキ印刷に適した光沢のないハガキです。	ハガキ MJSP5（50枚入り）	50枚	ー	用紙タイプ：スーパーファイン紙
フォト・クォリティ・カード2	デジタルカメラで撮った写真やイラストを使ったハガキの印刷に適した色あせにくい光沢ハガキです。	ハガキ PMHSP1（20枚入り）	20枚	ー	用紙タイプ：光沢紙

市販の用紙

一般に販売されている事務用普通紙をご利用ください。

用紙名	サイズ	セット可能枚数	操作パネルの選択項目
事務用普通紙*1	A4 B5	エッジガイドの ▼マークまで	用紙タイプ：普通紙 コピー用紙サイズ：A4
官製ハガキ*2	ハガキ	50枚	用紙タイプ（通信面の場合）：官製ハガキ （宛名面の場合）：官製ハガキ コピー用紙サイズ：ハガキ
官製ハガキ（インクジェット紙）	ハガキ	50枚	用紙タイプ（通信面の場合）：官製IJハガキ （宛名面の場合）：官製ハガキ コピー用紙サイズ：ハガキ
封筒 （コピー機能では使用できません）	長形3号・4号 洋形1号・2号・3号・4号	10枚	

*1 用紙厚0.08mm～0.11mm、用紙重量64g/m² ～ 90g/m² のものを使用してください。
*2 往復ハガキはコピー機能で使用できません。

印刷後の用紙の保存方法

印刷後は、変色を防ぐために以下の内容を参考にして正しい展示・保存を行ってください。正しい展示・保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

ポイント

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のパッケージに添付されている取扱説明書をご参照ください。

乾燥方法

乾燥していない状態でアルバムなどに保存するとにじみが発生することがありますので、印刷後は印刷面が重ならないように注意して、十分に乾燥させてください。すべての印刷物を広げて乾燥させるスペースがない場合は、重ねて乾燥させることも可能ですが、その場合はまず、それぞれを15分程度乾燥させた後、必ず吸湿性のあるコピー用紙などを一枚ずつ印刷面に挟んで乾燥させてください。

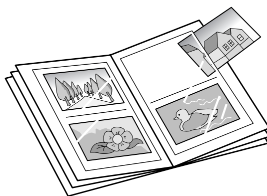
注意

- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

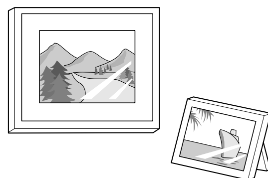
保存・展示方法

乾燥後は、以下の説明を参照して速やかに保存・展示を行ってください。

- **クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存**
  光や空気を遮断することで変色の度合いを極めて低く抑える、一番良い保存方法です。



- **ガラス付き額縁に入れて展示**
  空気を遮断する展示方法で、変色の度合いを抑えることができます。



注意

- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存・展示は避けてください。

ポイント

- クリアファイルは、用紙よりも大きいサイズのものをご使用ください。
- ミニフォトシールは、印刷面にシートが密着するタイプのアルバムなどに入れないでください。印刷結果がにじむ場合があります。間紙を挟んでクリアファイルに入れてください。

サービス・サポートのご案内



弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間 FAX でお引き出しいただけます。
FAX 付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけください。
FAX 番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容：製品情報（カタログ、機能概要）、技術情報（Q&A 他）、パソコンスクール、サービスセンター情報など

カラリオインフォメーションセンター

EPSON カラリオ製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間：本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネットサービス

EPSON製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
エプソン販売ホームページ：http://www.i-love-epson.co.jp

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪・長野）
受付時間：本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地：本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには”より楽しく”ビジネスユーザーには”経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。

「MyEPSON」について

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。
「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報や、さまざまなサービスを提供いたします。

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」への登録がお済みで、ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の情報を「MyEPSON」へ追加登録していただきますようお願いいたします。
追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスのご提供が可能となります。

「MyEPSON」のサービスの詳細や「MyEPSON」への登録方法については、同梱の『ソフトウェア CD-ROM』をご覧ください。「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録も簡単に行うことができます。

サービス・サポートのご案内（つづき）

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」、『プリンタ・スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）』の「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないかを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

保守サービスに関しての受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
●お買い求めいただいた販売店
●エプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください）
受付時間：月曜日〜金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
受付時間：9：00〜17：30

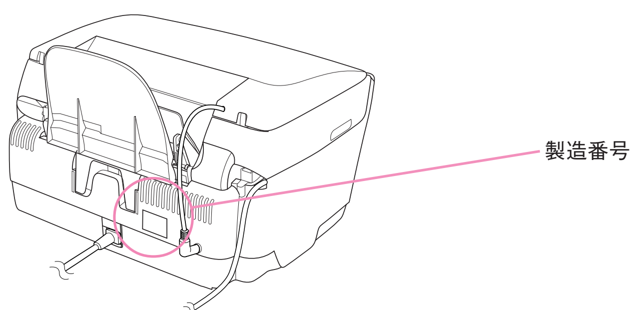
保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス	• 指定運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。下図のラベル内容をご確認ください。



本機の仕様

技術的な仕様について記載しています。

プリンタ部基本仕様

ノズル配列	黒インク：90 ノズル カラー　：90 ノズル×5 色（シアン、マゼンタ、イエロー、ライトシアン、ライトマゼンタ）
印字方向	双方向最短距離印刷（ロジカルシーキングつき）
解像度	2880dpi × 720dpi（最大）
紙送り方式	ASF 方式フィリクションフィード
入力データバッファ	64KByte

スキャナ部基本仕様

走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り
画像読み取りセンサ	6 ライン CCD（千鳥配列）オンチップマイクロレンズ付
原稿サイズ	A4、US レターまで
最大有効領域	216 × 297mm
最大有効画素	主走査 20400 画素×副走査 28080 画素（2400dpi）
解像度	主走査：2400dpi　副走査：4800dpi
読み取り解像度	50 ～ 6400dpi まで（1dpi 刻みで設定可能）、（12800dpi は 6400dpi × 200%で実現）
階調 読み取り時間	16bit（入力）/1、8、16bit（出力） • 2400dpi、A4 データ転送時間含まず モノクロ 2 値：約 13.7 × 10^{-3}sec/line フルカラー：約 13.7 × 10^{-3}sec/line • 600dpi、A4 データ転送時間含まず モノクロ 2 値：約 4.8 × 10^{-3}sec/line フルカラー：約 4.8 × 10^{-3}sec/line

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
型番	黒インクカートリッジ：ICBK32 カラーインクカートリッジ： ICC32（シアン）：ICM32（マゼンタ）：ICY32（イエロー） ICLC32（ライトシアン）：ICLM32（ライトマゼンタ）
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限 開封から 6ヵ月以内
保存温度	保存時：－ 30℃～ 40℃（40℃の場合 1ヵ月以内） 輸送時：－ 30℃～ 50℃（50℃の場合 240 時間以内、40℃の場合 1ヵ月以内） 本体装着時：－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1 カ月以内）
カートリッジ外形寸法	幅 12.7mm ×奥行き 73.46mm ×高さ 55.25mm
寿命	400[*1] ページ ＜ A4、ISO/IEC 10561 Letter Pattern at 360dpi ＞

*1　この数値はインクカートリッジを交換後、連続印刷[*2] した場合の値です。インクカートリッジの寿命はプリントヘッドのクリーニングの回数によって変わります。また、本機に最初に取り付けたインクカートリッジは、本機を印刷可能な状態にするためにもインクが使用されます。

*2　連続印刷： 電源 ボタンのオン・オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく印刷し続けること。

ポイント

- インクは -16℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 110V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ～ 60.5Hz
定格電流	0.8A
消費電力	コピー時平均約23W（ISO/IEC 10561レターパターン原稿コピー） 低電力モード 時約6W
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B に適合

総合仕様

プリントヘッド寿命	30 億ドット（1 ノズルあたり）
温度	動作時　10℃～ 35℃ 輸送時　－ 20℃～ 60℃（40℃の場合 1ヵ月以内、60℃の場合 120 時間以内）
湿度	動作時　20 ～ 80％（非結露） 保存時　20 ～ 85％（非結露） 輸送時　5 ～ 85％（非結露）
製品重量	約 10.0kg
製品外形寸法	幅 455.9mm ×奥行き 439.1mm ×高さ 256.0mm （ゴム足、給紙サポート含まず）

この範囲で使用してください

湿度（％）　80　55　20

10　27　35　温度（℃）

USB インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version1.1（プリンタ部）
転送速度	480Mbps（High Speed Device）
適合コネクタ	USB Series B

入力コネクタにおける信号の配列および信号の説明

ピン番号	信号名	入力 / 出力	機能
1	VCC	―	ケーブル電源、最大電流 2mA
2	-DATA	双方向	データ
3	+DATA	双方向	データ、1.5k Ωの抵抗を経由して +3.3V にプルアップ
4	Ground ―	―	ケーブルグラウンド

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などを本機（プリンタ）で印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）

刑法	第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法	第 1 条、第 2 条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

索引

数字

アルファベット

あいうえお

索引

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所　在　地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けするサービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話　**0570ー090ー090**（全国ナビダイヤル）　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
0570ー004116（全国ナビダイヤル）　【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土曜日10:00～17:00（祝日を除く）
＊ナビダイヤルとは、NTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルはご利用いただけません。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、下記の最寄り窓口へお問い合わせください。
札幌（011）222ー7931　仙台（022）214ー7624　東京（042）585ー8555　名古屋（052）202ー9531　大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430　福岡（092）452ー3942　【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土曜日10:00～17:00（祝日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221ー7911　東京（042）585ー8500　名古屋（052）202ー9532　大阪（06）6397ー4359　福岡（092）452ー3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京　TEL（03）5321-9738　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。　http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンアートスタジオあずみ野　〒399-8201 長野県南安曇郡豊科町南穂高1115 スワンガーデン安曇野内
【開館時間】 10:00～18:00（水曜日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.i-love-epson.co.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社　フリーダイヤル0120ー251528　でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2003. 5（A）

PictBridge













MEMORY STICK PRO



PRINT Image Matchingは、デジタルカメラによって生成されたイメージのヘッダーに含まれるコマンド（カラーセッティング、イメージパラメータ情報）をベースとした画像処理技術を示しています。
PRINT Image Matchingの仕様書 Version 2.0に対する著作権はセイコーエプソン株式会社が所有しています。

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先一覧

エプソン スマートパネル
EPSON SMART PANEL



ニューソフトジャパン株式会社
ニューソフトジャパン カスタマーサポートセンター
TEL　　　　：03-5472-7008
FAX　　　　：03-5472-7009
受付時間　　：10：00 ～12：00、13：00 ～17：00
　　　　　　（土曜、日曜、祝祭日を除く）
電子メール　：support@newsoft.co.jp
ホームページ：http://nj.newsoft.com.tw/

アークソフト フォトインプレッション
ArcSoft PhotoImpression



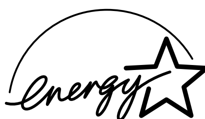
アークソフトジャパンコールセンター
TEL　　　　：03-5795-1392
受付時間　　：10：00 ～12：00、13：00 ～18：00
　　　　　　（土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX　　　　：03-5795-1397
電子メール　：support@arcsoft.jp
ホームページ：http://www.arcsoft.jp/

読んde!!ココ パーソナル



エー・アイ・ソフト株式会社
TEL　　　　：0263-33-3632（松本）
　　　　　　03-3376-7440（東京）
受付時間　　：10：00 ～12：00、13：00 ～17：00
　　　　　　（日曜、祝祭日を除く）
FAX　　　　：0263-36-5751
ホームページ：http://www.aisoft.co.jp/japanese/support/index.asp

上記一覧以外のソフトウェアに関するお問い合わせは、カラリオインフォメーションセンターへお問い合わせください。
製品に関するお問い合わせ先の電話番号・修理センターの住所・連絡先は、この裏ページにあります。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



この取扱説明書は再生紙を使用しています。本書はリサイクルに配慮して作成しています。不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

PM-A850　基本操作ガイド

EPSON

Printed in XXXX 03.XX-XX

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
4048130_00	全て	新規制定	
4048130_01	20	2 アップコピー/4 アップコピーのイメージイラストを追加	
	20	キャプションを「原稿を1枚ずつセット」に修整	
	20	コピーレイアウト選択時に「2 アップまたは 4 アップを選択し」を追加	
	20	コピー実行時に「1 枚目の原稿の読み取りが実行されます」と追加	
	25	「外部機器のセット」に（必要な方のみご覧ください）を追加	
	25	ポイントから「フラッシュメモリー」を削除	
	26,27,28	「選んで印刷」に「写真を複数枚選ぶこともできます」を追加	
	26,27	「DPOF」に「（デジタルカメラ側でプリント指定をした方のみ）」を追加	
	26,27	印刷設定画面の説明（画像と説明）を追加	
	27	日付印刷の設定手順を追加	
	28	「選んで印刷」に「写真を複数枚選ぶこともできます」を追加	
	28	「選んで印刷」「すべて印刷」「範囲印刷」を画面+手順の記載に変更	
	36	「セット可能なメモリカード」下の※を該当項目の下に移動	
	37	フィルムセットのレイアウト変更（ストリップとマウントを分ける）	
	37	ストリップ、マウントの手順にフィルムの表裏、天地などがわかるイラストを追加	
	37	フィルムホルダ設置のイラストを変更	
	38	フィルムタイプの選択手順に［OK］ボタンを押してしばらく待つことを追記	
	38	印刷する写真と枚数の設定時に表示される写真の向きを確認することを追記	
	38,39,40	印刷設定画面の説明（画像と説明）を追加	
	41	フィルムホルダセットのイラストを変更（ストリップ/マウント）	
	41	フィルムの天地と表裏のイラストを追加（ストリップ/マウント）	
	53	ワイヤレス印刷のイラストから携帯電話を削除	
	裏表紙	アークソフトの URL を修正	